

通信モジュール内蔵 メーカーブランド Windows® PC・タブレット製品

通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法について

本書は「通信モジュール内蔵 メーカーブランド Windows® PC・タブレット製品」の通信モジュールを工場出荷状態（デフォルト状態）に戻す設定方法をご説明するものです。本書の内容をよくお読みいただき、必要に応じて通信モジュールを工場出荷状態に戻して下さい。

! 本書について

- 本書で説明する対象製品は、ソフトバンク通信サービスのご利用についてソフトバンク（以下、「当社」といいます。）が推奨し、メーカー各社より製造販売される「通信モジュール内蔵 メーカーブランド Windows® PC・タブレット製品」（以下、「メーカーブランド製品」といいます。）です。対象のメーカーブランド製品は次のサイトでご確認下さい。
<http://www.softbank.jp/biz/mobile/lineup/pc/>
- 本書は、Windows® 11 および Windows® 10 ならびに Windows® 8.1 を例に説明しています。Windows® のバージョンによっては画面・機能が一部異なる場合があります。
- 本書内で「SoftBank」と説明する箇所は、ネットワークの状況によって「SoftBank(5G)」もしくは「SoftBank(5GSA/***)」または「SoftBank(LTE)」もしくは「SoftBank(UMTS)」等と表示されます。また、接続先の設定内容によって「SoftBank(ai+ 5G/4G LTE)」「SoftBank(ai+ 4G LTE)(LTE)」または「SoftBank(ai+ 4G LTE)(UMTS)」等と表示されます。

はじめに

当社ネットワークの接続に必要なアクセスポイント（APN）、ユーザー名、パスワード等の各情報（以下、「アクセスポイント情報等」といいます。）は、メーカーブランド製品の仕様上、Windows® 上にデータとして格納されるだけではなく、メーカーブランド製品に搭載されている通信モジュールにもデータとして格納されます（通信モジュールの工場出荷状態（デフォルト状態）には、当社標準のアクセスポイント（plus.4g）の情報が格納されています。）。

このような通信モジュールへ格納されているアクセスポイント情報等の消去には、通信モジュールを工場出荷状態に戻すことが必要です。工場出荷状態に戻さず、Windows® の初期化（リカバリー）のみを実施した場合、Windows® に格納されているアクセスポイント情報等は削除されますが、通信モジュールへ格納されているアクセスポイント情報等は削除されず、初期化（リカバリー）後も通信モジュールへ格納されているアクセスポイント情報等で当社ネットワークへ接続が可能となる場合があります。

特に法人向け閉域網サービスをご利用のお客さまは、Windows® の初期化（リカバリー）を実施する場合、必ず本書の手順に沿って、Windows® の初期化（リカバリー）前に通信モジュールを工場出荷状態に戻して下さい。通信モジュールを工場出荷状態に戻さない場合、初期化（リカバリー）後もお客様専用閉域網へ接続が可能となる場合がありますので、ご注意下さい。

! 通信モジュールを工場出荷状態に戻す際のご注意点

- 通信モジュールを工場出荷状態に戻すには、別途当社所定の USIM カードまたは eSIM（eSIM は対応メーカーブランド製品でご利用の場合に限ります。）が必要です。また、当該 USIM カードまたは eSIM は、当社通信サービスの利用ができる状態である必要があります。
- 当社所定の USIM カードとは、メーカーブランド製品に対応する料金プランを登録した専用のマルチサイズ対応 USIM カード「5G-USIMmulti(F)」または「USIM カード (F)」を指します。また、当社所定の eSIM とは、メーカーブランド製品に対応する料金プランを登録した専用の eSIM（商品コード：「IDCAC1」または「TLCAC1」）を指します。
- 本書で説明する通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定は当社のネットワーク圏内で行って下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。
- 本書で説明する「eSIM を適用する」とは、当社所定の eSIM のプロファイルをダウンロードならびにインストールした後、当該プロファイルについて [使用] の設定を行い、当社ネットワークへの接続ができる状態のことを指します。
- eSIM をご利用の場合、本書で説明する通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定を先に実施した上で、eSIM プロファイルの削除（リセットを含みます。）または Windows® の初期化（リカバリー）を実施して下さい。本書で説明する通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定より先に eSIM プロファイルの削除（リセットを含みます。）または Windows® の初期化（リカバリー）を実施した場合、正しく通信モジュールを工場出荷状態に戻すことができませんのでご注意下さい。

! 免責事項

- 各専用ツールを使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す場合、それら各専用ツールは各通信モジュールの製造元より提供されるものです。当社では、特定のメーカーブランド製品における当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OS のエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。
- 本書で説明する方法を実施しても、通信モジュールに格納されているアクセスポイント情報等が消去されない場合があります。その場合、Windows® の初期化（リカバリー）を実施しても通信モジュールへ格納されている消去されなかったアクセスポイント情報等で当社ネットワークへ接続が可能となる場合があります。特に法人向け閉域網サービスをご利用のお客さまは、本書で説明する方法で通信モジュールを工場出荷状態に戻すことに加え、初期化されるメーカーブランド製品で使用していたユーザー名（ID）、パスワード情報等をご利用の法人向け閉域網サービスの RADIUS より削除または同 RADIUS にてアクセス不許可の設定やパスワード変更を行い、該当の ID からの接続を停止いただきますようお願い致します。

設定方法

本書の構成は以下の通りです。

- 手順 1-1 専用ツール（Telit 社製モジュール専用）を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す
→本書 6 ページ
- 手順 1-2 専用ツール（Foxconn 社製モジュール専用）を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す
→本書 18 ページ
- 手順 1-3 専用ツール（SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7565 専用）を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す
→本書 28 ページ
- 手順 1-4 専用ツール（SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7430 専用）を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す（Windows® 10）
→本書 37 ページ
- 手順 1-5 専用ツール（SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7430 専用）を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す（Windows® 11）
→本書 54 ページ
- 手順 1-6 専用ツール（SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7431 専用）を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す
→本書 63 ページ
- 手順 1-7 専用ツール（SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM9190 専用）を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す
→本書 72 ページ
- 手順 2 手動で APN（プロファイル）を設定して通信モジュールを工場出荷状態に戻す
→本書 81 ページ

なお、メーカー・ブランド製品や Windows® OS のバージョン等により、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定手順が異なります。次ページにてご利用の製品や OS を確認して設定を行って下さい。

■メーカーブランド製品・OS バージョンごとの設定手順

メーカー・ブランド製品または搭載通信モジュール	OS バージョン等 (※1)	設定手順
Telit LN940 搭載モデル VAIO 社製 (※2)	Windows® 10	手順 1-1
Foxconn T77W676 搭載モデル 日本 HP 社製	Windows® 10	手順 1-2
SIERRA WIRELESS EM7565 搭載モデル NEC 社製	Windows® 10 (Version 2004 以降を除きます)	手順 1-3
以下の製品または通信モジュール搭載モデルで Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004) 以降の製品 (※4) SIERRA WIRELESS EM7565 搭載モデル NEC 社製	Windows® 10 (Version 2004 以降)	手順 2
SIERRA WIRELESS EM7430 搭載モデル パナソニック コネクタ社製/富士通社製/Dynabook 社製/Lenovo 社製/ Dell 社製/NEC 社製	Windows® 10 (Version 2004 以降を除きます)	手順 1-4 (※3)
以下の製品または通信モジュール搭載モデルで Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004) 以降の製品 (※5) *Windows® 11 を除きます SIERRA WIRELESS EM7430 搭載モデル パナソニック コネクタ社製/富士通社製/Dynabook 社製/Lenovo 社製/ Dell 社製/NEC 社製	Windows® 10 (Version 2004 以降)	手順 2
SIERRA WIRELESS EM7430 搭載モデル パナソニック コネクタ社製/富士通社製/Dynabook 社製/Lenovo 社製/ Dell 社製/NEC 社製	Windows® 11	手順 1-5
SIERRA WIRELESS EM7431 搭載モデル パナソニック コネクタ社製	Windows® 11	手順 1-6
SIERRA WIRELESS EM9190 搭載モデル パナソニック コネクタ社製	Windows® 11	手順 1-7
Fibocom L850-GL 搭載モデル 日本 HP 社製★/Lenovo 社製/NEC 社製/Dynabook 社製 Fibocom L860-GL 搭載モデル Lenovo 社製 Fibocom L860-GL-16 搭載モデル 日本 HP 社製/Lenovo 社製 QUECTEL EM120R-GL 搭載モデル Lenovo 社製 その他通信モジュール搭載モデル (製品名) Surface Pro LTE Advanced Surface Pro X Surface Go LTE Advanced/Surface Go 2 LTE Advanced Surface Pro 7+ LTE Advanced 富士通 FUTRO	Windows® 10 (★は Windows® 11 を含みます)	手順 2
Foxconn T77W968 搭載モデル Dell 社製 Fibocom L860-GL-16 搭載モデル 日本 HP 社製/Dell 社製/Lenovo 社製 QUECTEL EM061K-GL 搭載モデル Lenovo 社製 Thundercomm M12M-JP 搭載モデル 富士通社製 Thundercomm T62M-EA 搭載モデル 富士通社製 その他通信モジュール搭載モデル (製品名) Surface Pro 8 LTE Advanced/Surface Go 3 LTE Advanced Surface Pro 9 with 5G/Surface Pro with 5G (第 11 世代) Surface Pro 10 with 5G/Surface Laptop 5G for Business ASUS BR1104FGA/ASUS BR1204FGA	Windows® 11	手順 2

(※1) 各製品の対応・サポート OS は当社ホームページ (<https://www.softbank.jp/biz/services/mobile/lineup/pc/>) にてご確認下さい。

(※2) 一部の製品は 2017 年 9 月以降発売モデルに限ります。

(※3) Windows® 10 で専用ツールが動作しない場合は、手順 2 で設定を行って下さい。

(※4) [Windows® 10 May 2020 Update \(Version 2004\) 以降の OS バージョンでは、専用ツール \(『手順 1-3』 SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7565 専用ツール\) を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻すことはできません。必ず『手順 2』で通信モジュールを工場出荷状態に戻して下さい。](#)

なお、Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) までは、専用ツール (『手順 1-3』 SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7565 専用ツール) で通信モジュールを工場出荷状態に戻すことは可能です。

(※5) [Windows® 10 May 2020 Update \(Version 2004\) 以降の OS バージョンでは、専用ツール \(『手順 1-4』 SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7430 専用ツール\) を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻すことはできません。必ず『手順 2』で通信モジュールを工場出荷状態に戻して下さい。](#)

なお、Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) までは、専用ツール (『手順 1-4』 SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7430 専用ツール) で通信モジュールを工場出荷状態に戻すことは可能です。

以下製品にて、接続先の追加・変更・適用変更を実施する際、入力した接続先情報（アクセスポイント情報等）に間違いがあると、プロファイル適用後の接続で圏外表示となり、圏内に復帰しないままその後の接続ができない場合があります。

この場合、専用ツールにて通信モジュールのリセットを実施することで、圏内に復帰し接続が可能となります。以下の手順で通信モジュールのリセットを実施し、圏内に復帰後に再度接続を行って下さい。

なお、メーカー・ブランド製品により、通信モジュールのリセット設定手順が異なります。ご利用の製品を確認して設定を行って下さい。

- **手順 3 専用ツール（Telit 社製モジュール専用）を使用して通信モジュールをリセットする**
→**本書 114 ページ**

手順 3 対象製品

VAIO® Pro PF/VAIO® Pro PG/VAIO® Pro PA/VAIO® S11/VAIO® S13/VAIO® A12

VAIO® Pro PK/VAIO® Pro PJ/VAIO® SX14/VAIO® SX12

※VAIO® Pro PF/VAIO® Pro PG/VAIO® S11/VAIO® S13 は、それぞれ 2017 年 9 月以降発売モデルに限ります。

- **手順 4 専用ツール（Foxconn 社製モジュール専用）を使用して通信モジュールをリセットする**
→**本書 125 ページ**

手順 4 対象製品

HP EliteBook x360 1030 G3/HP Elite x2 1013 G3

手順 1 - 1

専用ツール（Telit 社製モジュール専用）を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す

Telit 社製モジュール専用のツールを使用して、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法をご説明します。

この手順では、専用ツールにて通信モジュールのリセットを行い、続けて通信モジュールに追加で格納されたアクセスポイント情報等を専用ツールにて削除することで、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

【対象メーカー/ブランド製品】 Telit LN940 搭載モデル

- VAIO 社製

※VAIO® Pro PF/VAIO® Pro PG/VAIO® S11/VAIO® S13 は、それぞれ 2017 年 9 月以降発売モデルに限ります。

【対象 OS】 Windows® 10

! 専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下の注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツールは 2 つあり、以下のツールを指します。
 - APN Configuration Tool (→ 所定のサイトよりダウンロードが必要です)
 - Firmware Selector Tool (→ 対象のメーカー/ブランド製品に予めインストールされています)
- 各専用ツールは、通信モジュールの製造元「Telit 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカー/ブランド製品における当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OS のエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 各専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、Telit 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 各専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等（リバースエンジニアリング）を行うことは、固くお断り致します。
- 各専用ツールを Telit 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、固くお断りいたします。
- 各専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかねます。予めご了承下さい。
- 各専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードを挿入されずに起動されると、通信モジュールへ設定が反映されません。
- 各専用ツールの起動には、OS の管理者権限が必要です。
- 各専用ツール起動中は、メーカー/ブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。
- 「APN Configuration Tool」は所定のサイトよりダウンロードしてご使用下さい。なお、ダウンロードにはインターネット接続が必要となります。Wi-Fi に接続した状態で実施することを推奨します。当社ネットワークに接続して実施した場合、パケット通信料が高額となる場合があります（定額プランをご契約の場合でも、ダウンロードに用いたパケット量が毎月のご利用データ量に加算されます。）

1. 以下のサイトより、専用ツール「APN Configuration Tool」をダウンロードします。

ダウンロードサイト : <https://u.softbank.jp/2OJBi5H>

※ 上記 URL よりダウンロードができない場合は、次の URL よりダウンロードして下さい。

https://www.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/support/shared/LN940_APN_Configuration_Tool.zip

ファイル名 : LN940_APN_Configuration_Tool.zip

ダウンロード保存フォルダ : 任意のフォルダ

 ファイルは解凍が必要な ZIP 形式ファイルです。

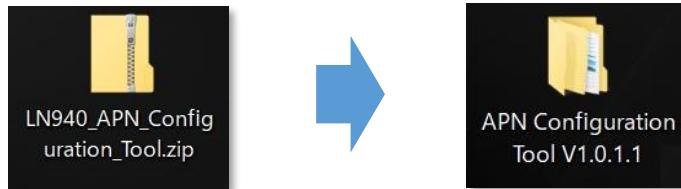


2. ダウンロードしたファイルを任意の場所へ解凍します。

解凍後、[APN Configuration Tool V1.0.1.1] フォルダが生成されます。

■ フォルダ名やフォルダ内のファイル構成は変更しないで下さい。また、個別に exe ファイルまたは dll ファイルを他ディレクトリへ移動しないで下さい。

■ フォルダ内にある[APNConfigure.exe] ファイルはインストール不要の exe 形式ファイルです。
(単体で起動可能)



3. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。

■ 電源 OFF の状態で行って下さい。

USIM カードの挿入方法は、メーカーの取扱説明書等をご確認下さい。

Windows® 10 Creators Update (Version 1703)

Windows® 10 Fall Creators Update (Version 1709)

Windows® 10 April 2018 Update (Version 1803)

Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909)

■ 本書は Windows® 10 April 2019 Update (Version 1909) を例に説明します。

Windows® のバージョンによっては画面・機能が一部異なる場合があります。

4. Windows® 起動後、タスクトレイの [地球儀マーク] をクリックし、上部に [SoftBank] と表示されていることを確認します。続けて、下部の [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



※ Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903) 以前のバージョンでは「電波マーク」をクリックします。

5. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。



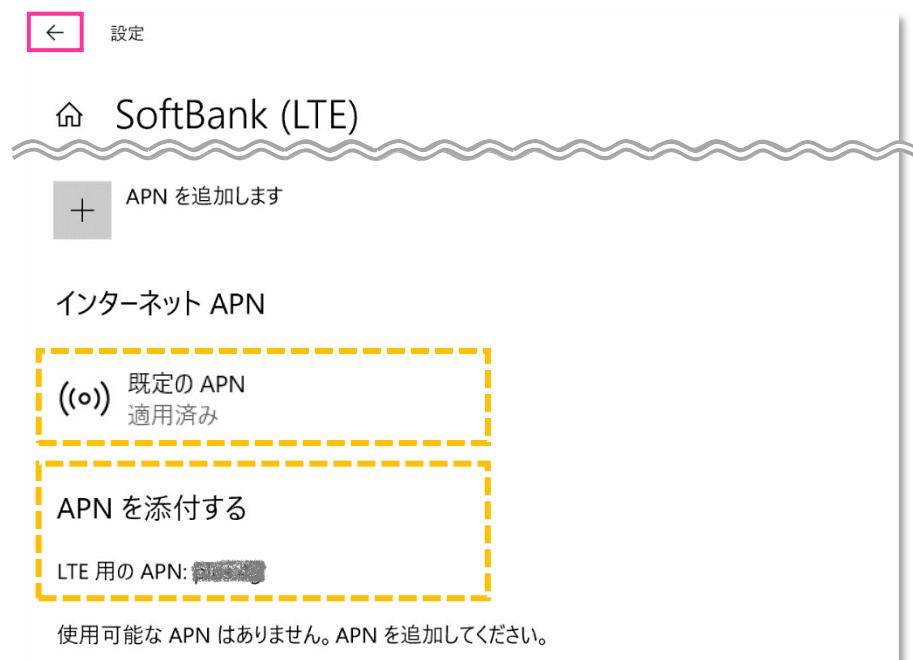
! [接続] はクリックしないで下さい。また [Windows でこの接続を管理] にチェックを入れないで下さい。
当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断して下さい。

6. 作成されている APN (プロファイル) を選択し、[削除] をクリックします。



! 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN (プロファイル) を削除します。
※ APN (プロファイル) が複数作成されている場合は、各 APN (プロファイル) を選択して削除します。
※ [APN を添付する (または LTE APN)] に APN (プロファイル) が作成されている場合も同様に全て削除します。 (Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは [APN を添付する (または LTE APN)] の表示がされない場合があります。)
※ 「既定の APN」の削除はできません。

7. 【インターネット APN】の欄が「既定の APN」のみになっていること（【インターネット APN】にその他の APN（プロファイル）がないこと）、【APN を添付する（または LTE APN）】の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること（【APN を添付する（または LTE APN）】にその他の APN（プロファイル）がないこと）を確認し、左上部の【←】をクリックして戻ります。

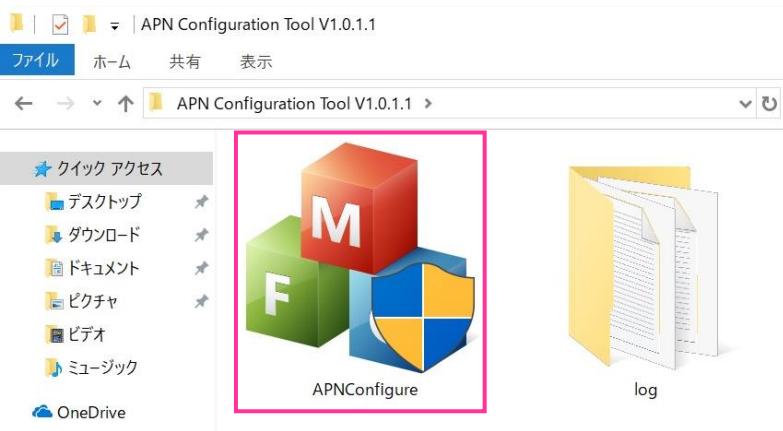


! Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは【APN を添付する（または LTE APN）】の表示がされない場合があります。

8. 右上部の【x】をクリックして閉じます。

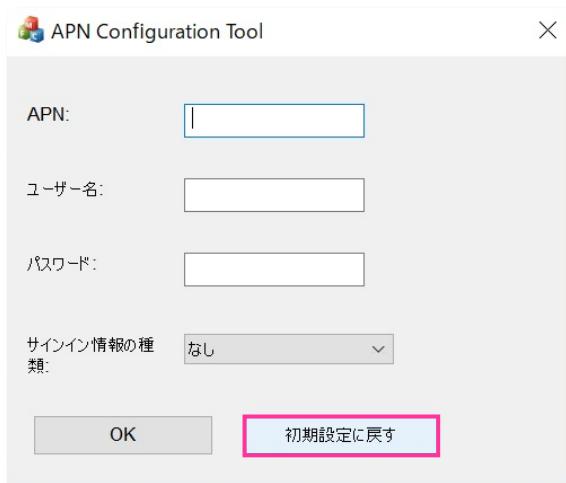


9. [APN Configuration Tool V1.0.1.1] フォルダ内の [APNConfigure.exe] をクリックして専用ツールを起動します。



- ❑ 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、「はい」を選択して起動を許可して下さい。
- ❑ 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。その場合は起動を許可して下さい。

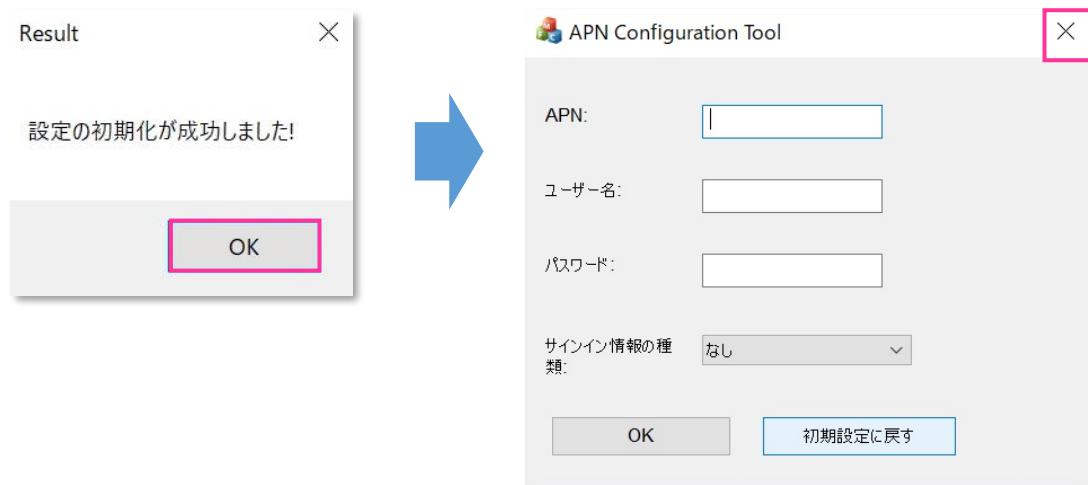
10. [初期設定に戻す] をクリックします。



- ! 「APN」「ユーザー名」「パスワード」には何も入力せず、「サインイン情報の種類」は「なし」のまま [初期設定に戻す] をクリックして下さい。また、[OK] はクリックしないで下さい。
- ! 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してから [初期設定に戻す] をクリックして下さい。
- ❑ 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

11. 「設定の初期化が成功しました！」と表示されたら終了です。

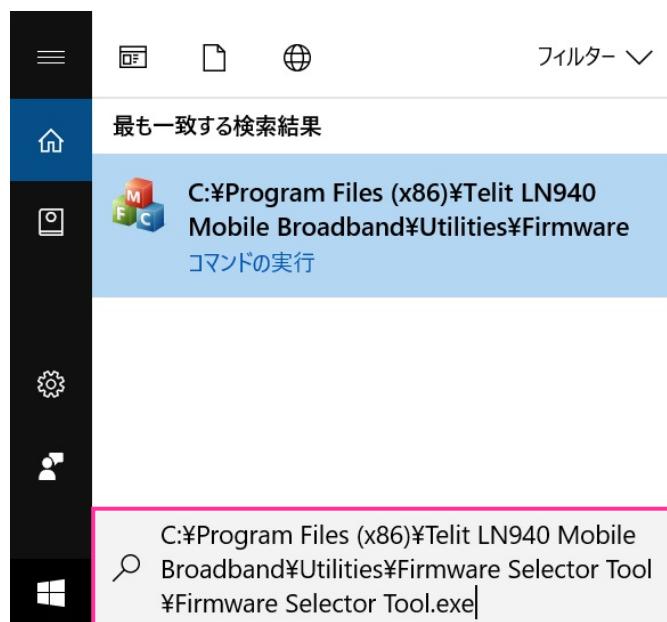
【OK】をクリックし、専用ツール右上の【×】をクリックして終了します。



! 「設定の初期化に失敗しました！」と表示された場合はエラーです。【OK】をクリックし、専用ツール右上の【×】をクリックして専用ツールを終了させ、改めて【手順 1-1】の【3】からやり直して下さい。
(専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。)

12. タスクバー左下の「Cortana」入力画面に以下のディレクトリおよびファイル名を入力後に【Enter】を押下して【Firmware Selector Tool.exe】を起動します。

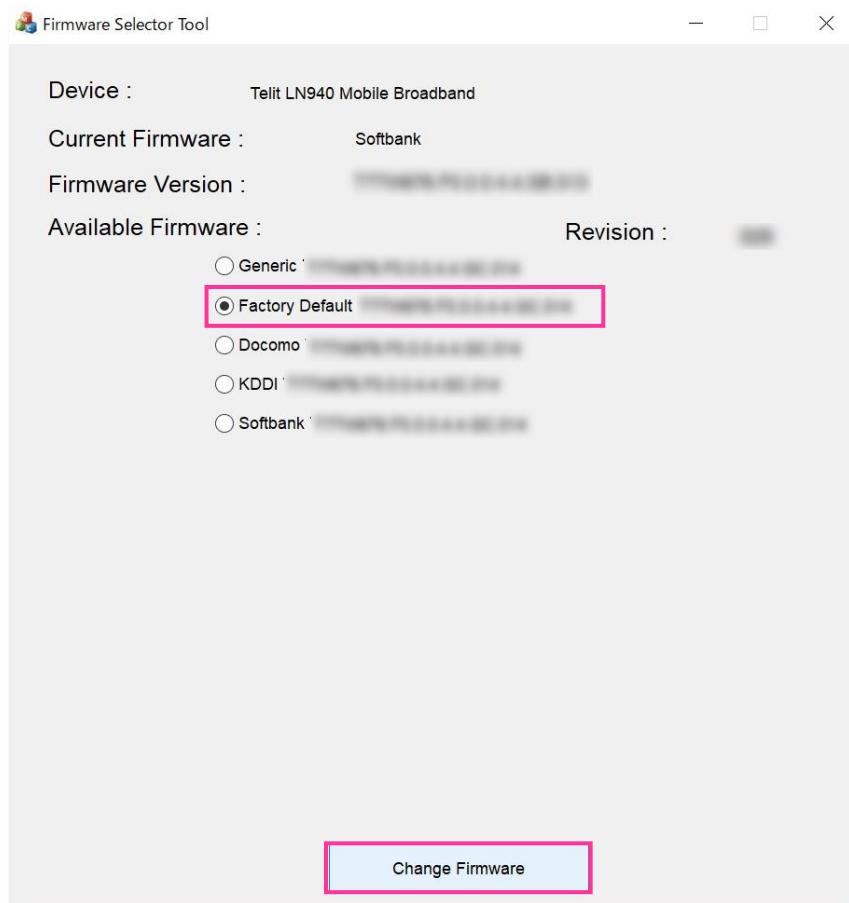
ディレクトリとファイル名 : **C:\¥Program Files (x86)\¥Telit LN940 Mobile Broadband\¥Utilities\¥Firmware Selector Tool\¥Firmware Selector Tool.exe**



■ 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、「はい」を選択して起動を許可して下さい。

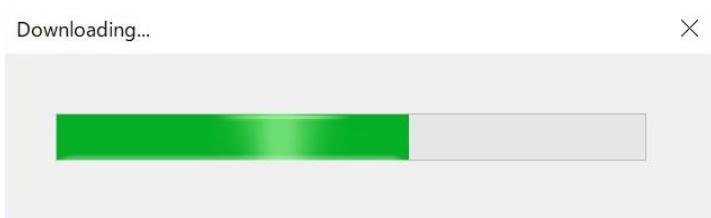
- 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。その場合は起動を許可して下さい。

13. [Factory Default *****.*.*.*.*.*.*] にチェックを入れ、[Change Firmware] をクリックします。（＊にはファームウェアのバージョンが表示されます。）



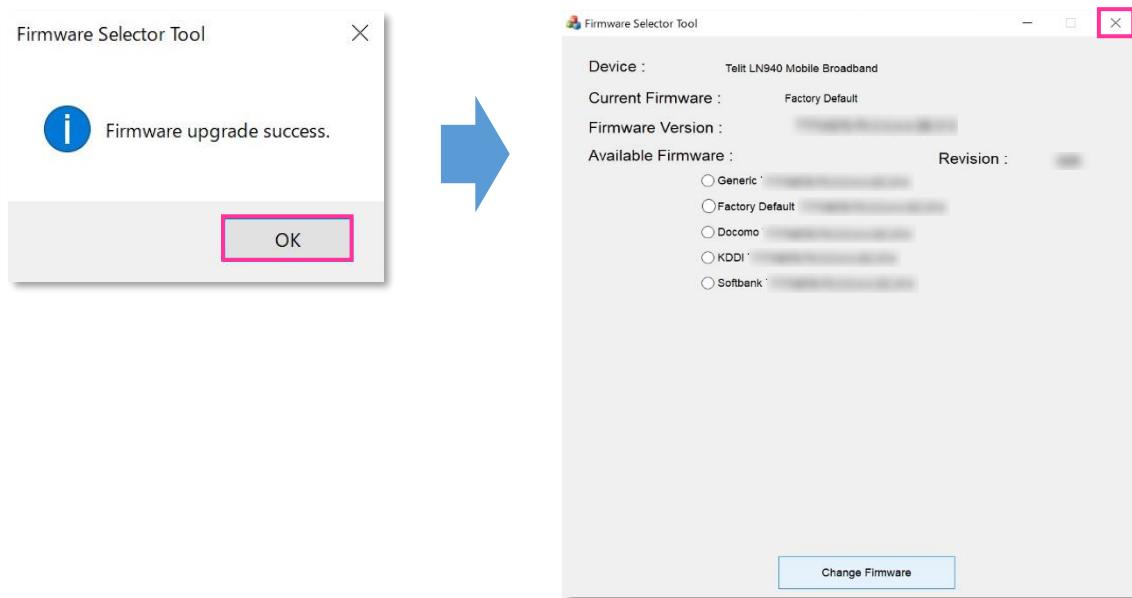
- ! 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してからクリックして下さい。
- ! [Available Firmware] では、[Factory Default *****.*.*.*.*.*.*] 以外のファームウェアを選択（チェック）しないで下さい。他のファームウェアを選択（チェック）された場合、通信モジュールへ設定が反映されず工場出荷状態に戻りません。
- 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

14. 適用が終了するまでお待ち下さい。



15. 「Firmware upgrade success.」と表示されたら終了です。

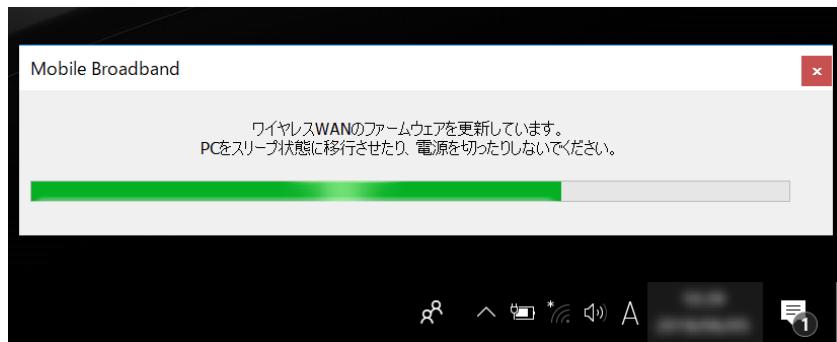
【OK】をクリックし、専用ツール右上の【×】をクリックして終了します。



! 「Can not find device, please retry it later.」と表示された場合はエラーです。【OK】をクリックし、専用ツール右上の【×】をクリックして専用ツールを終了させ、「ネットワーク接続」にて「携帯電話」が無効となっていないか確認して下さい。無効となっている場合は有効に変更し、改めて【手順 1-1】の【12】からやり直して下さい。（専用ツールは必ず当社所定のUSIMカードを挿入した状態で起動して下さい。）

16. 自動的に下図のインジケーターが表示され、当社ネットワーク対応のファームウェアが適用されます。

（インジケーターの表示が消えるまでお待ち下さい。）



■ インジケーター表示中はスリープ状態への移動や電源をOFFにしないで下さい。

■ 次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールが工場出荷状態となっているか確認します。当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

17. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

切断を確認して、タスクトレイの **[地球儀マーク]** をクリックし、**[SoftBank]** をクリックします。



※ Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903) 以前のバージョンでは「電波マーク」をクリックします。

18. **[Windows で接続を維持する（または Windows でこの接続を管理）]** にチェックを入れ、**[接続済み]** と表示されるか確認します。続けて **[ネットワークとインターネットの設定]** をクリックします。



必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で **[Windows で接続を維持する（または Windows でこの接続を管理）]** にチェックを入れて接続を行って下さい。

19. **[携帯電話]** をクリックし、**[詳細オプション]** をクリックします。



20. [インターネット APN] の「既定の APN」をクリックし、[表示する] をクリックします。



! Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは **[APN を添付する (または LTE APN)]** の表示がされない場合があります。

21. APN (プロファイル) が以下の通り作成されているか確認します。左上部の [←] をクリックして戻ります。

! プロファイル名は、「SoftBank(ai+ 4G LTE)」または「SoftBank(ai+ 5G/4G LTE)」で自動作成されます。

APN が「plus.4g」となっているか確認して下さい。

また、[手順 1-1] の [20] 画面の上段に下図のプルダウンが表示された場合、通信モジュールが工場出荷状態となっていません。 その場合は、[手順 1-1] の [3] からやり直して下さい。 (やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN (プロファイル) が存在しない場合は、[手順 1-1] の [6] をスキップし、[7] へ進んで下さい。)



22. 左上部の [\leftarrow] をクリックして戻ります。



! Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは **[APN を添付する (または LTE APN)]** の表示がされない場合があります。

23. [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断します。



24. 右上部の [x] をクリックして閉じます。



以上で終了です。この後 Windows® の初期化（リカバリー）を実施して OS を初期状態にして下さい。

- ! 手順 1-1 の設定より前に Windows® の初期化（リカバリー）を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化（リカバリー）を実施して下さい。

手順 1 - 2

専用ツール（Foxconn 社製モジュール専用）を使用して 通信モジュールを工場出荷状態に戻す

Foxconn 社製モジュール専用のツールを使用して、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法をご説明します。この手順では、通信モジュールに追加で格納されたアクセスポイント情報等を専用ツールにて削除することで、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

【対象メーカー/ブランド製品】 Foxconn T77W676 搭載モデル

- 日本 HP 社製

【対象 OS】 Windows® 10

! 専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下の注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツール「Firmware Selector Tool」は対象のメーカー/ブランド製品に予めインストールされています。
- 専用ツールは、通信モジュールの製造元「Foxconn 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカー/ブランド製品における当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OS のエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、Foxconn 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等（リバースエンジニアリング）を行うことは、固くお断り致します。
- 専用ツールを Foxconn 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、固くお断りいたします。
- 専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかねます。予めご了承下さい。
- 専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードを挿入されずに起動されると、通信モジュールへ設定が反映されません。
- 専用ツールの起動には、OS の管理者権限が必要です。
- 専用ツール起動中は、メーカー/ブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。

1. メーカー/ブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。

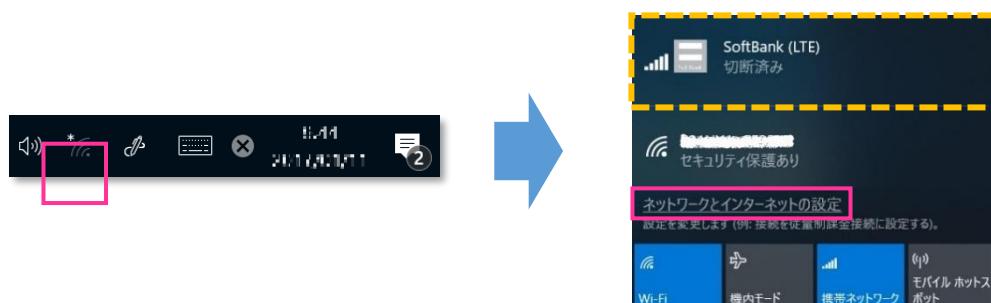


電源 OFF の状態で行って下さい。

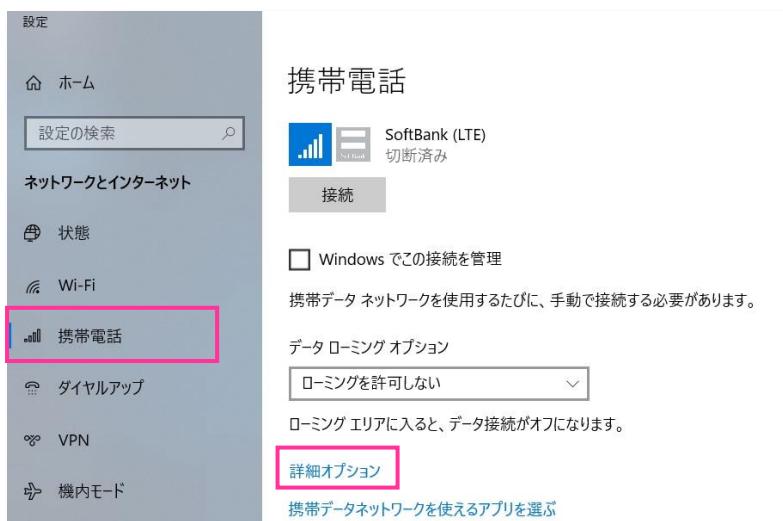
USIM カードの挿入方法は、メーカー/ブランド製品の取扱説明書等をご確認下さい。

Windows® 10 April 2018 Update (Version 1803)

2. Windows® 起動後、タスクトレイの [電波マーク] をクリックし、上部に [SoftBank] と表示されていることを確認します。続けて、下部の [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



3. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。



! [接続] はクリックしないで下さい。また [Windows でこの接続を管理] にチェックを入れないで下さい。
当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断して下さい。

4. 作成されている APN (プロファイル) を選択し、[削除] をクリックします。

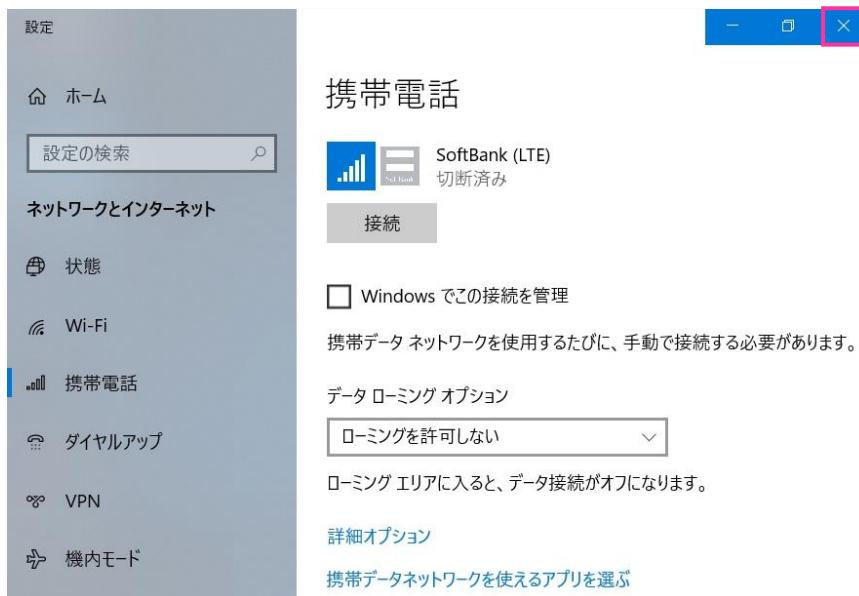


! 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN (プロファイル) を削除します。
※ APN (プロファイル) が複数作成されている場合は、各 APN (プロファイル) を選択して削除します。
※ [APN を添付する (または LTE APN)] に APN (プロファイル) が作成されている場合も同様に全て削除します。
※ 「既定の APN」の削除はできません。

5. 【インターネット APN】の欄が「既定の APN」のみになっていること（【インターネット APN】にその他の APN（プロファイル）がないこと）、【APN を添付する（または LTE APN）】の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること（【APN を添付する（または LTE APN）】にその他の APN（プロファイル）がないこと）を確認し、左上部の【←】をクリックして戻ります。

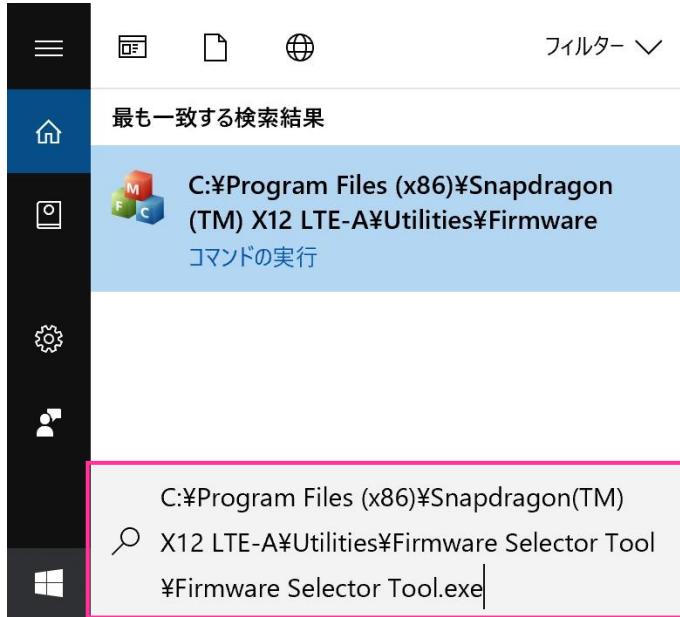


6. 右上部の【x】をクリックして閉じます。



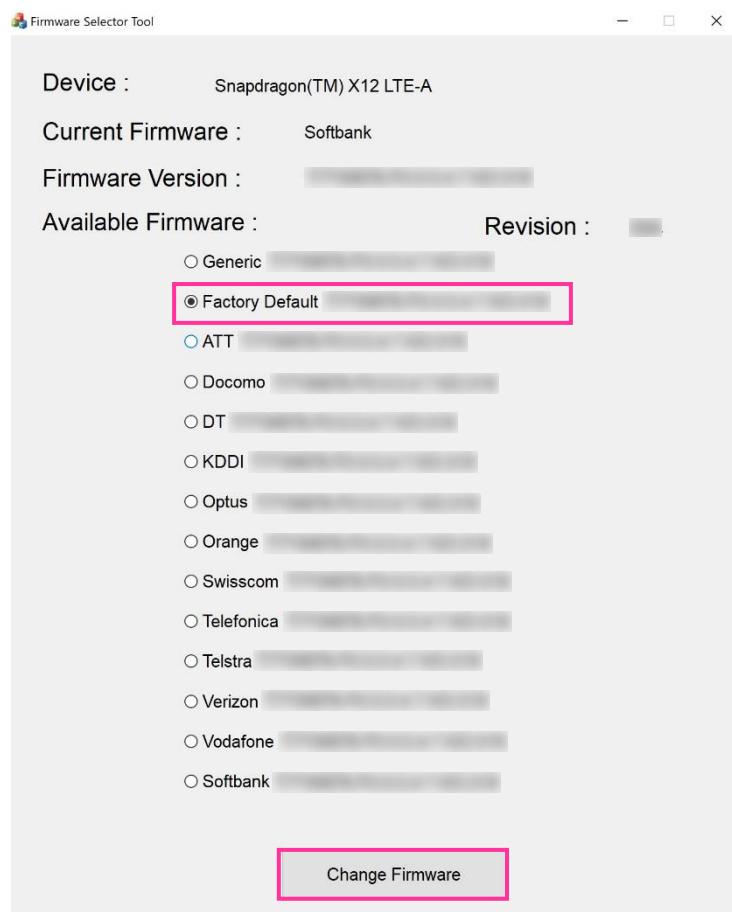
7. タスクバー左下の「Cortana」入力画面に以下のディレクトリおよびファイル名を入力後に【Enter】を押下して【Firmware Selector Tool.exe】を起動します。

ディレクトリとファイル名 : **C:\¥Program files (x86)\¥Snapdragon(TM) X12 LTE-A\¥Utilites**
\Firmware Selector Tool\¥Firmware Selector Tool.exe



- 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザー アカウント制御が表示されますので、「はい」を選択して起動を許可して下さい。
- 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。その場合は起動を許可して下さい。

8. [Factory Default *****.*.*.*.*.*.*.*.*] にチェックを入れ、[Change Firmware] をクリックします。（「*」にはファームウェアのバージョンが表示されます。）





必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してからクリックして下さい。

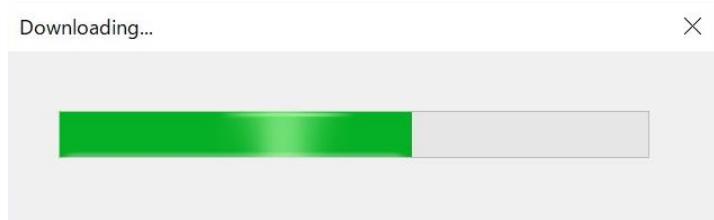


[Available Firmware] では、**[Factory Default *****.*.*.*.*.*.***]** 以外のファームウェアを選択（チェック）しないで下さい。他のファームウェアを選択（チェック）された場合、通信モジュールへ設定が反映されず工場出荷状態に戻りません。



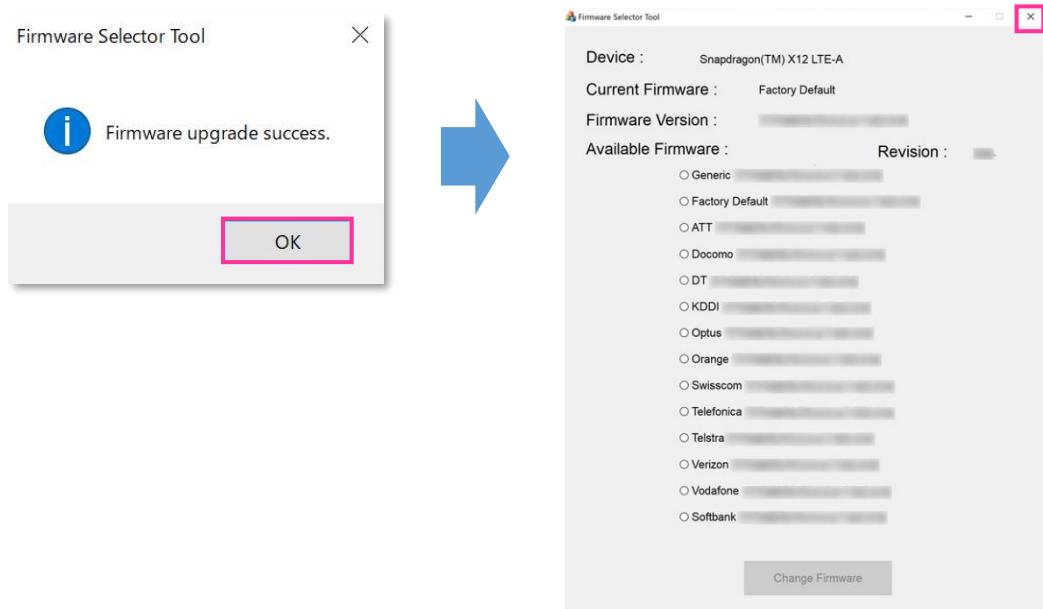
専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

9. 適用が終了するまでお待ち下さい。



10. 「Firmware upgrade success.」と表示されたら終了です。

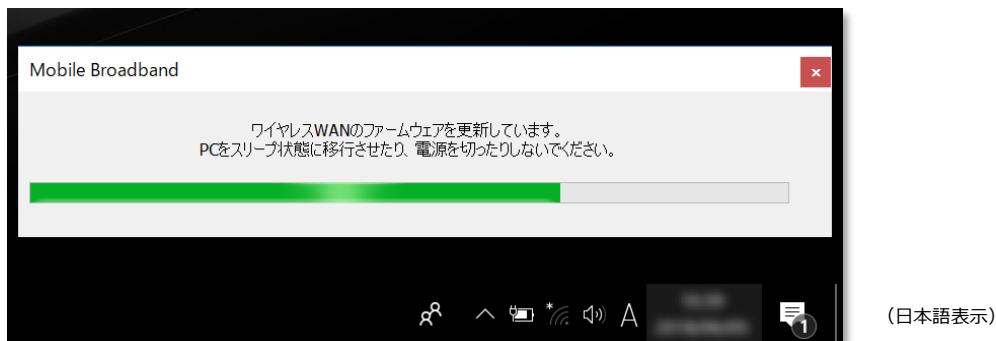
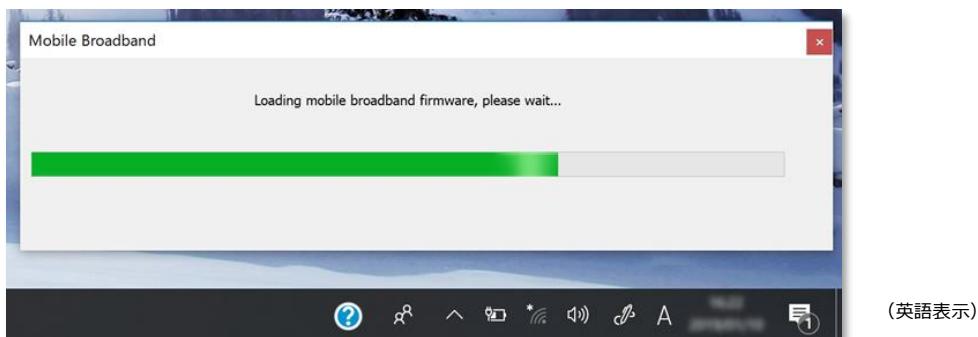
[OK] をクリックし、専用ツール右上の **[×**] をクリックして終了します。



「Can not find device ,please retry it later.」と表示された場合はエラーです。 **[OK]** をクリックし、専用ツール右上の **[×**] をクリックして専用ツールを終了させ、「ネットワーク接続」にて「携帯電話」が無効となっていないか確認して下さい。無効となっている場合は有効に変更し、改めて **[手順 1-2]** の **[7]** からやり直して下さい。（専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。）

11. 自動的に下図のインジケーターが表示され、当社ネットワーク対応のファームウェアが適用されます。

(インジケーターの表示が消えるまでお待ち下さい。)



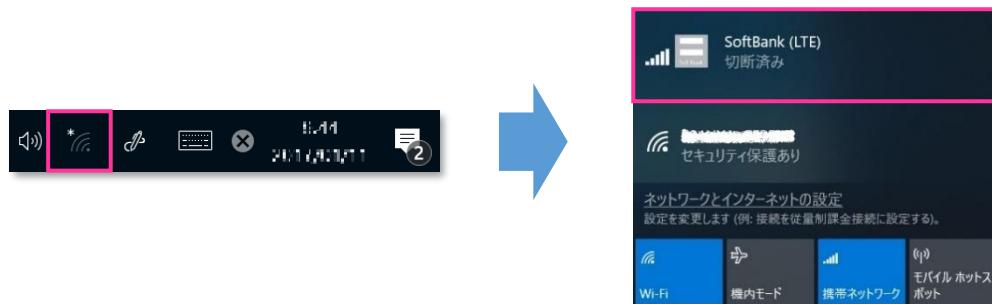
インジケーター表示中はスリープ状態への移動や電源を OFF にしないで下さい。



次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールが工場出荷状態となっているか確認します。当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

12. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

切断を確認して、タスクトレイの [電波マーク] をクリックし、[SoftBank] をクリックします。



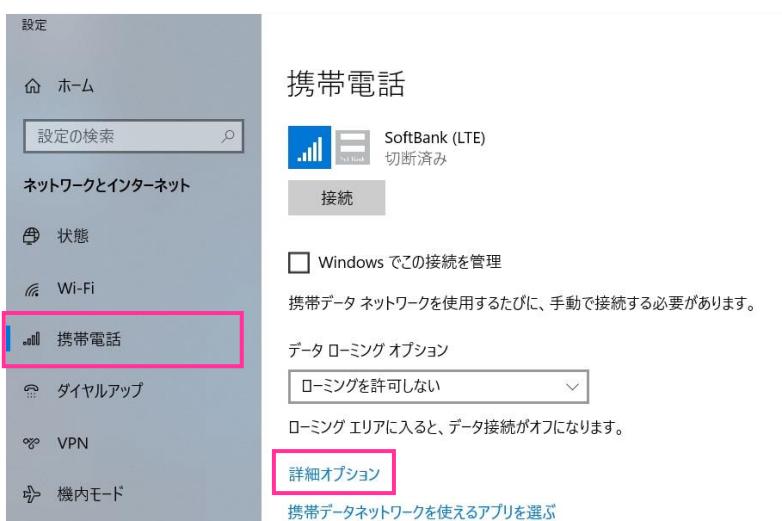
13. [Windows での接続を管理] にチェックを入れ、[接続済み] と表示されるか確認します。

続けて [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で [Windows での接続を管理] にチェックを入れて接続を行って下さい。

14. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。



15. [インターネット APN] の「既定の APN」をクリックし、[表示する] をクリックします。



16. APN（プロファイル）が以下の通り作成されているか確認します。左上部の【←】をクリックして戻ります。

設定

APN

プロファイル名
SoftBank(ai+ 4G LTE)

APN
plus.4g

ユーザー名
plus

パスワード
●●●●●●●●●●●●

サインイン情報の種類
CHAP

IP の種類
IPv4v6

このプロファイルを適用する

プロファイル名	SoftBank(ai+ 4G LTE) または SoftBank(ai+ 5G/4G LTE)
APN	plus.4g
ユーザー名	plus



プロファイル名は、「SoftBank(ai+ 4G LTE)」または「SoftBank(ai+ 5G/4G LTE)」で自動作成されます。APN が「plus.4g」となっているか確認して下さい。

また、手順 1-2 の [15] 画面の上段に下図のプルダウンが表示された場合、通信モジュールが工場出荷状態となっていません。その場合は、手順 1-2 の [1] からやり直して下さい。（やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN（プロファイル）が存在しない場合は、手順 1-2 の [4] をスキップし、[5] へ進んで下さい。）

設定

SoftBank (LTE)

APN 設定

既定のインターネット APN を選択します
 自動

見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユーザーまたはユーザーの組織で作成した APN は使用されません。

APN を追加します

インターネット APN

(○) 既定の APN
アクティブ化済み

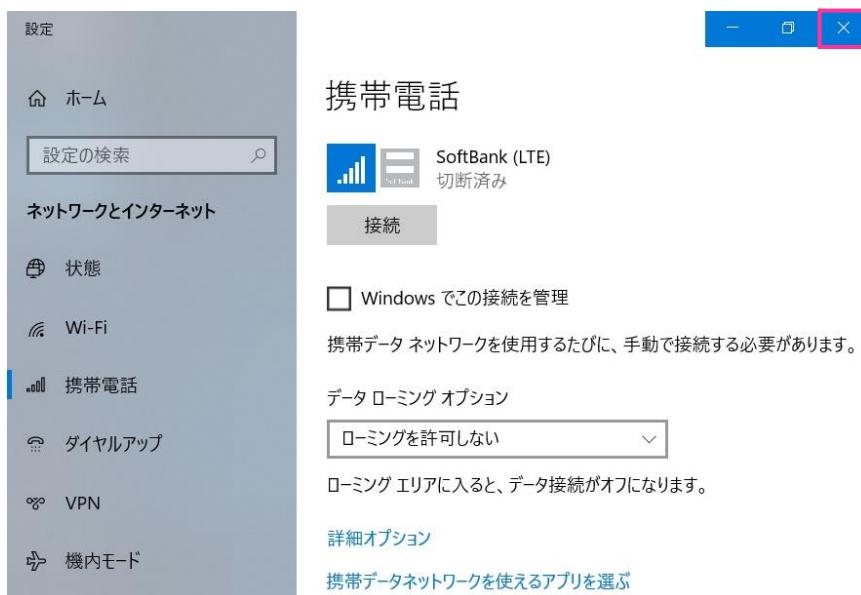
17. 左上部の [\leftarrow] をクリックして戻ります。



18. [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断します。



24. 右上部の [\times] をクリックして閉じます。



以上で終了です。この後 Windows® の初期化（リカバリー）を実施して OS を初期状態にして下さい。

- ! 手順 1-2 の設定より前に Windows® の初期化（リカバリー）を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化（リカバリー）を実施して下さい。

手順 1 - 3

専用ツール（SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7565 専用） を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す

SIERRA WIRELESS 社製モジュール専用のツールを使用して、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法をご説明します。

この手順では、通信モジュールに格納されたアクセスポイント情報等を、専用ツールにて当社標準のアクセスポイント（plus.4g）情報へ上書きすることで、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

【対象メーカーブランド製品】SIERRA WIRELESS EM7565 搭載モデル

- NEC 社製

【対象 OS】Windows® 10

! 上記対象メーカーブランド製品であっても、**OS バージョンが Windows® 11 または Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004) 以降の場合、専用ツールは使用できません。** OS バージョンが Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004) 以降の場合は、ツールは使用せずに **[手順 2] (P81) にて通信モジュールを工場出荷状態に戻してください。**

! 専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下のご注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツールは、通信モジュールの製造元「SIERRA WIRELESS 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカーブランド製品における当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OS のエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、SIERRA WIRELESS 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等（リバースエンジニアリング）を行うことは、固くお断り致します。
- 専用ツールを SIERRA WIRELESS 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、固くお断りいたします。
- 専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかねます。予めご了承下さい。
- 専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードを挿入されずに起動されると、通信モジュールへ設定が反映されません。
- 専用ツール起動中は、メーカーブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。
- 専用ツールは所定のサイトよりダウンロードしてご使用下さい。なお、ダウンロードにはインターネット接続が必要となります。Wi-Fi に接続した状態で実施することを推奨します。当社ネットワークに接続して実施した場合、パケット通信料が高額となる場合があります（定額プランをご契約の場合でも、ダウンロードに用いたパケット量が毎月のご利用データ量に加算されます。）

1. 以下のサイトより、専用ツールをダウンロードします。

ダウンロードサイト：<https://u.softbank.jp/3GSyfVR>

※ 上記 URL よりダウンロードができない場合は、次の URL よりダウンロードして下さい。

https://www.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/support/shared/EM7565_SBML_Profile_Reset.zip

ファイル名：EM7565_SBML_Profile_Reset.zip

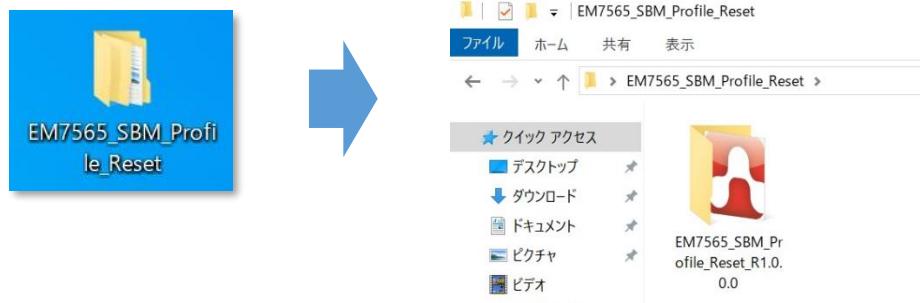
ダウンロード保存フォルダ：任意のフォルダ



国旗のマーク **ファイルは解凍が必要な ZIP 形式ファイルです。**

2. ダウンロードしたファイルを任意の場所へ解凍します。解凍後、[EM7565_SB_M_Profile_Reset] フォルダの中に [EM7565_SB_M_Profile_Reset_R1.0.0.0] フォルダが生成されます。

- フォルダ名やフォルダ内のファイル構成は変更しないで下さい。また、個別に exe ファイル等を他ディレクトリへ移動しないで下さい。
- フォルダ内にある[EM7565_SB_M_Profile_Reset_R1.0.0.0.exe] ファイルはインストール不要の exe 形式ファイルです。（単体で起動可能）



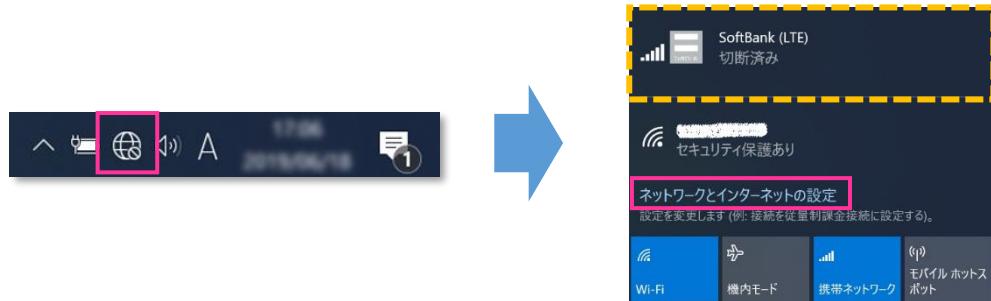
3. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。

- 電源 OFF の状態で行って下さい。
USIM カードの挿入方法は、メーカーの取扱説明書等をご確認下さい。

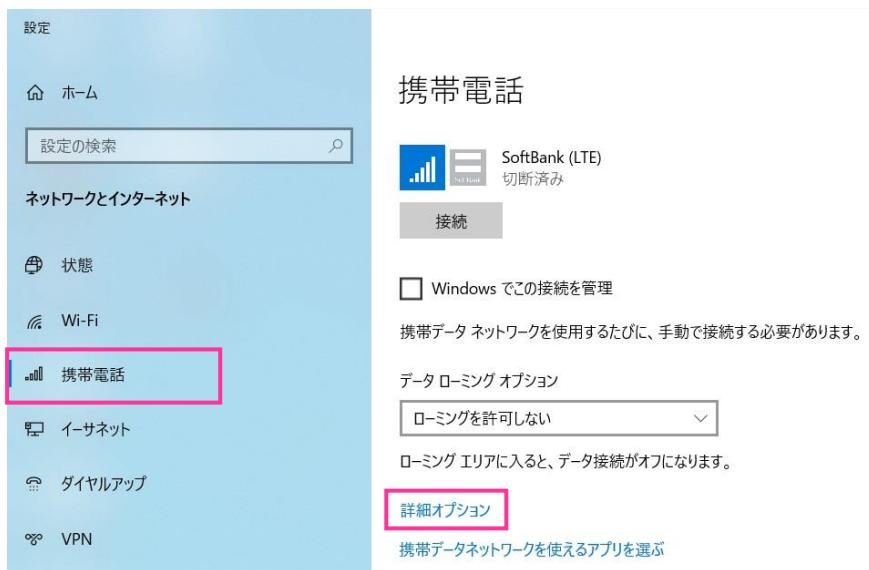
Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903)

- 以下、Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903) を例に説明します。
Windows® のバージョンによっては画面・機能が一部異なる場合があります。

4. Windows® 起動後、タスクトレイの [地球儀マーク] をクリックし、上部に [SoftBank] と表示されていることを確認します。続けて、下部の [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



5. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。



! [接続] はクリックしないで下さい。また [Windows でこの接続を管理] にチェックを入れないで下さい。
当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断して下さい。

6. 作成されている APN (プロファイル) を選択し、[削除] をクリックします。



! 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN (プロファイル) を削除します。
※ APN (プロファイル) が複数作成されている場合は、各 APN (プロファイル) を選択して削除します。
※ [APN を添付する (または LTE APN)] に APN (プロファイル) が作成されている場合も同様に全て削除します。
※ 「既定の APN」の削除はできません。

7. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていること（[インターネット APN] にその他の APN (プロファイル) がないこと）、[APN を添付する (または LTE APN)] の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること（[APN を添付する (または LTE APN)] にその他の APN (プロファイル) がないこと）を確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。



8. 右上部の【x】をクリックして閉じます。

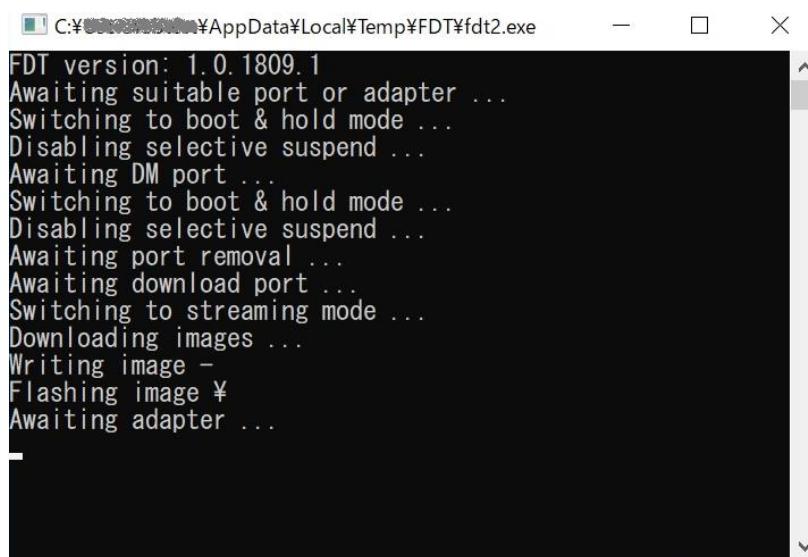


9. [EM7565_SB_M_Profile_Reset_R1.0.0.0] フォルダ内の
[EM7565_SB_M_Profile_Reset_R1.0.0.0.exe] をクリックして専用ツールを起動します。



- 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、「はい」を選択して起動を許可して下さい。
- 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。その場合は起動を許可して下さい。

10. 自動的に以下の画面が表示されます。適用が終了するまでお待ち下さい。



- 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してからツールを起動して下さい。
- 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

11. 自動的に画面の表示が消えたら終了です。

専用ツールが正常に終了しない場合や自動で終了しない場合は、通信モジュールドライバの再インストールが必要となる場合があります。通信モジュールドライバの再インストール方法については、メーカー各社にお問合せ下さい。

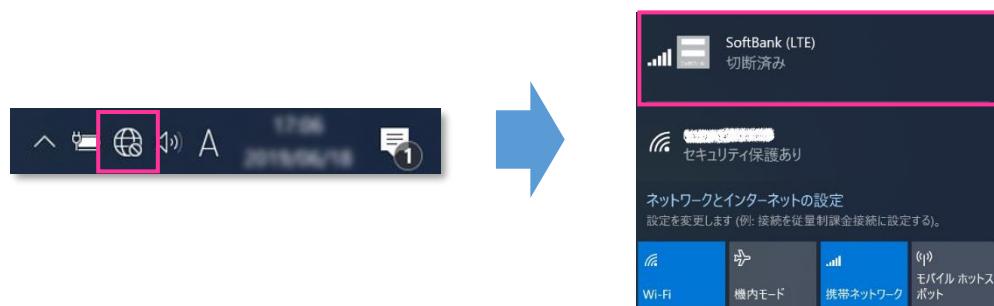
USIM カードが未挿入の状態でツールを起動するとエラーとなります。ツール右上の [X] をクリックして専用ツールを終了させ、以下の手順で OS の完全シャットダウンを行った上で、改めて **[手順 1-3]** の **[3]** からやり直して下さい。（専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。）

OS の完全シャットダウン : [設定] → [更新とセキュリティ] → [回復] → [PC の起動をカスタマイズする] → [今すぐ再起動] → (ブルー画面) → [PC の電源を切る] → 電源投入

次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールが工場出荷状態となっているか確認します。当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

12. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

切断を確認して、タスクトレイの **[地球儀マーク]** をクリックし、**[SoftBank]** をクリックします。

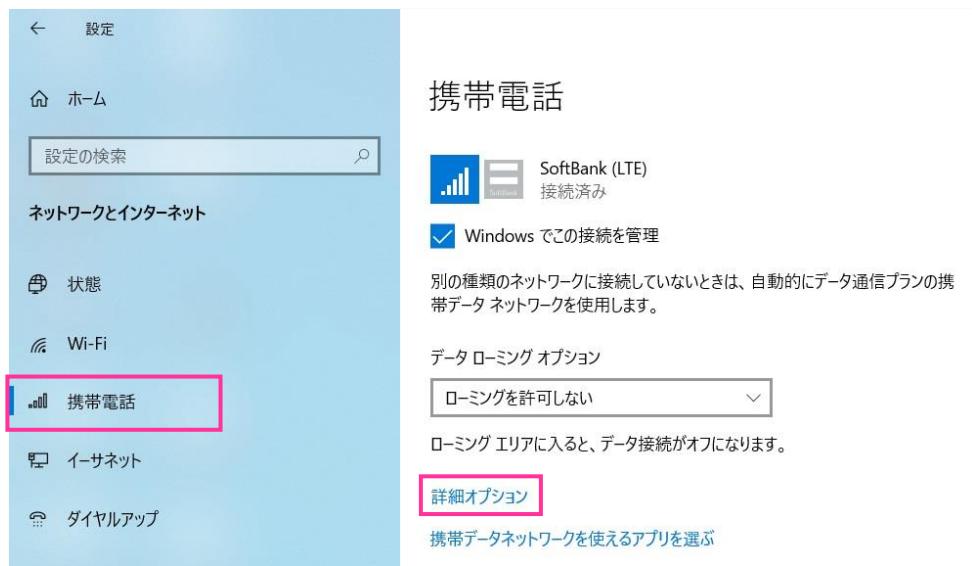


13. **[Windows で接続を維持する（または Windows でこの接続を管理）]** にチェックを入れ、**[接続済み]** と表示されるか確認します。続けて **[ネットワークとインターネットの設定]** をクリックします。



必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で **[Windows で接続を維持する（または Windows でこの接続を管理）]** にチェックを入れて接続を行って下さい。

14. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。



15. [インターネット APN] の「既定の APN」をクリックし、[表示する] をクリックします。



16. APN (プロファイル) が以下の通り作成されているか確認します。左上部の [←] をクリックして戻ります。

ModemProvisionedProfile##plus.4g	または	SoftBank(ai+ 4G LTE)
	または	SoftBank(ai+ 5G/4G LTE)

設定

APN

プロファイル名
ModemProvisionedProfile##plus.4g

APN
plus.4g

ユーザー名
plus

パスワード

サインイン情報の種類
CHAP

IP の種類
既定

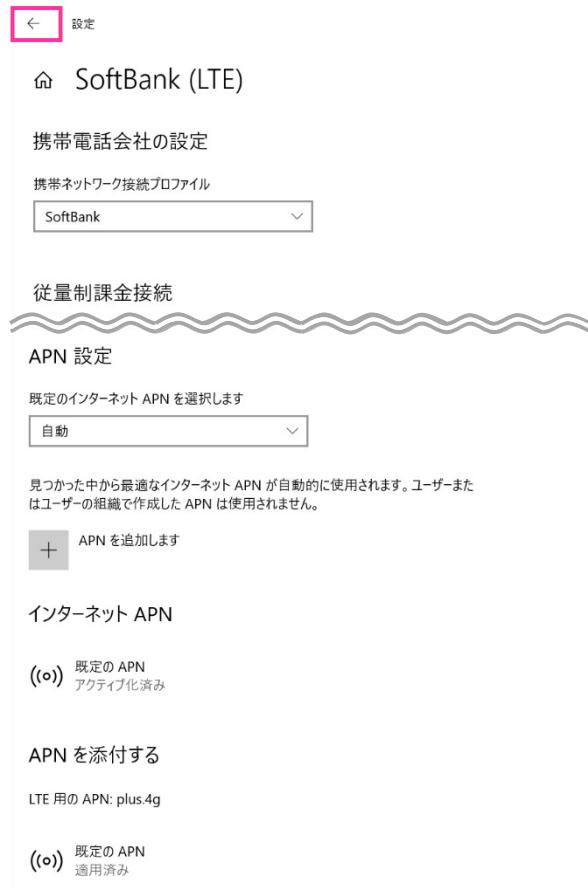
このプロファイルを適用する

プロファイル名	ModemProvisionedProfile##plus.4g
APN	plus.4g
ユーザー名	plus

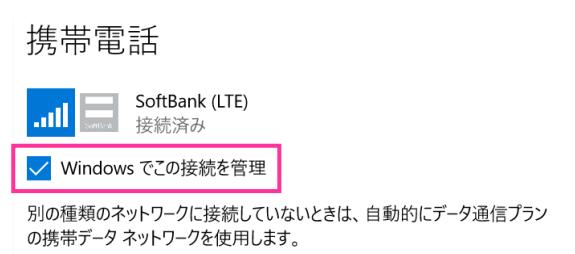


プロファイル名は、上表 2 つのうちどちらかで自動作成されます。なお、「ModemProvisionedProfile##」が作成された場合、必ず「##」以降の箇所が「plus.4g」となっているか確認して下さい。「plus.4g」以外の名称で作成された場合、通信モジュールが工場出荷状態となっています。その場合は、[手順 1-3] の [3] からやり直して下さい。（やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN（プロファイル）が存在しない場合は、[手順 1-3] の [6] をスキップし、[7] へ進んで下さい。）

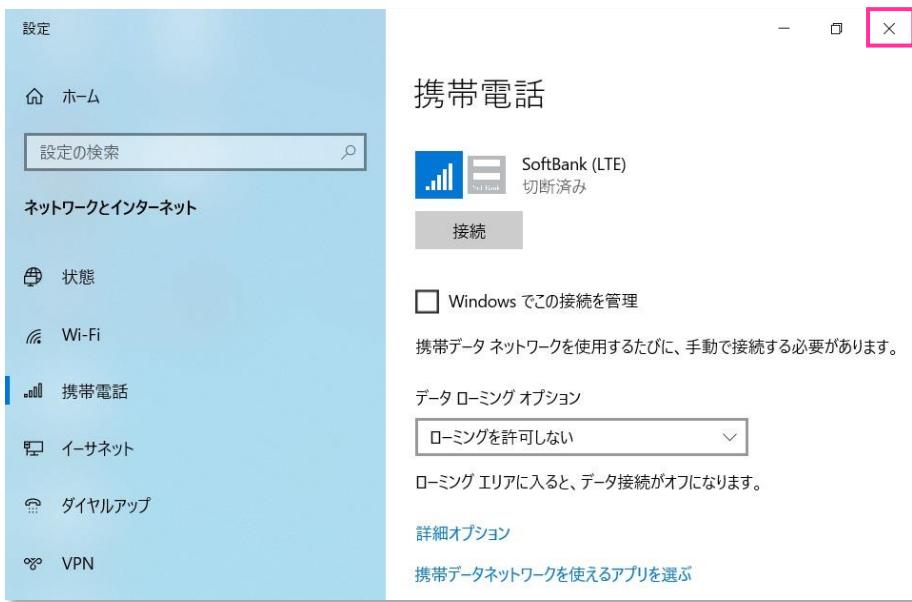
17. 左上部の [←] をクリックして戻ります。



18. [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断します。



19. 右上部の【x】をクリックして閉じます。



以上で終了です。この後 Windows® の初期化（リカバリー）を実施して OS を初期状態にして下さい。



手順 1-3 の設定より前に Windows® の初期化（リカバリー）を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化（リカバリー）を実施して下さい。

手順 1 - 4

専用ツール（SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7430 専用） を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す

SIERRA WIRELESS 社製モジュール専用のツールを使用して、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法をご説明します。

この手順では、通信モジュールに格納されたアクセスポイント情報等を、専用ツールにて当社標準のアクセスポイント（plus.4g）情報へ上書きすることで、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

【対象メーカーブランド製品】SIERRA EM7430 搭載モデル

- パナソニック コネクト社製／富士通社製／Dynabook 社製／Lenovo 社製
- Dell 社製／NEC 社製

【対象 OS】Windows® 10

! 上記対象メーカーブランド製品であっても、**OS バージョンが Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004) 以降の場合、専用ツールは使用できません。** OS バージョンが Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004) 以降の場合は、ツールは使用せずに **【手順 2】（P81）にて通信モジュールを工場出荷状態に戻してください。** Windows® 11 は P54 をご確認下さい。

! 専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下の注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツールは、通信モジュールの製造元「SIERRA WIRELESS 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカーブランド製品における当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OS のエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、SIERRA WIRELESS 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等（リバースエンジニアリング）を行うことは、固くお断り致します。
- 専用ツールを SIERRA WIRELESS 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、固くお断りいたします。
- 専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかねます。予めご了承下さい。
- 専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードを挿入されずに起動されると、通信モジュールへ設定が反映されません。
- 専用ツール起動中は、メーカーブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。
- 専用ツールが動作しないまたは設定が反映されない等の場合は、専用ツールの使用を中止して手順 2 にて設定を行って下さい。
- 専用ツールは所定のサイトよりダウンロードしてご使用下さい。なお、ダウンロードにはインターネット接続が必要となります。Wi-Fi に接続した状態で実施することを推奨します。当社ネットワークに接続して実施した場合、パケット通信料が高額となる場合があります（定額プランをご契約の場合でも、ダウンロードに用いたパケット量が毎月のご利用データ量に加算されます。）

1. 以下のサイトより、専用ツールをダウンロードします。

ダウンロードサイト：<https://u.softbank.jp/3Quo5Oa>

※ 上記 URL よりダウンロードができない場合は、次の URL よりダウンロードして下さい。

https://www.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/support/shared/EM7430_SBM_Profile_Reset.zip

ファイル名：EM7430_SBM_Profile_Reset.zip

ダウンロード保存フォルダ：任意のフォルダ

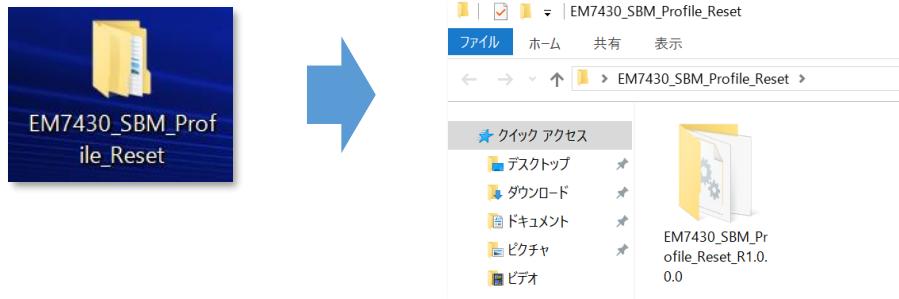


EM7430_SBM_Profile_Reset

国旗のアイコン ファイルは解凍が必要な ZIP 形式ファイルです。

2. ダウンロードしたファイルを任意の場所へ解凍します。解凍後、[EM7430_SBML_Profile_Reset] フォルダの中に [EM7430_SBML_Profile_Reset_R1.0.0.0] フォルダが生成されます。

- フォルダ名やフォルダ内のファイル構成は変更しないで下さい。また、個別に exe ファイルまたは dll ファイルを他ディレクトリへ移動しないで下さい。
- フォルダ内にある[EM7430_SBML_Profile_Reset_R1.0.0.0.exe] ファイルはインストール不要の exe 形式ファイルです。（単体で起動可能）



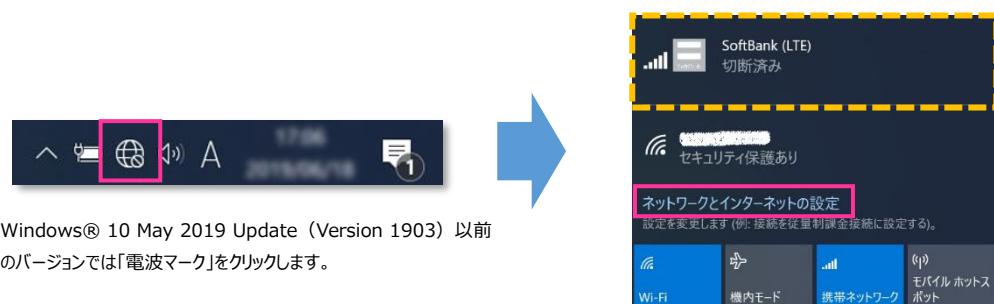
3. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。

- 電源 OFF の状態で行って下さい。
USIM カードの挿入方法は、メーカーの取扱説明書等をご確認下さい。

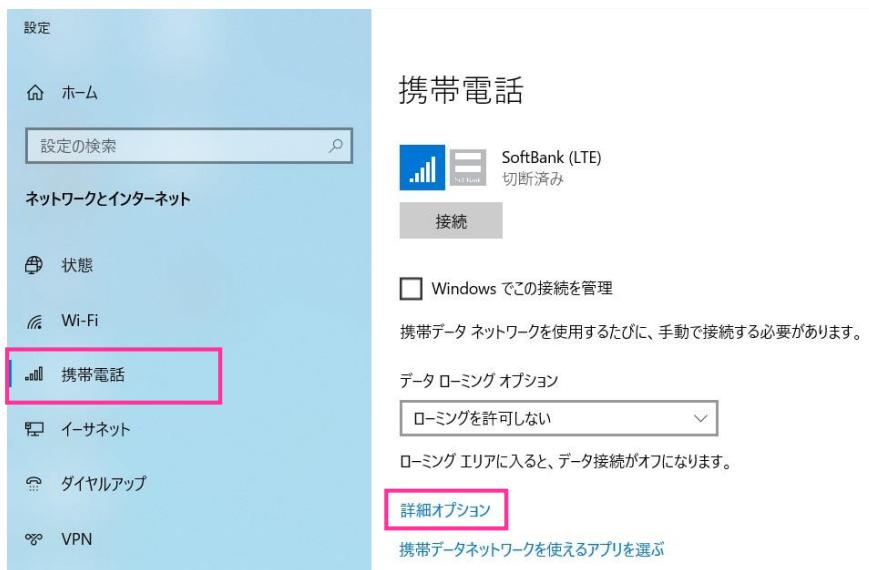
**Windows® 10 Creators Update (Version 1703)
Windows® 10 Fall Creators Update (Version 1709)
Windows® 10 April 2018 Update (Version 1803)
Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903)
Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909)**

- Windows® 10 Anniversary Update (Version 1607) は P46 をご確認下さい。
- 以下、Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) を例に説明します。
Windows® のバージョンによっては画面・機能が一部異なる場合があります。

4. Windows® 起動後、タスクトレイの [地球儀マーク] をクリックし、上部に [SoftBank] と表示されていることを確認します。続けて、下部の [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



5. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。



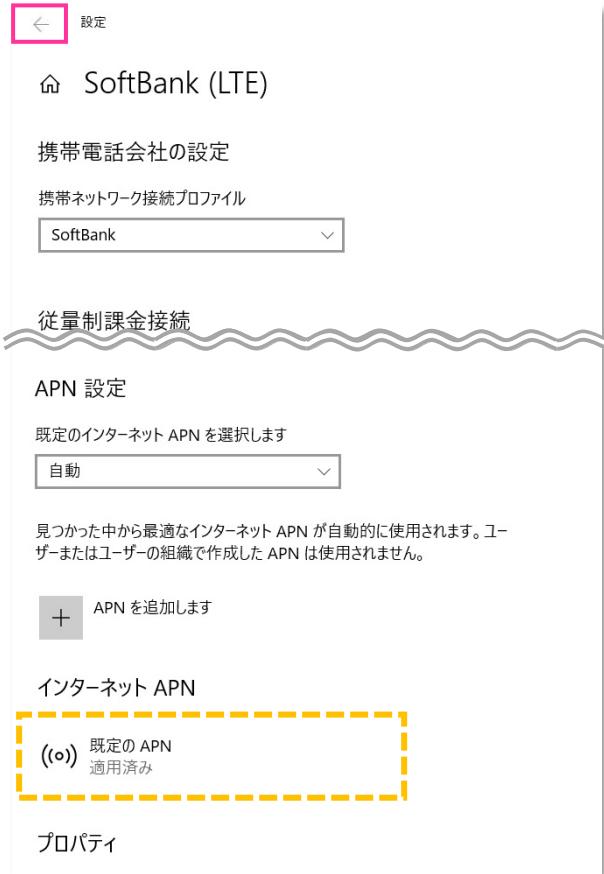
! [接続] はクリックしないで下さい。また [Windows でこの接続を管理] にチェックを入れないで下さい。
当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断して下さい。

6. 作成されている APN（プロファイル）を選択し、[削除] をクリックします。



! 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN（プロファイル）を削除します。
※ APN（プロファイル）が複数作成されている場合は、各 APN（プロファイル）を選択して削除します。
※ [APN を添付する（または LTE APN）] に APN（プロファイル）が作成されている場合も同様に全て削除します。
※ 「既定の APN」の削除はできません。

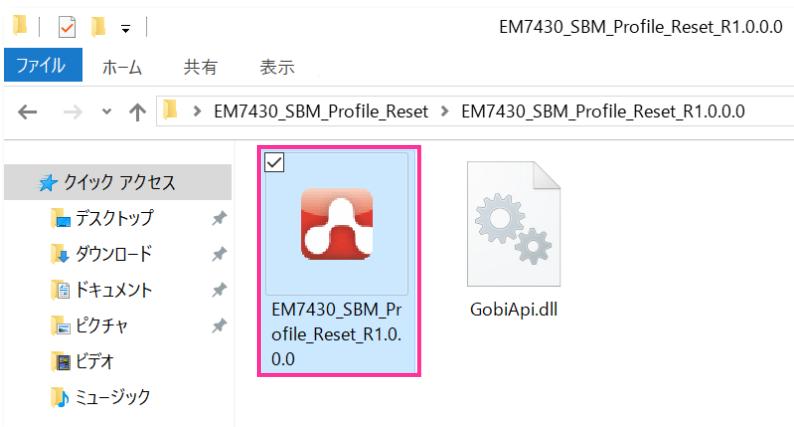
7. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていること（[インターネット APN] にその他の APN（プロファイル）がないこと）、[APN を添付する（または LTE APN）] の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること（[APN を添付する（または LTE APN）] にその他の APN（プロファイル）がないこと）を確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。



8. 右上部の【x】をクリックして閉じます。

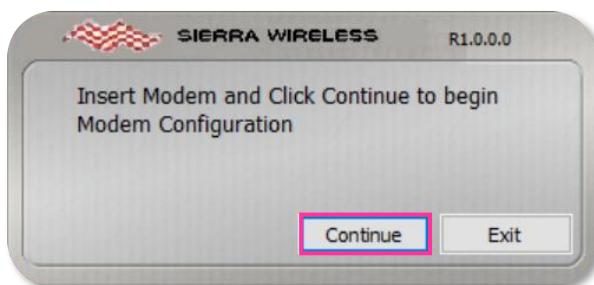


9. [EM7430_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0] フォルダ内の
[EM7430_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0.exe] をクリックして専用ツールを起動します。



■ 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。
その場合は起動を許可して下さい。

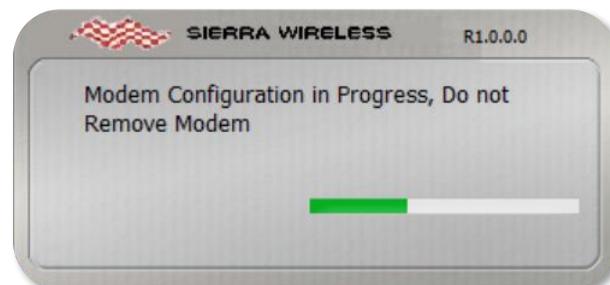
10. [Continue] をクリックします。



■ 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してからクリックして下さい。

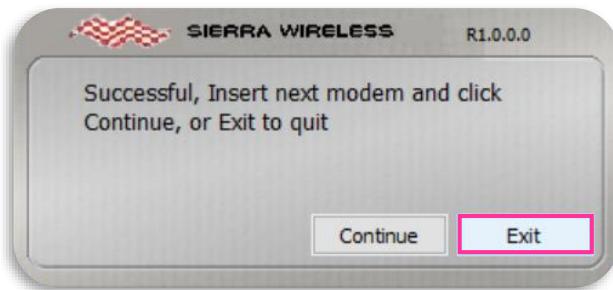
■ 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

11. 適用が終了するまでお待ち下さい。



12. 「Successful, Insert next modem and…」と表示されたら終了です。

【Exit】をクリックして専用ツールを終了します。



専用ツールが正常に終了しない場合、通信モジュールドライバの再インストールが必要となる場合があります。
通信モジュールドライバの再インストール方法については、メーカー各社にお問合せ下さい。



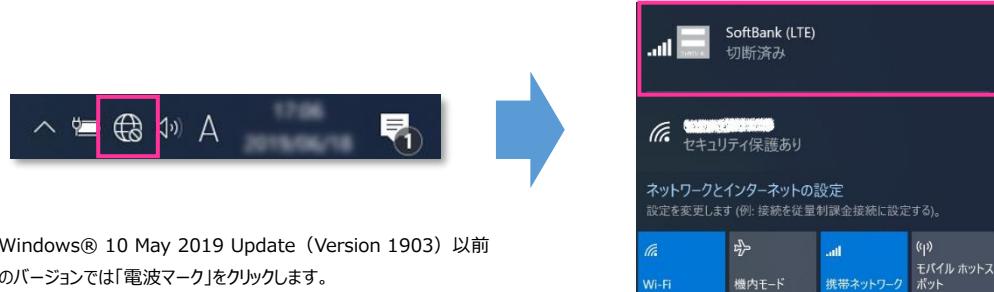
「No SIM inserted, You may insert another…」と表示された場合は、USIM カード未挿入によるエラーです。【Exit】をクリックして専用ツールを終了させ、改めて **手順 1-4** の **[3]** からやり直して下さい。（専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。）



次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールが工場出荷状態となっているか確認します。
当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

13. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

切断を確認して、タスクトレイの **【地球儀マーク】** をクリックし、**【SoftBank】** をクリックします。



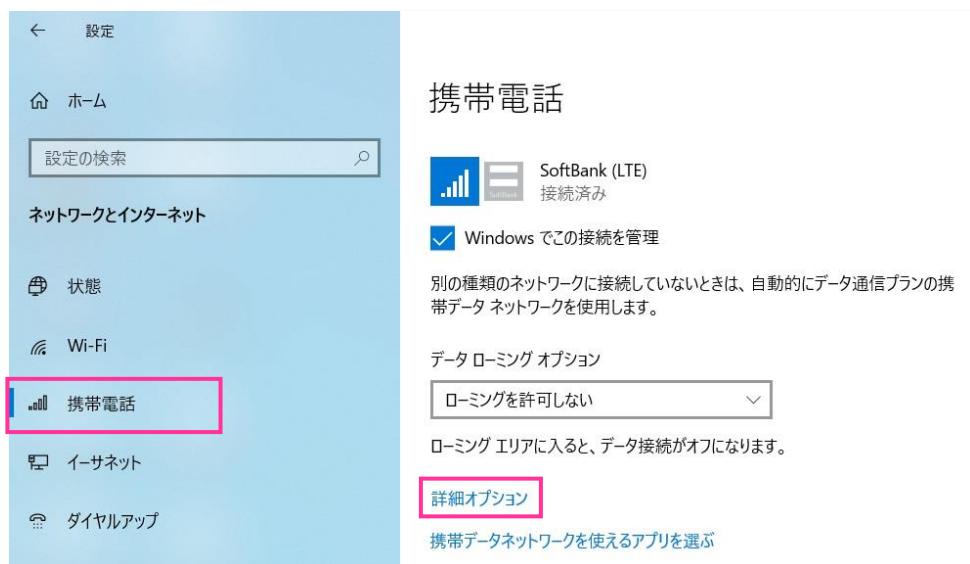
※ Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903) 以前のバージョンでは「電波マーク」をクリックします。

14. [Windows で接続を維持する（または Windows でこの接続を管理）] にチェックを入れ、[接続済み] と表示されるか確認します。続けて [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で [Windows で接続を維持する（または Windows でこの接続を管理）] にチェックを入れて接続を行って下さい。

15. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。



16. [インターネット APN] の「既定の APN」をクリックし、[表示する] をクリックします。



17. APN（プロファイル）が以下の通り作成されているか確認します。左上部の【←】をクリックして戻ります。



プロファイル名	ModemProvisionedProfile##plus.4g または SoftBank(ai+ 4G LTE) または SoftBank(ai+ 5G/4G LTE)
APN	plus.4g
ユーザー名	plus
パスワード	*****
サインイン情報の種類	CHAP
IP の種類	既定
<input checked="" type="checkbox"/> このプロファイルを適用する	

!
プロファイル名は、上表 2 つのうちどちらかで自動作成されます。なお、「ModemProvisionedProfile##」が作成された場合、必ず「##」以降の箇所が「plus.4g」となっているか確認して下さい。「plus.4g」以外の名称で作成された場合、通信モジュールが工場出荷状態となっていません。その場合は、[手順 1-4] の [3] からやり直して下さい。（やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN（プロファイル）が存在しない場合は、[手順 1-4] の [6] をスキップし、[7] へ進んで下さい。）

18. 左上部の【←】をクリックして戻ります。



19. [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切斷します。



20. 右上部の [x] をクリックして閉じます。



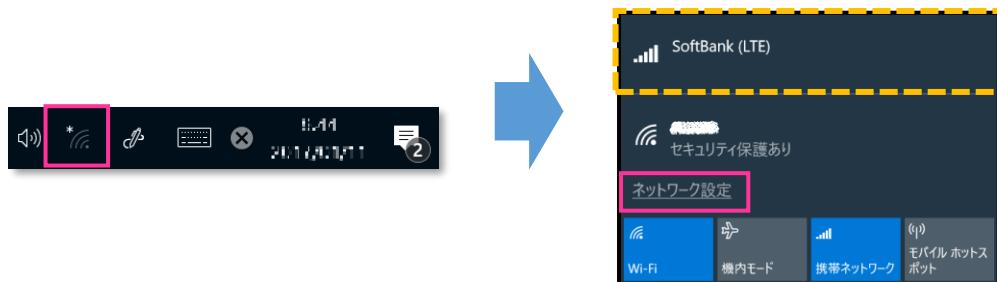
以上で終了です。この後 Windows® の初期化（リカバリー）を実施して OS を初期状態にして下さい。

! 手順 1-4 の設定より前に Windows® の初期化（リカバリー）を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化（リカバリー）を実施して下さい。

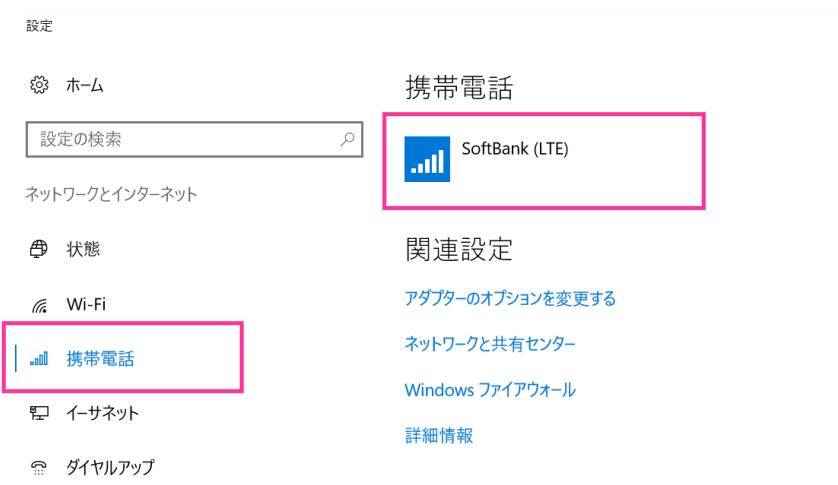


Windows® 10 Creators Update (Version 1703) 以降は P38 をご確認下さい。

4. Windows® 起動後、タスクトレイの **【電波マーク】** をクリックし、上部に **【SoftBank】** と表示されていることを確認します。続けて、下部の **【ネットワーク設定】** をクリックします。



5. **【携帯電話】** をクリックし、**【SoftBank】** をクリックします。



6. **【詳細オプション】** をクリックします。

※ 当社ネットワークに接続中の場合は、表示される **【切断】** をクリックしてから **【詳細オプション】** をクリックします。



【接続】 はクリックしないで下さい。当社ネットワークに接続中の場合は、表示される **【切断】** をクリックして、通信を切断して下さい。

7. 作成されている APN (プロファイル) を選択し、[削除] をクリックします。



！ 作成されている全ての APN (プロファイル) を削除します。

※ APN (プロファイル) が複数作成されている場合は、各 APN (プロファイル) を選択して削除します。

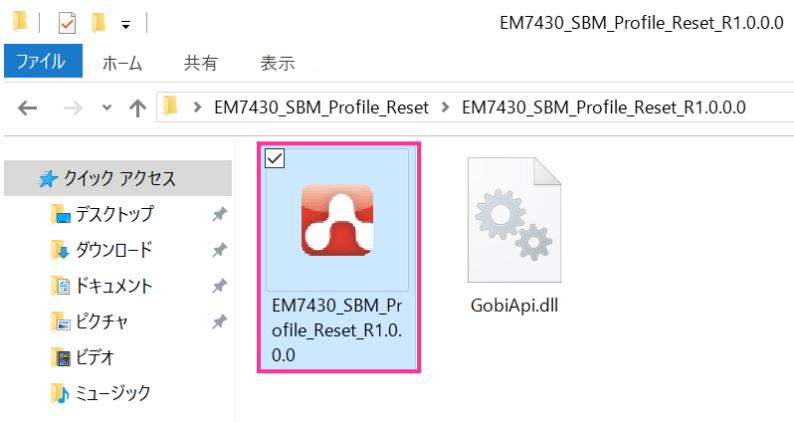
8. APN (プロファイル) がないことを確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。



9. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

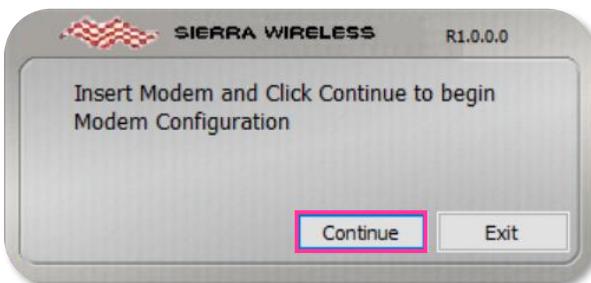


10. [EM7430_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0] フォルダ内の「EM7430_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0.exe」をクリックして専用ツールを起動します。



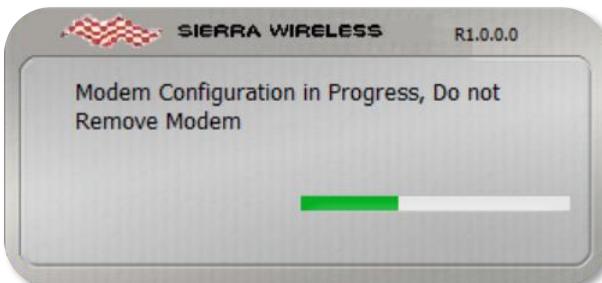
■ 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。
その場合は起動を許可して下さい。

11. [Continue] をクリックします。



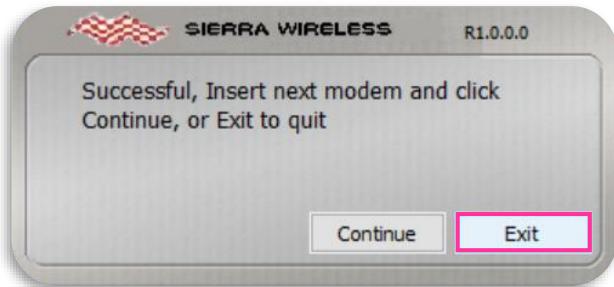
■ 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してからクリックして下さい。
■ 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

12. 適用が終了するまでお待ち下さい。



13. 「Successful, Insert next modem and…」と表示されたら終了です。

【Exit】をクリックして専用ツールを終了します。

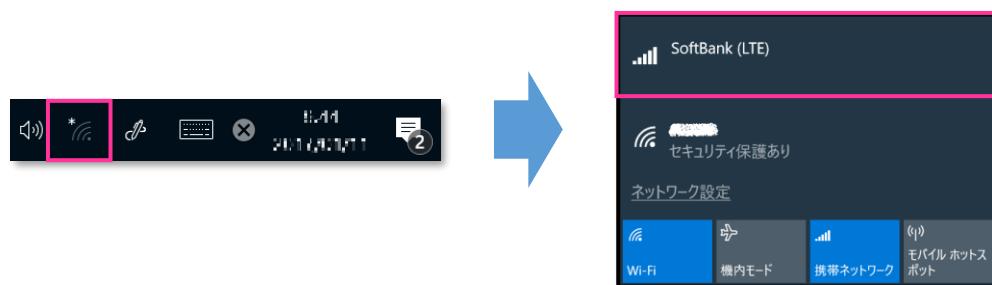


「No SIM inserted, You may insert another…」と表示された場合は、USIM カード未挿入によるエラーです。【Exit】をクリックして専用ツールを終了させ、改めて **手順 1-4** の **[3]** からやり直して下さい。（専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。）



次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールが工場出荷状態となっているか確認します。当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

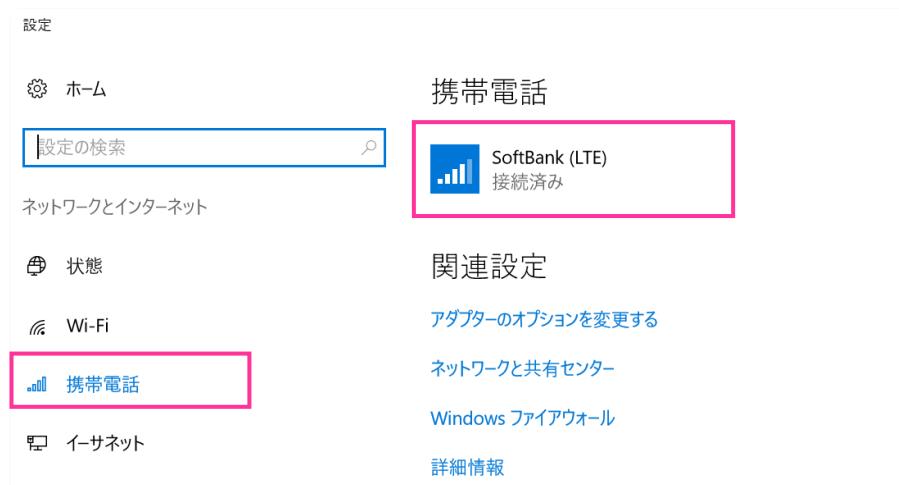
14. タスクトレイの **【電波マーク】** をクリックし、**【SoftBank】** をクリックします。



15. [接続] をクリックして、[接続済み] と表示されるか確認します。続けて [ネットワーク設定] をクリックします。



16. [携帯電話] をクリックし、[SoftBank] をクリックします。



17. [詳細オプション] をクリックします。



18. APN（プロファイル）に **【plus.4g】** が追加されていることを確認し、**【編集】** をクリックします。



19. APN（プロファイル）が以下の通り作成されているか確認します。左上部の **【←】** をクリックして戻ります。

The screenshot shows the 'Internet APN' configuration screen. On the left, there are fields for 'プロファイル名' (empty), 'APN' (plus.4g), 'ユーザー名' (plus), 'パスワード' (redacted), 'サインイン情報の種類' (CHAP), 'IP の種類' (既定), and a checked 'このプロファイルを適用する' checkbox. On the right, a table shows the profile details: APN: plus.4g and ユーザー名: plus. Below the table, a note says '「プロファイル名」は空白となっていますが正常です。' with a checkmark icon.

APN	plus.4g
ユーザー名	plus

20. 左上部の **【←】** をクリックして戻ります。



21. [SoftBank] をクリックして、[切断] をクリックします。



21. そのまま [詳細オプション] をクリックします。

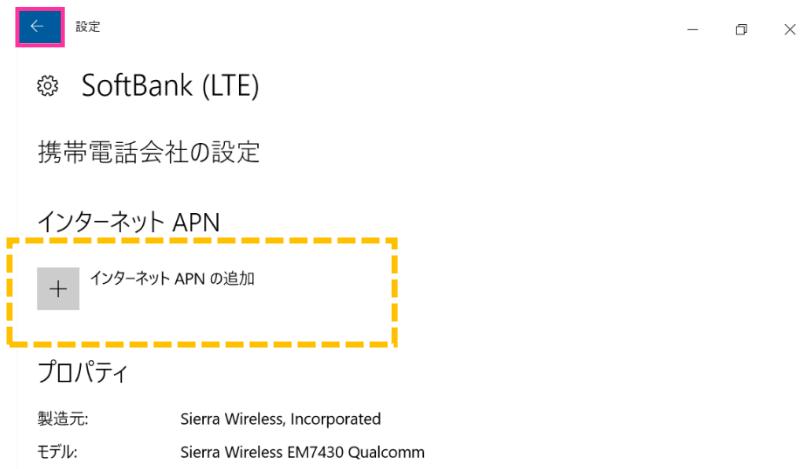


! [接続] はクリックしないで下さい。

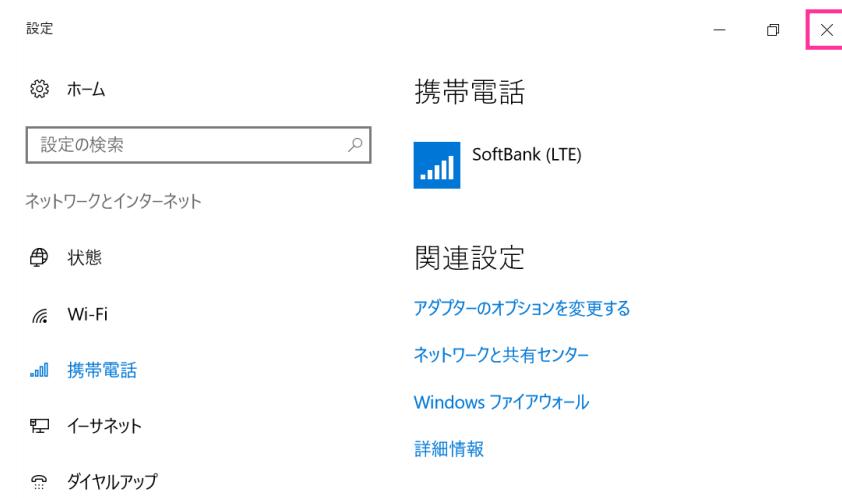
22. [plus.4g] を選択して、[削除] をクリックします。



23. APN（プロファイル）がないことを確認し、左上部の【←】をクリックして戻ります。



24. 右上部の【x】をクリックして閉じます。



以上で終了です。この後 Windows® の初期化（リカバリー）を実施して OS を初期状態にして下さい。



手順 1-4 の設定より前に Windows® の初期化（リカバリー）を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化（リカバリー）を実施して下さい。

SIERRA WIRELESS 社製モジュール専用のツールを使用して、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法をご説明します。

この手順では、通信モジュールに格納されたアクセスポイント情報等を、専用ツールにて当社標準のアクセスポイント（plus.4g）情報へ上書きすることで、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

【対象メーカーブランド製品】 SIERRA EM7430 搭載モデル

- パナソニック コネクト社製／富士通社製／Dynabook 社製／Lenovo 社製
- Dell 社製／NEC 社製

【対象 OS】 Windows® 11

- !** Windows® 10 は P37 をご確認下さい。なお、OS バージョンが Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004) 以降の場合、専用ツールは使用できません。 OS バージョンが Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004) 以降の場合は、ツールは使用せずに **【手順 2】（P81）にて通信モジュールを工場出荷状態に戻してください。**
- !** eSIM をご利用の場合は、本設定を実施する前に eSIM プロファイルの削除やリセットを行わないで下さい。

！ 専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下のご注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツールは、通信モジュールの製造元「SIERRA WIRELESS 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカーブランド製品における当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OS のエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、SIERRA WIRELESS 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等（リバースエンジニアリング）を行うことは、固くお断り致します。
- 専用ツールを SIERRA WIRELESS 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、固くお断りいたします。
- 専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかねます。予めご了承下さい。
- 専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態または当社所定の eSIM を適用した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードが未挿入または当社所定の eSIM が未適用の状態で起動されると、通信モジュールへ設定が反映されません。
- 専用ツール起動中は、メーカーブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。
- 専用ツールは所定のサイトよりダウンロードしてご使用下さい。なお、ダウンロードにはインターネット接続が必要となります。Wi-Fi に接続した状態で実施することを推奨します。当社ネットワークに接続して実施した場合、パケット通信料が高額となる場合があります（定額プランをご契約の場合でも、ダウンロードに用いたパケット量が毎月のご利用データ量に加算されます。）

1. 以下のサイトより、専用ツールをダウンロードします。

ダウンロードサイト：<https://u.softbank.jp/3GH0qHe>

※ 上記 URL よりダウンロードができない場合は、次の URL よりダウンロードして下さい。

https://www.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/support/shared/EM7430_SBM_Profile_Reset_Win11.zip

ファイル名：EM7430_SBM_Profile_Reset_Win11.zip

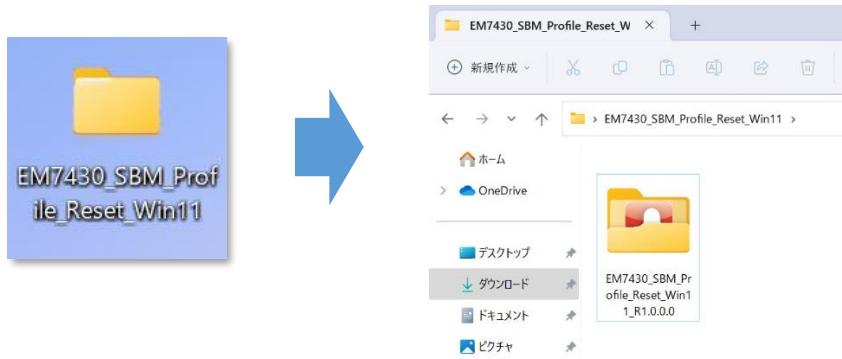
ダウンロード保存フォルダ：任意のフォルダ

 ファイルは解凍が必要な ZIP 形式ファイルです。



2. ダウンロードしたファイルを任意の場所へ解凍します。解凍後、[EM7430_SB_M_Profile_Reset_Win11] フォルダの中に [EM7430_SB_M_Profile_Reset_Win11_R1.0.0.0] フォルダが生成されます。

- フォルダ名やフォルダ内のファイル構成は変更しないで下さい。また、個別に exe ファイル等を他ディレクトリへ移動しないで下さい。
- フォルダ内にある[EM7430_SB_M_Profile_Reset_Win11_R1.0.0.0.exe] ファイルはインストール不要の exe 形式ファイルです。（単体で起動可能）



3. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。当社所定の eSIM をご利用の場合は **[使用]** の設定にします。

- USIM カードを挿入する際は、電源 OFF の状態で行って下さい。
USIM カードの挿入方法は、メーカーの取扱説明書等をご確認下さい。
- eSIM の場合は、eSIM の設定で **[使用]** をクリックして、当社ネットワークへ接続ができる状態にして下さい。

Windows® 11 (Version 21H2) Windows® 11 2022 Update (Version 22H2)

- 以下、Windows® 11 2022 Update (Version 22H2) を例に説明します。
Windows® のバージョンによっては画面・機能が一部異なる場合があります。

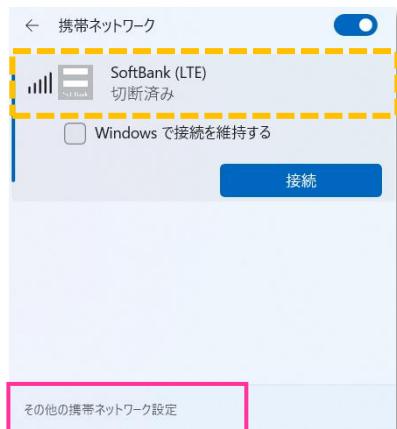
4. Windows® 起動後、タスクトレイの **[地球儀マーク]** をクリックします。

続けて、上段右側の **[右矢印]** をクリックします。



5. 上部に **[SoftBank]** と表示されていることを確認します。

続けて、下部の **[その他の携帯ネットワーク設定]** をクリックします。



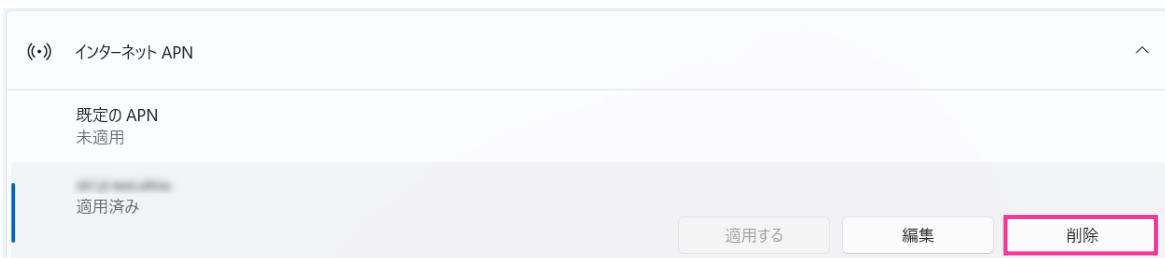
[接続] はクリックしないで下さい。また **[Windows で接続を維持する]** にチェックを入れないで下さい。

当社ネットワークに接続中の場合は、表示される **[切断]** をクリック、または **[Windows で接続を維持する]** のチェックを外して通信を切断して下さい。

6. 下段の **[携帯電話会社の設定]** をクリックします。



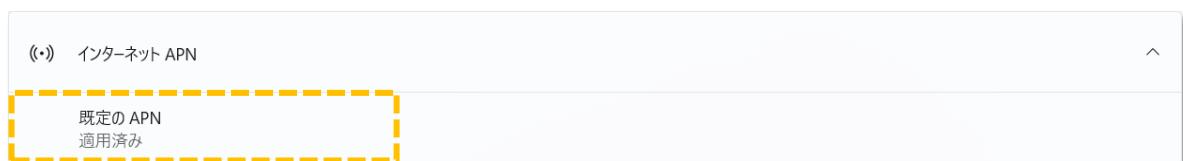
7. 作成されている APN (プロファイル) を選択し、**[削除]** をクリックします。



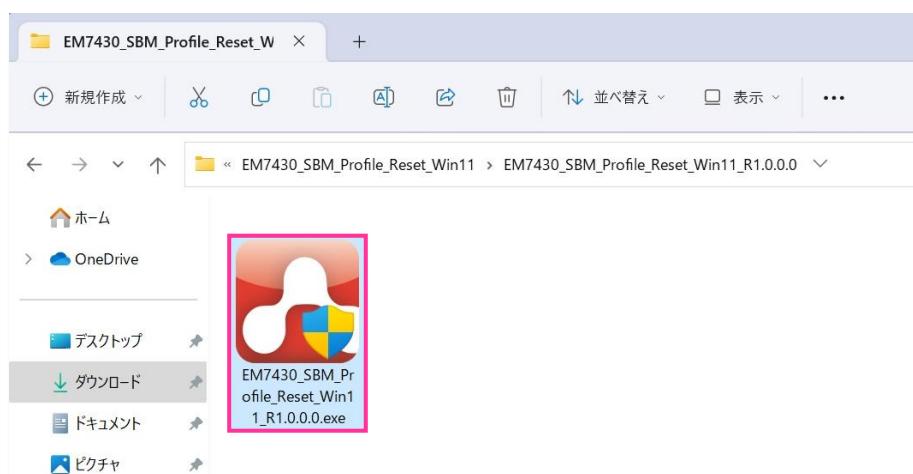


- 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN（プロファイル）を削除します。
- ※ APN（プロファイル）が複数作成されている場合は、各 APN（プロファイル）を選択して削除します。
- ※ **[APN を添付する（または アタッチ APN）]** に APN（プロファイル）が作成されている場合も同様に全て削除します。（**[APN を添付する（または アタッチ APN）]** の表示がある場合）
- ※ 「既定の APN」の削除はできません。

8. **[インターネット APN]** の欄が「既定の APN」のみになっていること（**[インターネット APN]** にその他の APN（プロファイル）がないこと）、**[APN を添付する（または アタッチ APN）]** の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること（**[APN を添付する（または アタッチ APN）]** の表示がある場合のみ。**[APN を添付する（または アタッチ APN）]** にその他の APN（プロファイル）がないこと。）を確認します。

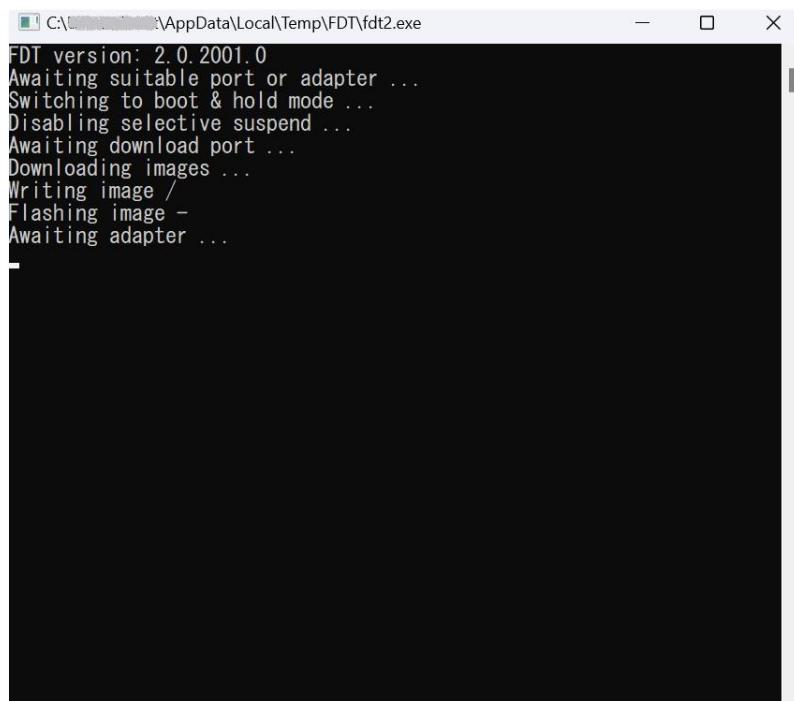


9. **[EM7430_SBM_Profile_Reset_Win11_R1.0.0.0]** フォルダ内の **[EM7430_SBM_Profile_Reset_Win11_R1.0.0.0.exe]** をクリックして専用ツールを起動します。



- 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザー アカウント制御が表示されますので、「はい」を選択して起動を許可して下さい。
- 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。その場合は起動を許可して下さい。

10. 自動的に以下の画面が表示されます。適用が終了するまでお待ち下さい。



必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入または当社所定の eSIM を適用してからツールを起動して下さい。



専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

11. [Press Enter to continue...] と表示されたら [Enter キー] を押します。画面の表示が消えたら終了です。



専用ツールが正常に終了しない場合や自動で終了しない場合は、通信モジュールドライバの再インストールが必要となる場合があります。通信モジュールドライバの再インストール方法については、メーカー各社にお問合せ下さい。



USIM カードが未挿入の状態または eSIM が未適用の状態でツールを起動するとエラーとなります。ツール右上の [X] をクリックして専用ツールを終了させ、以下の手順で OS の完全シャットダウンを行った上で、改めて [手順 1-5] の [2] からやり直して下さい。（専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態または当社所定の eSIM を適用した状態で起動して下さい。）

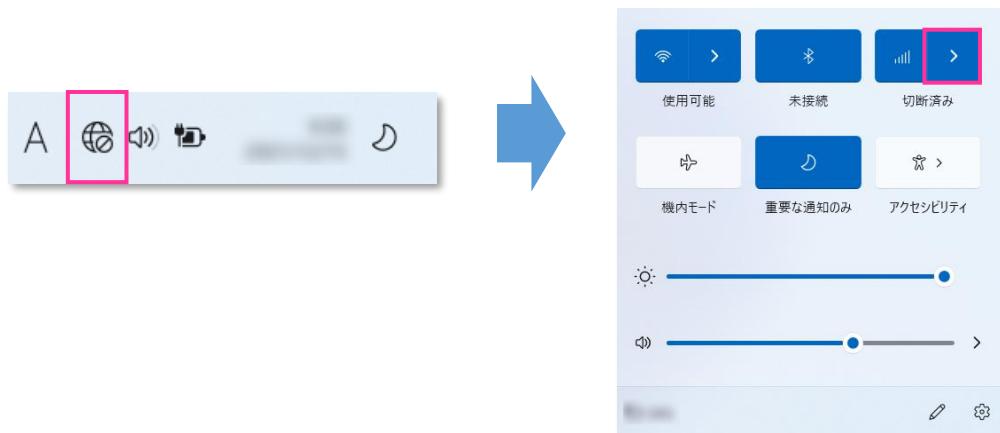
OS の完全シャットダウン : [設定] → [システム] → [回復] → [PC の起動をカスタマイズする]
[今すぐ再起動] → (ブルー画面) → [PC の電源を切る] → 電源投入



次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールが工場出荷状態となっているか確認します。当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

12. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

切断を確認して、タスクトレイの **[地球儀マーク]** をクリックし、続けて、上段右側の **[右矢印]** をクリックします。



13. **[Windows で接続を維持する]** にチェックを入れ、**[接続済み]** と表示されるか確認します。

続けて **[その他の携帯ネットワーク設定]** をクリックします。

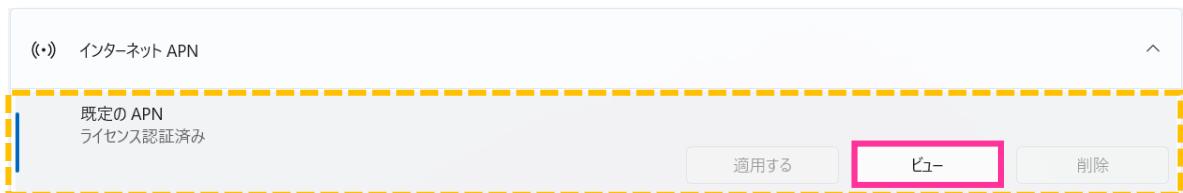


必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で **[Windows で接続を維持する]** にチェックを入れて接続を行って下さい。

14. 下段の【携帯電話会社の設定】をクリックします。



15. [インターネット APN] の「既定の APN」をクリックし、[ビュー] をクリックします。



16. APN (プロファイル) が以下の通り作成されているか確認します。下部の【キャンセル】をクリックして戻ります。

APN を編集	ModemProvisionedProfile##plus.4g または SoftBank(ai+ 4G LTE) または SoftBank(ai+ 5G/4G LTE)
プロファイル名	plus.4g
APN	plus.4g
ユーザー名	plus

APN を編集

プロファイル名: ModemProvisionedProfile##plus.4g

APN: plus.4g

ユーザー名: plus

パスワード: (redacted)

サインイン情報の種類: CHAP

IP の種類: IPv4v6

このプロファイルを適用する

保存 キャンセル

! プロファイル名は、上表 2 つのうちどちらかで自動作成されます。なお、「ModemProvisionedProfile##」が作成された場合、必ず「##」以降の箇所が「plus.4g」となっているか確認して下さい。「plus.4g」以外の名称で作成された場合、通信モジュールが工場出荷状態となっていました。

その場合は、[手順 1-5] の [1] からやり直して下さい。(やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN (プロファイル) が存在しない場合は、[手順 1-5] の [7] をスキップし、[8] へ進んで下さい。)

17. 左上部の [\leftarrow] をクリックして戻ります。



18. [切断] をクリック、または [Windows で接続を維持する] をオフ（スイッチを左へ）にして通信を切断します。



19. 右上部の [x] をクリックして閉じます。



以上で終了です。この後 Windows® の初期化（リカバリー）を実施して OS を初期状態にして下さい。

!

手順 1-5 の設定より前に Windows® の初期化（リカバリー）を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化（リカバリー）を実施して下さい。

手順 1 - 6

専用ツール（SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7431 専用） を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す

SIERRA WIRELESS 社製モジュール専用のツールを使用して、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法をご説明します。

この手順では、通信モジュールに格納されたアクセスポイント情報等を、専用ツールにて当社標準のアクセスポイント（plus.4g）情報へ上書きすることで、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

【対象メーカーブランド製品】SIERRA WIRELESS EM7431 搭載モデル

- パナソニック コネクト社製／富士通社製

【対象 OS】Windows® 11

！ eSIMをご利用の場合は、**本設定を実施する前に eSIM プロファイルの削除やリセットを行わないで下さい。**

！ 専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下の注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツールは、通信モジュールの製造元「SIERRA WIRELESS 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカーブランド製品における当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OS のエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、SIERRA WIRELESS 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等（リバースエンジニアリング）を行うことは、固くお断り致します。
- 専用ツールを SIERRA WIRELESS 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、固くお断りいたします。
- 専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかねます。予めご了承下さい。
- 専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態または当社所定の eSIM を適用した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードが未挿入または当社所定の eSIM が未適用の状態で起動されると、通信モジュールへ設定が反映されません。
- 専用ツール起動中は、メーカーブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。
- 専用ツールは所定のサイトよりダウンロードしてご使用下さい。なお、ダウンロードにはインターネット接続が必要となります。Wi-Fi に接続した状態で実施することを推奨します。当社ネットワークに接続して実施した場合、パケット通信料が高額となる場合があります（定額プランをご契約の場合でも、ダウンロードに用いたパケット量が毎月のご利用データ量に加算されます。）

1. 以下のサイトより、専用ツールをダウンロードします。

ダウンロードサイト：<https://u.softbank.jp/3VRkjhd>

※ 上記 URL よりダウンロードができない場合は、次の URL よりダウンロードして下さい。

https://www.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/support/shared/EM7431_SBML_Profile_Reset.zip

ファイル名：EM7431_SBML_Profile_Reset.zip

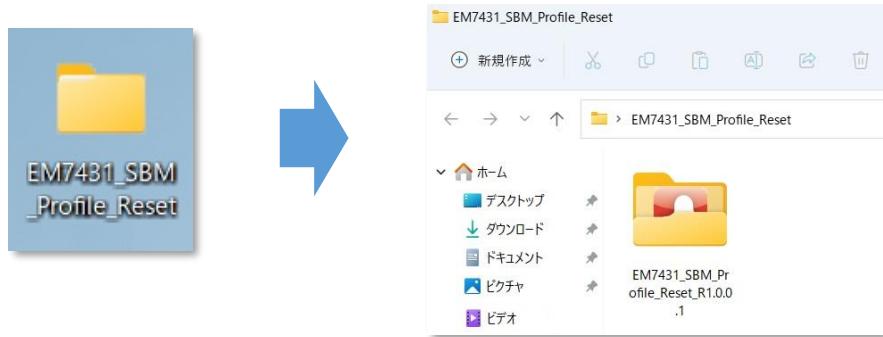
ダウンロード保存フォルダ：任意のフォルダ



国旗のアイコン ファイルは解凍が必要な ZIP 形式ファイルです。

2. ダウンロードしたファイルを任意の場所へ解凍します。解凍後、[EM7431_SB_M_Profile_Reset] フォルダの中に [EM7431_SB_M_Profile_Reset_R1.0.0.1] フォルダが生成されます。

- フォルダ名やフォルダ内のファイル構成は変更しないで下さい。また、個別に exe ファイル等を他ディレクトリへ移動しないで下さい。
- フォルダ内にある[EM7431_SB_M_Profile_Reset_R1.0.0.1.exe] ファイルはインストール不要の exe 形式ファイルです。（単体で起動可能）



3. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。当社所定の eSIM をご利用の場合は **[使用]** の設定にします。

- USIM カードを挿入する際は、電源 OFF の状態で行って下さい。
USIM カードの挿入方法は、メーカーの取扱説明書等をご確認下さい。
- eSIM の場合は、eSIM の設定で **[使用]** をクリックして、当社ネットワークへ接続ができる状態にして下さい。

Windows® 11 (Version 21H2) Windows® 11 2022 Update (Version 22H2)

- 以下、Windows® 11 2022 Update (Version 22H2) を例に説明します。
Windows® のバージョンによっては画面・機能が一部異なる場合があります。

4. Windows® 起動後、タスクトレイの **[地球儀マーク]** をクリックします。

続けて、上段右側の **[右矢印]** をクリックします。



5. 上部に **[SoftBank]** と表示されていることを確認します。

続けて、下部の **[その他の携帯ネットワーク設定]** をクリックします。



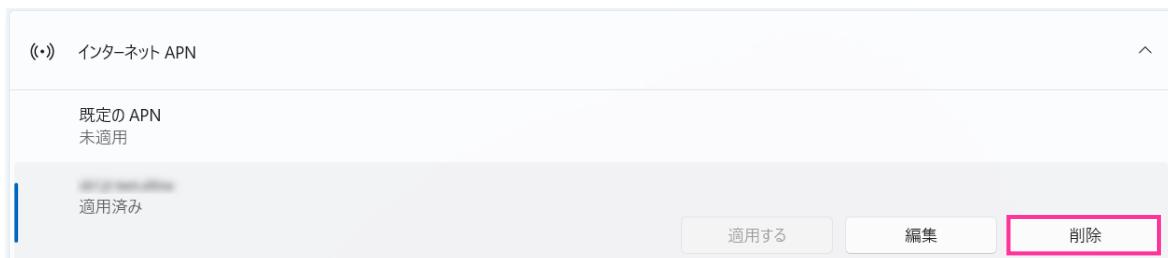
! [接続] はクリックしないで下さい。また [Windows で接続を維持する] にチェックを入れないで下さい。

当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリック、または [Windows で接続を維持する] のチェックを外して通信を切断して下さい。

6. 下段の **[携帯電話会社の設定]** をクリックします。



7. 作成されている APN (プロファイル) を選択し、**[削除]** をクリックします。



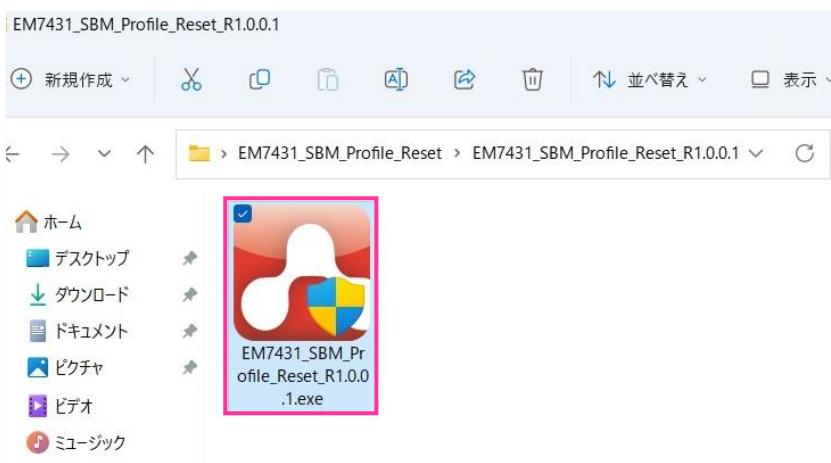


- 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN（プロファイル）を削除します。
 - ※ APN（プロファイル）が複数作成されている場合は、各 APN（プロファイル）を選択して削除します。
 - ※ **[APN を添付する（または アタッチ APN）]** に APN（プロファイル）が作成されている場合も同様に全て削除します。（**[APN を添付する（または アタッチ APN）]** の表示がある場合）
 - ※ 「既定の APN」の削除はできません。

8. **[インターネット APN]** の欄が「既定の APN」のみになっていること（**[インターネット APN]** にその他の APN（プロファイル）がないこと）、**[APN を添付する（または アタッチ APN）]** の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること（**[APN を添付する（または アタッチ APN）]** の表示がある場合のみ。**[APN を添付する（または アタッチ APN）]** にその他の APN（プロファイル）がないこと。）を確認します。

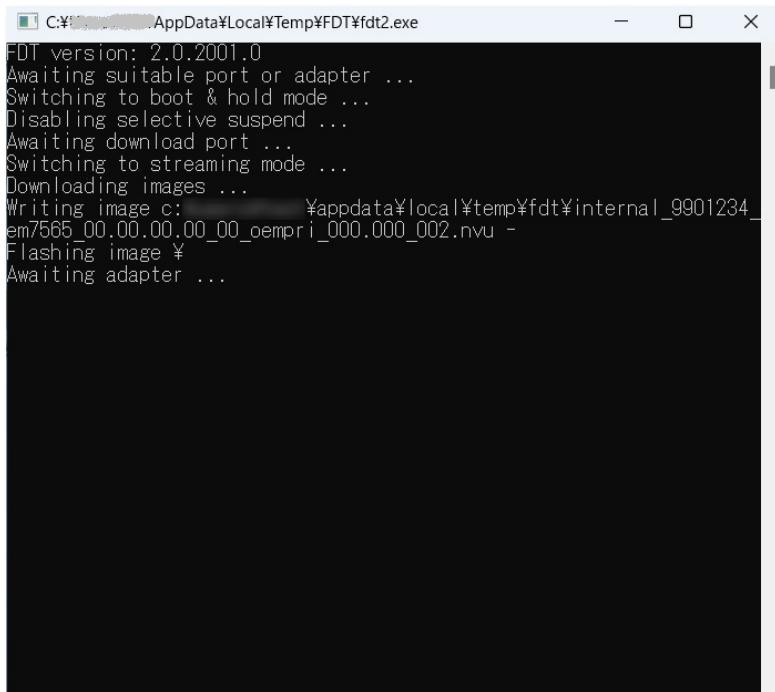


9. **[EM7431_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.1]** フォルダ内の **[EM7431_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.1.exe]** をクリックして専用ツールを起動します。



- 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、「はい」を選択して起動を許可して下さい。
- 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。その場合は起動を許可して下さい。

10. 自動的に以下の画面が表示されます。適用が終了するまでお待ち下さい。



必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入または当社所定の eSIM を適用してからツールを起動して下さい。



専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

11. [Press Enter to continue...] と表示されたら [Enter キー] を押します。画面の表示が消えたら終了です。



専用ツールが正常に終了しない場合や自動で終了しない場合は、通信モジュールドライバの再インストールが必要となる場合があります。通信モジュールドライバの再インストール方法については、メーカー各社にお問合せ下さい。



USIM カードが未挿入の状態または eSIM が未適用の状態でツールを起動するとエラーとなります。ツール右上の [X] をクリックして専用ツールを終了させ、以下の手順で OS の完全シャットダウンを行った上で、改めて [手順 1-6] の [2] からやり直して下さい。（専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態または当社所定の eSIM を適用した状態で起動して下さい。）

OS の完全シャットダウン : [設定] → [システム] → [回復] → [PC の起動をカスタマイズする]
[今すぐ再起動] → (ブルー画面) → [PC の電源を切る] → 電源投入



次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールが工場出荷状態となっているか確認します。当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

12. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

切断を確認して、タスクトレイの **[地球儀マーク]** をクリックし、続けて、上段右側の **[右矢印]** をクリックします。



13. **[Windows で接続を維持する]** にチェックを入れ、**[接続済み]** と表示されるか確認します。

続けて **[その他の携帯ネットワーク設定]** をクリックします。

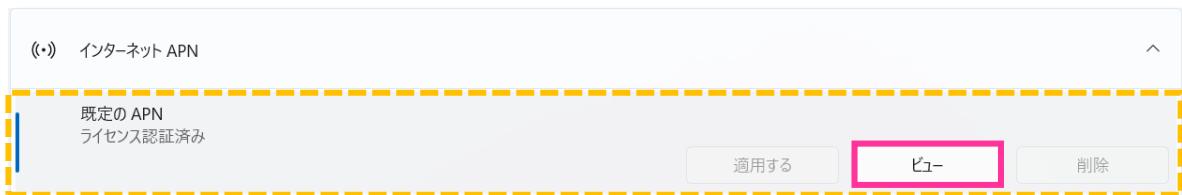


必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で **[Windows で接続を維持する]** にチェックを入れて接続を行って下さい。

14. 下段の【携帯電話会社の設定】をクリックします。



15. [インターネット APN] の「既定の APN」をクリックし、[ビュー] をクリックします。



16. APN（プロファイル）が以下の通り作成されているか確認します。下部の【キャンセル】をクリックして戻ります。

プロファイル名	ModemProvisionedProfile##plus.4g または SoftBank(ai+ 4G LTE) または SoftBank(ai+ 5G/4G LTE)
APN	plus.4g
ユーザー名	plus

! プロファイル名は、上表 2 つのうちどちらかで自動作成されます。
なお、「ModemProvisionedProfile##」が作成された場合、
必ず「##」以降の箇所が「plus.4g」になっているか確認して下さい。
「plus.4g」以外の名称で作成された場合、通信モジュールが工場出荷状態となっていました。
その場合は、**[手順 1-6]** の **[1]** からやり直して下さい。
(やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN
(プロファイル) が存在しない場合は、**[手順 1-6]** の **[7]** を
スキップし、**[8]** へ進んで下さい。)

APN を編集

プロファイル名
ModemProvisionedProfile##plus.4g

APN
plus.4g

ユーザー名
plus

パスワード

サインイン情報の種類
CHAP

IP の種類
IPv4v6

このプロファイルを適用する

保存 **キャンセル**

17. 左上部の [\leftarrow] をクリックして戻ります。



18. [切断] をクリック、または [Windows で接続を維持する] をオフ（スイッチを左へ）にして通信を切断します。



19. 右上部の [x] をクリックして閉じます。



以上で終了です。この後 Windows® の初期化（リカバリー）を実施して OS を初期状態にして下さい。

!

手順 1-6 の設定より前に Windows® の初期化（リカバリー）を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化（リカバリー）を実施して下さい。

手順 1 - 7

専用ツール（SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM9190 専用） を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す

SIERRA WIRELESS 社製モジュール専用のツールを使用して、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法をご説明します。

この手順では、通信モジュールに格納されたアクセスポイント情報等を、専用ツールにて当社標準のアクセスポイント（plus.4g）情報へ上書きすることで、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

【対象メーカー/ブランド製品】 SIERRA WIRELESS EM9190 搭載モデル

- パナソニック コネクト社製

【対象 OS】 Windows® 11

！ eSIMをご利用の場合は、**本設定を実施する前に eSIM プロファイルの削除やリセットを行わないで下さい。**

！ 専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下の注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツールは、通信モジュールの製造元「SIERRA WIRELESS 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカー/ブランド製品における当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OS のエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、SIERRA WIRELESS 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等（リバースエンジニアリング）を行うことは、固くお断り致します。
- 専用ツールを SIERRA WIRELESS 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、固くお断りいたします。
- 専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかねます。予めご了承下さい。
- 専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態または当社所定の eSIM を適用した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードが未挿入または当社所定の eSIM が未適用の状態で起動されると、通信モジュールへ設定が反映されません。
- 専用ツール起動中は、メーカー/ブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。
- 専用ツールは所定のサイトよりダウンロードしてご使用下さい。なお、ダウンロードにはインターネット接続が必要となります。Wi-Fi に接続した状態で実施することを推奨します。当社ネットワークに接続して実施した場合、パケット通信料が高額となる場合があります（定額プランをご契約の場合でも、ダウンロードに用いたパケット量が毎月のご利用データ量に加算されます。）

1. 以下のサイトより、専用ツールをダウンロードします。

ダウンロードサイト：<https://u.softbank.jp/3OmUjvC>

※ 上記 URL よりダウンロードができない場合は、次の URL よりダウンロードして下さい。

https://www.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/support/shared/EM9190_SBMLProfile_Reset.zip

ファイル名：EM9190_SBMLProfile_Reset.zip

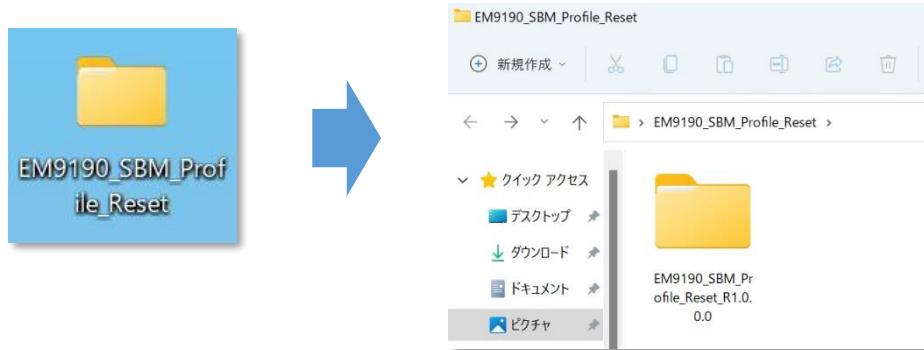
ダウンロード保存フォルダ：任意のフォルダ

国旗のアイコン **ファイルは解凍が必要な ZIP 形式ファイルです。**



2. ダウンロードしたファイルを任意の場所へ解凍します。解凍後、[EM9190_SBML_Profile_Reset] フォルダの中に [EM9190_SBML_Profile_Reset_R1.0.0.0] フォルダが生成されます。

- フォルダ名やフォルダ内のファイル構成は変更しないで下さい。また、個別に exe ファイル等を他ディレクトリへ移動しないで下さい。
- フォルダ内にある[EM9190_SBML_Profile_Reset_R1.0.0.0.exe] ファイルはインストール不要の exe 形式ファイルです。（単体で起動可能）



3. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。当社所定の eSIM をご利用の場合は **[使用]** の設定にします。

- USIM カードを挿入する際は、電源 OFF の状態で行って下さい。
- USIM カードの挿入方法は、メーカーの取扱説明書等をご確認下さい。
- eSIM の場合は、eSIM の設定で **[使用]** をクリックして、当社ネットワークへ接続ができる状態にして下さい。

Windows® 11 (Version 21H2) Windows® 11 2022 Update (Version 22H2)

- 以下、Windows® 11 2022 Update (Version 22H2) を例に説明します。
Windows® のバージョンによっては画面・機能が一部異なる場合があります。

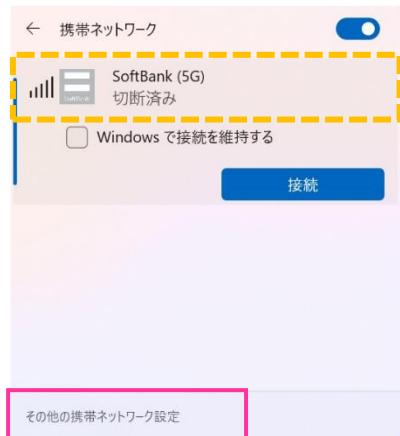
4. Windows® 起動後、タスクトレイの **[地球儀マーク]** をクリックします。

続けて、上段右側の **[右矢印]** をクリックします。



5. 上部に **[SoftBank]** と表示されていることを確認します。

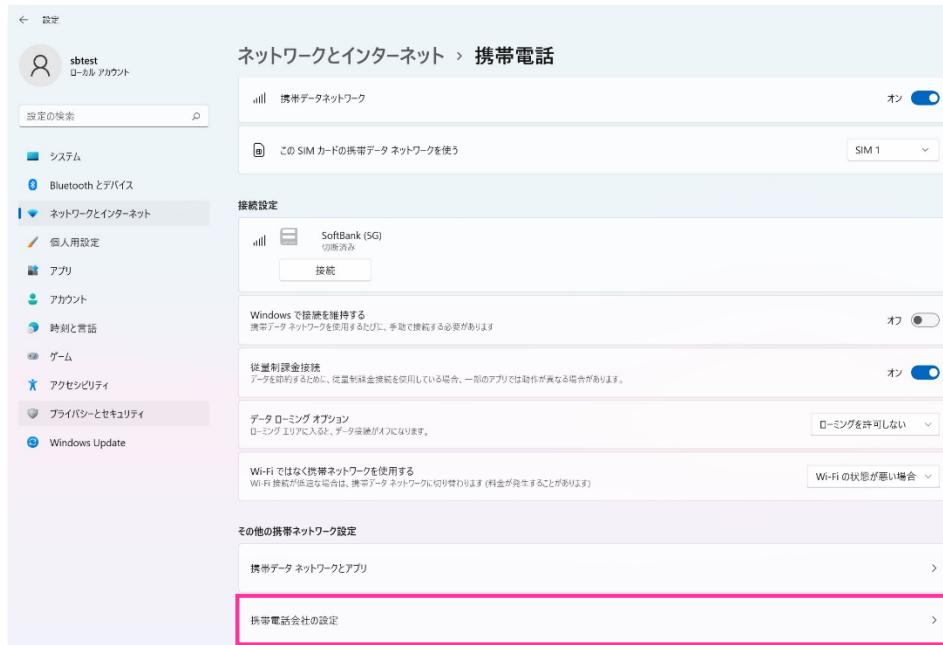
続けて、下部の **[その他の携帯ネットワーク設定]** をクリックします。



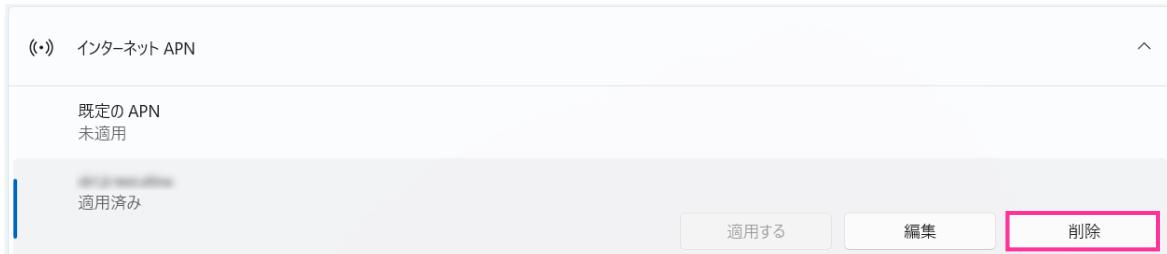
[接続] はクリックしないで下さい。また **[Windows で接続を維持する]** にチェックを入れないで下さい。

当社ネットワークに接続中の場合は、表示される **[切断]** をクリック、または **[Windows で接続を維持する]** のチェックを外して通信を切断して下さい。

6. 下段の **[携帯電話会社の設定]** をクリックします。



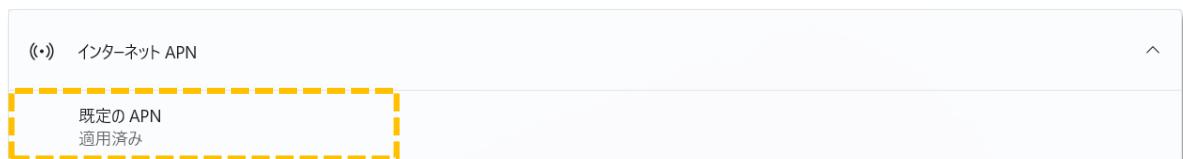
7. 作成されている APN（プロファイル）を選択し、**[削除]** をクリックします。



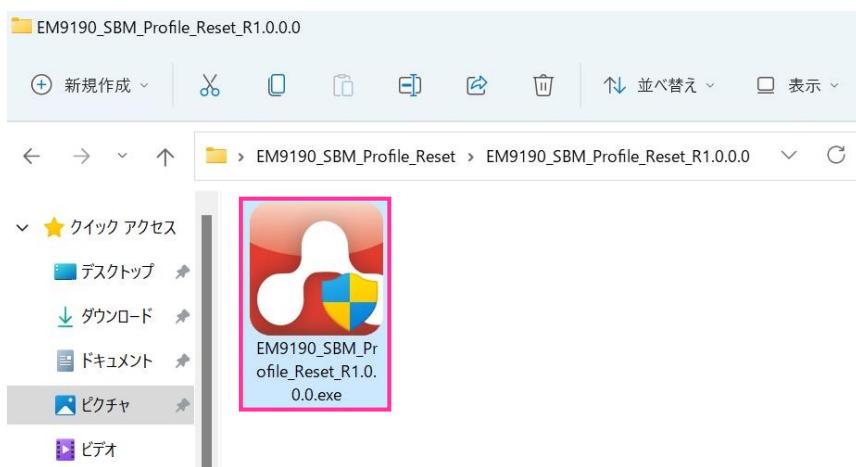


- 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN（プロファイル）を削除します。
 - ※ APN（プロファイル）が複数作成されている場合は、各 APN（プロファイル）を選択して削除します。
 - ※ **[APN を添付する（または アタッチ APN）]** に APN（プロファイル）が作成されている場合も同様に全て削除します。（**[APN を添付する（または アタッチ APN）]** の表示がある場合）
 - ※ 「既定の APN」の削除はできません。

8. **[インターネット APN]** の欄が「既定の APN」のみになっていること（**[インターネット APN]** にその他の APN（プロファイル）がないこと）、**[APN を添付する（または アタッチ APN）]** の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること（**[APN を添付する（または アタッチ APN）]** の表示がある場合のみ。**[APN を添付する（または アタッチ APN）]** にその他の APN（プロファイル）がないこと。）を確認します。

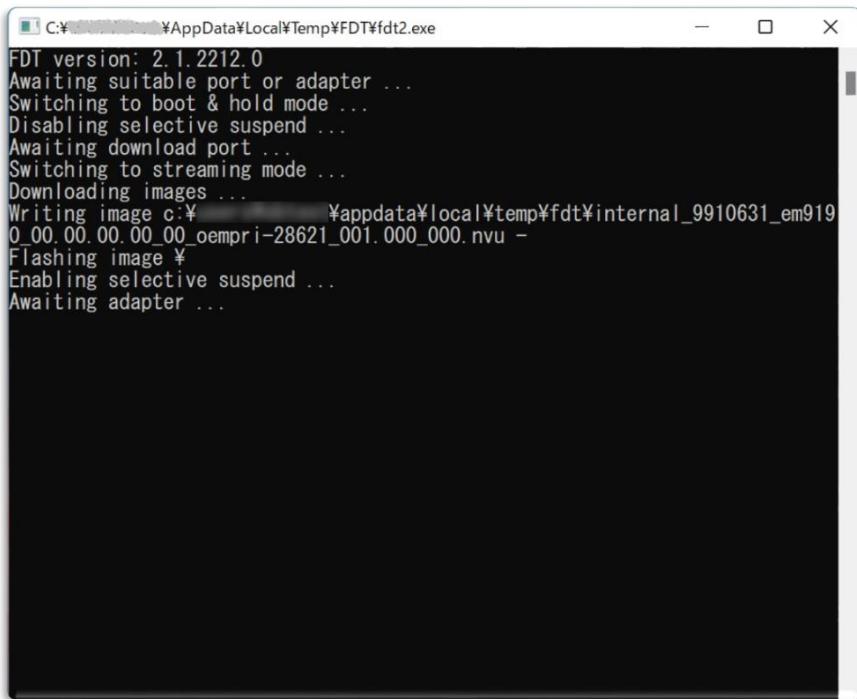


9. **[EM9190_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0]** フォルダ内の **[EM9190_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0.exe]** をクリックして専用ツールを起動します。



- 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、「はい」を選択して起動を許可して下さい。
- 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。その場合は起動を許可して下さい。

10. 自動的に以下の画面が表示されます。適用が終了するまでお待ち下さい。



必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入または当社所定の eSIM を適用してからツールを起動して下さい。



専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

11. 画面の表示が消えたら終了です。

画面の表示が消えず [Press Enter to continue...] と表示されて停止した場合は [Enter キー] を押します。



専用ツールが正常に終了しない場合や自動で終了しない場合は、通信モジュールドライバの再インストールが必要となる場合があります。通信モジュールドライバの再インストール方法については、メーカー各社にお問合せ下さい。



USIM カードが未挿入の状態または eSIM が未適用の状態でツールを起動するとエラーとなります。ツール右上の [X] をクリックして専用ツールを終了させ、以下の手順で OS の完全シャットダウンを行った上で、改めて [手順 1-7] の [2] からやり直して下さい。（専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態または当社所定の eSIM を適用した状態で起動して下さい。）

OS の完全シャットダウン : [設定] → [システム] → [回復] → [PC の起動をカスタマイズする]
[今すぐ再起動] → (ブルー画面) → [PC の電源を切る] → 電源投入



次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールが工場出荷状態となっているか確認します。当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

12. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

切断を確認して、タスクトレイの **[地球儀マーク]** をクリックし、続けて、上段右側の **[右矢印]** をクリックします。



13. **[Windows で接続を維持する]** にチェックを入れ、**[接続済み]** と表示されるか確認します。

続けて **[その他の携帯ネットワーク設定]** をクリックします。

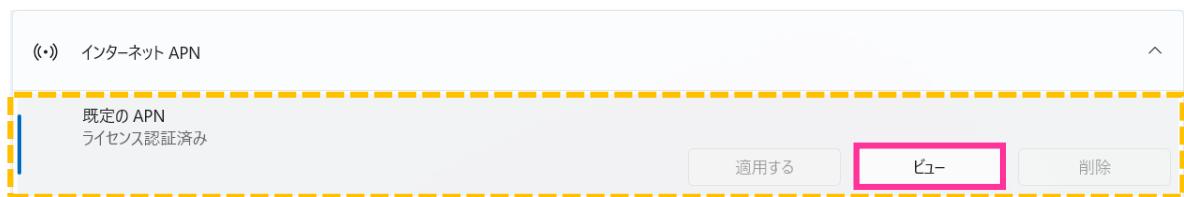


必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で **[Windows で接続を維持する]** にチェックを入れて接続を行って下さい。

14. 下段の【携帯電話会社の設定】をクリックします。



15. [インターネット APN] の「既定の APN」をクリックし、[ビュー] をクリックします。



16. APN (プロファイル) が以下の通り作成されているか確認します。下部の【キャンセル】をクリックして戻ります。

プロファイル名	ModemProvisionedProfile##plus.4g または SoftBank(ai+ 4G LTE) または SoftBank(ai+ 5G/4G LTE)
APN	plus.4g
ユーザー名	plus

APN を編集

プロファイル名
ModemProvisionedProfile##plus.4g

APN
plus.4g

ユーザー名
plus

パスワード

サインイン情報の種類
CHAP

IP の種類
IPv4v6

このプロファイルを適用する

! プロファイル名は、上表 2 つのうちどちらかで自動作成されます。
なお、「ModemProvisionedProfile##」が作成された場合、
必ず「##」以降の箇所が「plus.4g」となっているか確認して下さい。
「plus.4g」以外の名称で作成された場合、通信モジュールが工場出荷状態となっていました。
その場合は、**[手順 1-7] の [1]** からやり直して下さい。
(やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN (プロファイル) が存在しない場合は、**[手順 1-7] の [7]** をスキップし、**[8]** へ進んで下さい。)

17. 左上部の [] をクリックして戻ります。



18. [切断] をクリック、または [Windows で接続を維持する] をオフ（スイッチを左へ）にして通信を切断します。



19. 右上部の [x] をクリックして閉じます。



以上で終了です。この後 Windows® の初期化（リカバリー）を実施して OS を初期状態にして下さい。



手順 1-7 の設定より前に Windows® の初期化（リカバリー）を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化（リカバリー）を実施して下さい。

手順 2

手動で APN (プロファイル) を設定して通信モジュールを工場出荷状態に戻す

手動で APN (プロファイル) を設定して、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法をご説明します。

この手順では、当社標準のアクセスポイント (plus.4g) へ接続し、通信モジュールに格納されたアクセスポイント情報等を当社標準のアクセスポイント情報へ上書きすることで、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

【対象メーカー/ブランド製品】 Fibocom L850-GL 搭載モデル

- 日本 HP 社製／Lenovo 社製／NEC 社製／Dynabook 社製

Fibocom L860-GL 搭載モデル

- Lenovo 社製

Fibocom L860-GL-16 搭載モデル

- 日本 HP 社製／Lenovo 社製／Dell 社製

QUECTEL EM120R-GL 搭載モデル

- Lenovo 社製

Foxconn T77W968 搭載モデル

- Dell 社製

QUECTEL EM061K-GL 搭載モデル

- Lenovo 社製

Thundercomm M12M-JP 搭載モデル

- 富士通社製

Thundercomm T62M-EA 搭載モデル

- 富士通社製

その他通信モジュール搭載モデル（製品名）

- Surface Pro LTE Advanced／Surface Pro X

- Surface Go LTE Advanced／Surface Go 2 LTE Advanced

- Surface Pro 7+ LTE Advanced

- Surface Pro 8 LTE Advanced／Surface Go 3 LTE Advanced

- Surface Pro 9 with 5G／Surface Pro with 5G（第 11 世代）

- Surface Pro 10 with 5G／Surface Laptop 5G for Business

- 富士通 FUTRO

- ASUS BR1104FGA／ASUS BR1204FGA

【対象 OS】 Windows® 11／Windows® 10／Windows® 8.1



eSIM をご利用の場合は、本設定を実施する前に eSIM プロファイルの削除やリセットを行わないで下さい。

Windows® 11 (Version 21H2)

Windows® 11 2022 Update (Version 22H2)



Windows® 10 2022 Update (Version 22H2) 以前は P91 をご確認下さい。



Windows® 10 Anniversary Update (Version 1607) は P101 をご確認下さい。



以下、Windows® 11 2022 Update (Version 22H2) を例に説明します。

Windows® のバージョンによっては画面・機能が一部異なる場合があります。

1. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。当社所定の eSIM をご利用の場合は **[使用]** の設定にします。

■ USIM カードを挿入する際は、電源 OFF の状態で行って下さい。

USIM カードの挿入方法は、メーカーの取扱説明書等をご確認下さい。

■ eSIM の場合は、eSIM の設定で **[使用]** をクリックして、当社ネットワークへ接続ができる状態にして下さい。

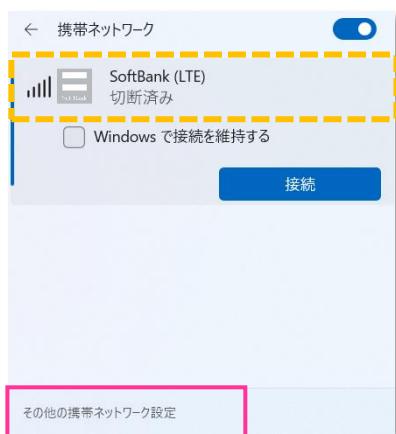
2. Windows® 起動後、タスクトレイの **[地球儀マーク]** をクリックします。

続けて、上段右側の **[右矢印]** をクリックします。



3. 上部に **[SoftBank]** と表示されていることを確認します。

続けて、下部の **[その他の携帯ネットワーク設定]** をクリックします。



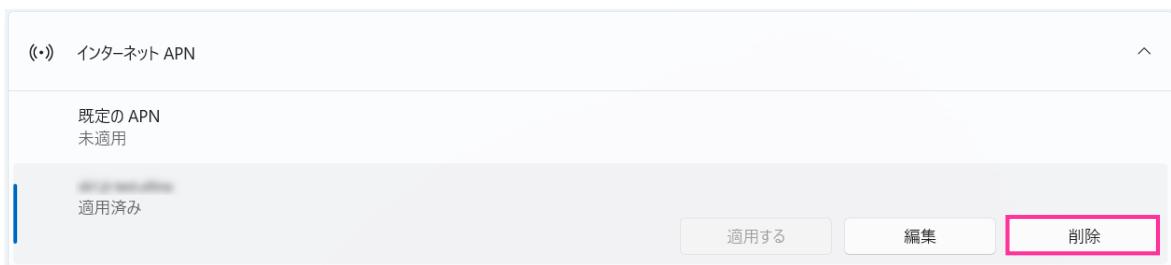
■ **[接続]** はクリックしないで下さい。また **[Windowsで接続を維持する]** にチェックを入れないで下さい。

当社ネットワークに接続中の場合は、表示される **[切断]** をクリック、または **[Windowsで接続を維持する]** のチェックを外して通信を切断して下さい。

4. 下段の【携帯電話会社の設定】をクリックします。



5. 作成されている APN（プロファイル）を選択し、【削除】をクリックします。



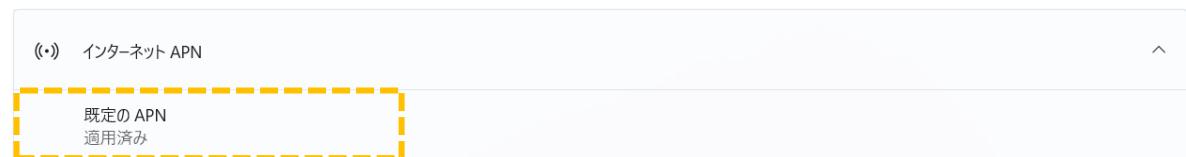
「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN（プロファイル）を削除します。

※ APN（プロファイル）が複数作成されている場合は、各 APN（プロファイル）を選択して削除します。

※ 【APN を添付する（または アタッチ APN）】に APN（プロファイル）が作成されている場合も同様に全て削除します。（【APN を添付する（または アタッチ APN）】の表示がある場合）

※ 「既定の APN」の削除はできません。

6. 【インターネット APN】の欄が「既定の APN」のみになっていること（【インターネット APN】に他の APN（プロファイル）がないこと）、【APN を添付する（または アタッチ APN）】の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること（【APN を添付する（または アタッチ APN）】の表示がある場合のみ。【APN を添付する（または アタッチ APN）】に他の APN（プロファイル）がないこと。）を確認します。



■ 次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールを工場出荷状態に設定します。

当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

7. 続けて **【APN を追加】** をクリックします。



8. 下表の当社標準 APN（プロファイル）接続先情報を該当欄へ入力し、**【このプロファイルを適用する】** にチェックを入れ、**【保存】** をクリックします。

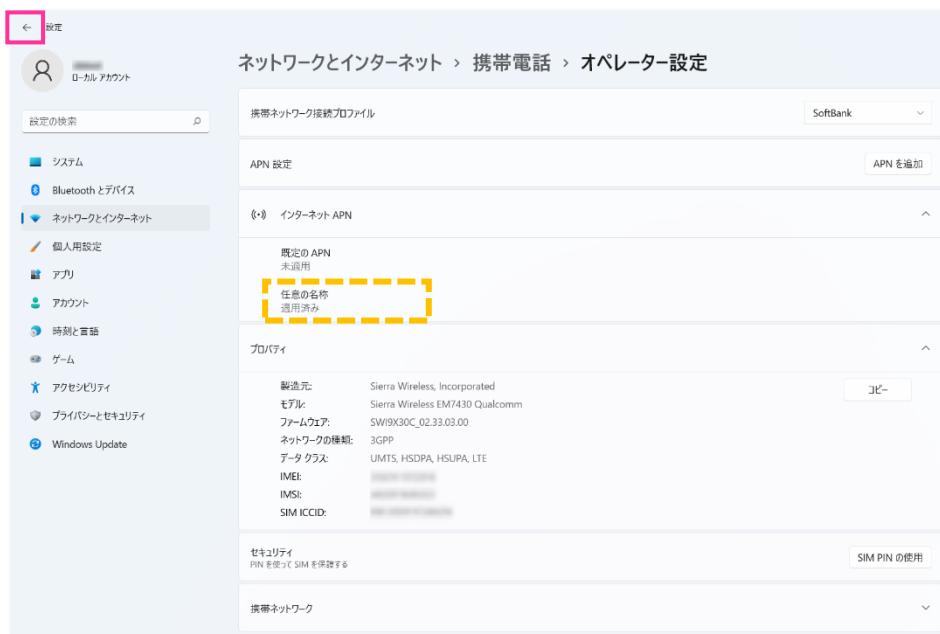
●当社標準 APN（プロファイル）接続先情報

プロファイル名	任意の名称を入力して下さい。
APN	plus.4g
ユーザー名	plus
パスワード	●●
サインイン情報の種類	CHAP
IP の種類	既定
APN の種類	インターネットおよびアタッチ
<input checked="" type="checkbox"/> このプロファイルを適用する	
保存	キャンセル

■ **【APN の種類】** は必ず「インターネットおよびアタッチ」を選択して下さい。

※ メーカーブランド製品によっては「インターネット」以外選択ができない場合があります。
その場合は「インターネット」を選択して下さい。

9. 作成した APN (プロファイル) が **【適用済み】** になっていることを確認し、左上部の **【←】** をクリックして戻ります。



10. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

続けて **【Windows で接続を維持する】** をオン (スイッチを右へ) にし、Windows®を **【再起動】** します。

Windows®起動後、**【手順 2】** の **【3】** から **【その他の携帯ネットワーク設定】** をクリックし、下図の通り、**【接続済み】** と表示されるか確認します。



! 必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で **【Windows で接続を維持する】** をオン (スイッチを右へ) にして接続を行って下さい。

! 必ず **【接続済み】** と表示されるか確認して下さい。**【接続済み】** となることで、通信モジュールに当社標準のアクセスポイント情報が上書きされ、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

11. [切断] をクリック、または [Windows で接続を維持する] をオフ（スイッチを左へ）にして通信を切断します。

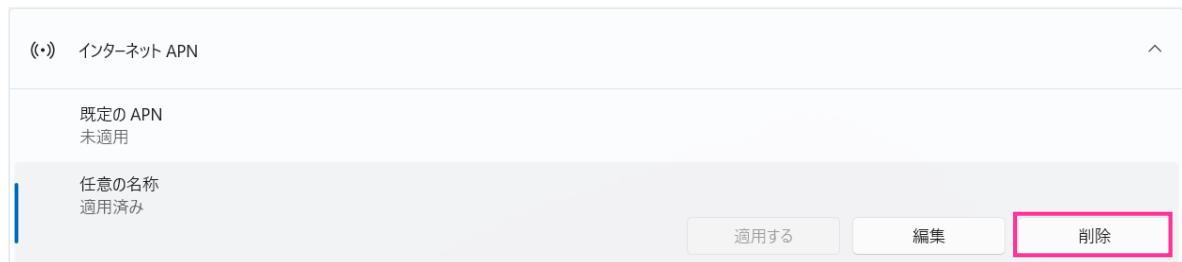


12. そのまま下段の [携帯電話会社の設定] をクリックします。



! [接続] はクリックしないで下さい。また [Windows で接続を維持する] をオン（スイッチを右へ）しないで下さい。当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリック、または [Windows で接続を維持する] をオフ（スイッチを左へ）にして通信を切断して下さい。

13. 設定した APN（プロファイル）を選択して、[削除] をクリックします。





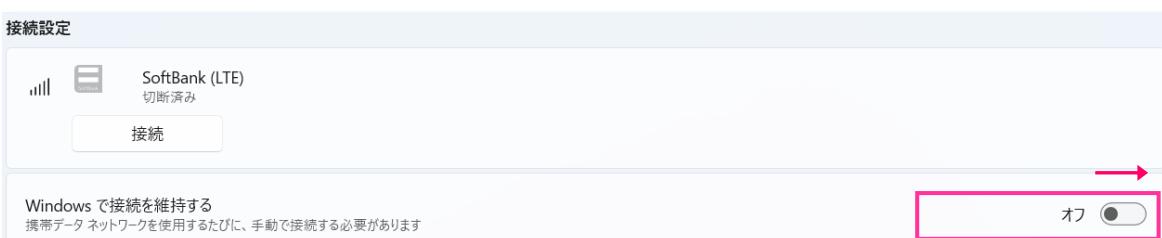
- 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN（プロファイル）を削除します。
- ※ APN（プロファイル）が複数作成されている場合は、各 APN（プロファイル）を選択して削除します。
- ※ 【APN を添付する（または アタッチ APN）】に APN（プロファイル）が作成されている場合も同様に全て削除します。（【APN を添付する（または アタッチ APN）】の表示がある場合）
- ※ 「既定の APN」の削除はできません。

14. 【インターネット APN】の欄が「既定の APN」のみになっていること（【インターネット APN】にその他の APN（プロファイル）がないこと）、【APN を添付する（または アタッチ APN）】の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること（【APN を添付する（または アタッチ APN）】の表示がある場合のみ。【APN を添付する（または アタッチ APN）】にその他の APN（プロファイル）がないこと。）を確認し、左上部の【←】をクリックして戻ります。



15. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

続けて【Windows で接続を維持する】をオン（スイッチを右へ）にして【接続済み】と表示されるか確認します。



- !
必ず“有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で [Windows で接続を維持する] をオン（スイッチを右へ）にして接続を行って下さい。
- !
必ず“[接続済み]”と表示されるか確認して下さい。

16. そのまま [携帯電話会社の設定（または 詳細オプション）] をクリックします。



17. [インターネット APN] の「既定の APN」をクリックし、[ビュー] をクリックします。



18. APN（プロファイル）が以下の通り作成されているか確認します。下部の【キャンセル】をクリックして戻ります。

APN を編集

プロファイル名
ModemProvisionedProfile##plus.4g

APN
plus.4g

ユーザー名
plus

パスワード

サインイン情報の種類
CHAP

IP の種類
IPv4v6

このプロファイルを適用する

保存 キャンセル

プロファイル名	ModemProvisionedProfile##plus.4g または SoftBank(ai+ 4G LTE) または SoftBank(ai+ 5G/4G LTE)
APN	plus.4g
ユーザー名	plus

! プロファイル名は、上表 2 つのうちどちらかで自動作成されます。
なお、「ModemProvisionedProfile##」が作成された場合、
必ず「##」以降の箇所が「plus.4g」となっているか確認して下さい。
「plus.4g」以外の名称で作成された場合、通信モジュールが工場出荷状態となっていました。
その場合は、**【手順 2】**の**【1】**からやり直して下さい。
(やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN
(プロファイル) が存在しない場合は、**【手順 2】**の**【5】**を
スキップし、**【6】**へ進んで下さい。)

19. 左上部の【←】をクリックして戻ります。



20. [切断] をクリック、または [Windows で接続を維持する] をオフ（スイッチを左へ）にして通信を切断します。



21. 右上部の [x] をクリックして閉じます。



以上で終了です。この後 Windows® の初期化（リカバリー）を実施して OS を初期状態にして下さい。

手順 2 の設定より前に Windows® の初期化（リカバリー）を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化（リカバリー）を実施して下さい。

Windows® 10 Creators Update (Version 1703)
Windows® 10 Fall Creators Update (Version 1709)
Windows® 10 April 2018 Update (Version 1803)
Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903)
Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909)
Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004)
Windows® 10 October 2020 Update (Version 20H2)
Windows® 10 May 2021 Update (Version 21H1)
Windows® 10 November 2021 Update (Version 21H2)
Windows® 10 2022 Update (Version 22H2)

■ Windows® 10 Anniversary Update (Version 1607) は P101 をご確認下さい。

■ Windows® 11 (Version 21H2) 以降は P81 をご確認下さい。

■ 以下、Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004) を例に説明します。

Windows® のバージョンによっては画面・機能が一部異なる場合があります。

1. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。当社所定の eSIM をご利用の場合は **【使用】** の設定にします。

■ USIM カードを挿入する際は、電源 OFF の状態で行って下さい。

USIM カードの挿入方法は、メーカーブランド製品の取扱説明書等をご確認下さい。

■ eSIM の場合は、eSIM の設定で **【使用】** をクリックして、当社ネットワークへ接続ができる状態にして下さい。

2. Windows® 起動後、タスクトレイの **【地球儀マーク】** をクリックし、上部に **【SoftBank】** と表示されていることを確認します。続けて、下部の **【ネットワークとインターネットの設定】** をクリックします。



※ Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903) 以前のバージョンでは「電波マーク」をクリックします。

3. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。



【接続】はクリックしないで下さい。また【Windowsで接続を維持する（またはWindowsでこの接続を管理）】にチェックを入れないで下さい。当社ネットワークに接続中の場合は、表示される【切断】をクリック、または【Windowsで接続を維持する（またはWindowsでこの接続を管理）】のチェックを外して通信を切断して下さい。

4. 作成されている APN（プロファイル）を選択し、[削除] をクリックします。



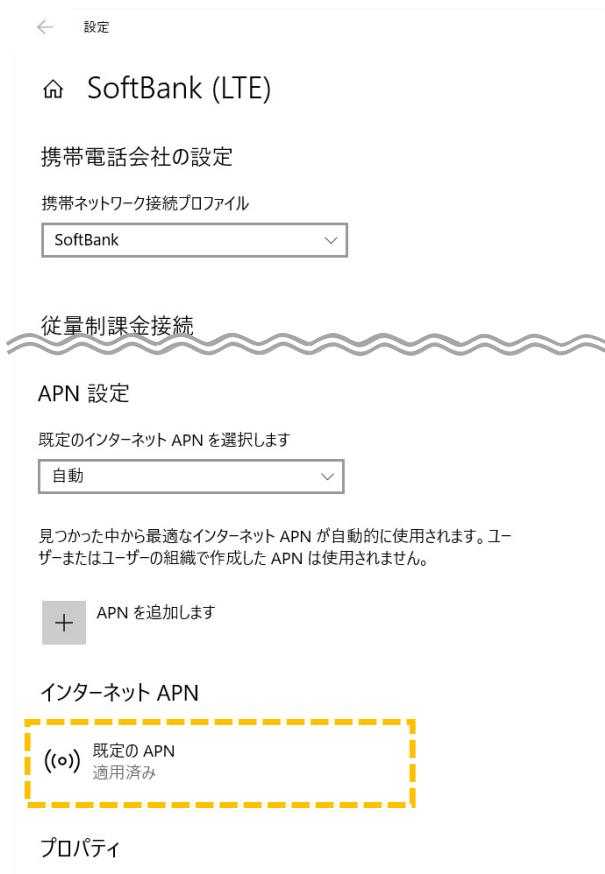
「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN（プロファイル）を削除します。

※ APN（プロファイル）が複数作成されている場合は、各 APN（プロファイル）を選択して削除します。

※ [APNを添付する（またはLTE APN）] に APN（プロファイル）が作成されている場合も同様に全て削除します。

※ 「既定の APN」の削除はできません。

5. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていること（[インターネット APN] にその他の APN（プロファイル）がないこと）、[APN を添付する（または LTE APN）] の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること（[APN を添付する（または LTE APN）] にその他の APN（プロファイル）がないこと）を確認します。

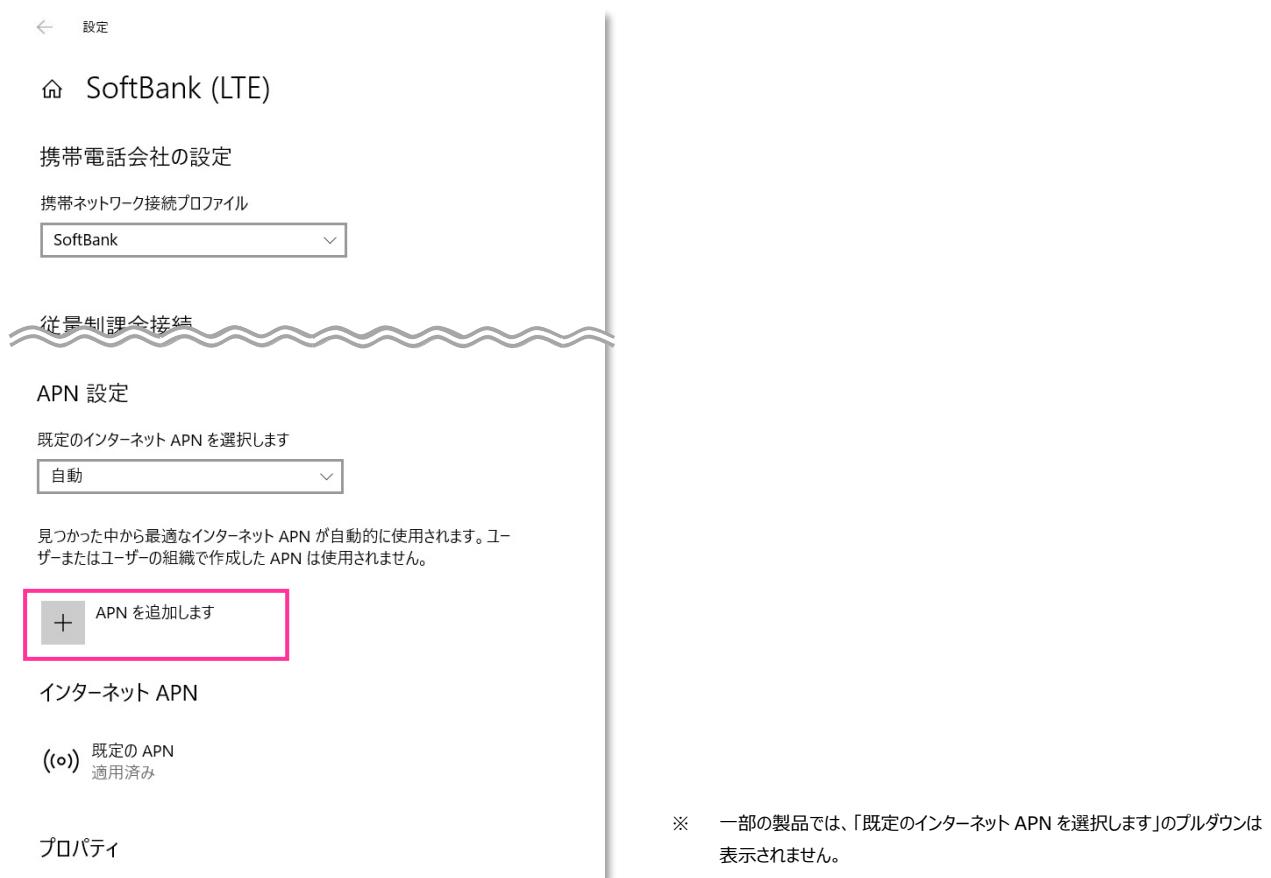


※ 一部の製品では、「既定のインターネット APN を選択します」のプルダウンは表示されません。



次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールを工場出荷状態に設定します。
当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

6. 続けて **[APN を追加します]** をクリックします。



7. 下表の当社標準 APN（プロファイル）接続先情報を該当欄へ入力し、**[このプロファイルを適用する]** にチェックを入れ、**[保存]** をクリックします。「インターネット APN 設定が保続されました」と表示されますので **[OK]** をクリックして、左上部の **[←]** をクリックして戻ります。

●当社標準 APN（プロファイル）接続先情報

プロファイル名	任意の名称を入力して下さい。
APN	plus.4g
ユーザー名	plus
パスワード	4g
サインイン情報の種類	CHAP
IP の種類	既定

[APN の種類] は必ず「インターネットおよびアタッチ（または LTE）」を選択して下さい。

※ メーカーブランド製品によっては「インターネット」以外選択ができない場合があります。
その場合は「インターネット」を選択して下さい。

8. 作成した APN (プロファイル) が **【適用済み】** になっていることを確認し、上部の **【←】** をクリックして戻ります。



9. 有線 LAN・無線 LAN 等を切斷して下さい。

続けて **[Windows で接続を維持する (または Windows でこの接続を管理)]** にチェックを入れ、Windows®を **[再起動]** します。

Windows®起動後、**[手順 2]** の **[3]** から **[携帯電話]** をクリックし、下図の通り、**[接続済み]** と表示されるか確認します。



! 必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切斷された状態で **[Windows で接続を維持する (または Windows でこの接続を管理)]** にチェックを入れて接続を行って下さい。

! 必ず **[接続済み]** と表示されるか確認して下さい。**[接続済み]** となることで、通信モジュールに当社標準のアクセスポイント情報が上書きされ、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

10. [切断] をクリック、または [Windows で接続を維持する (または Windows でこの接続を管理)] のチェックを外して通信を切断します。



11. そのまま [詳細オプション] をクリックします。



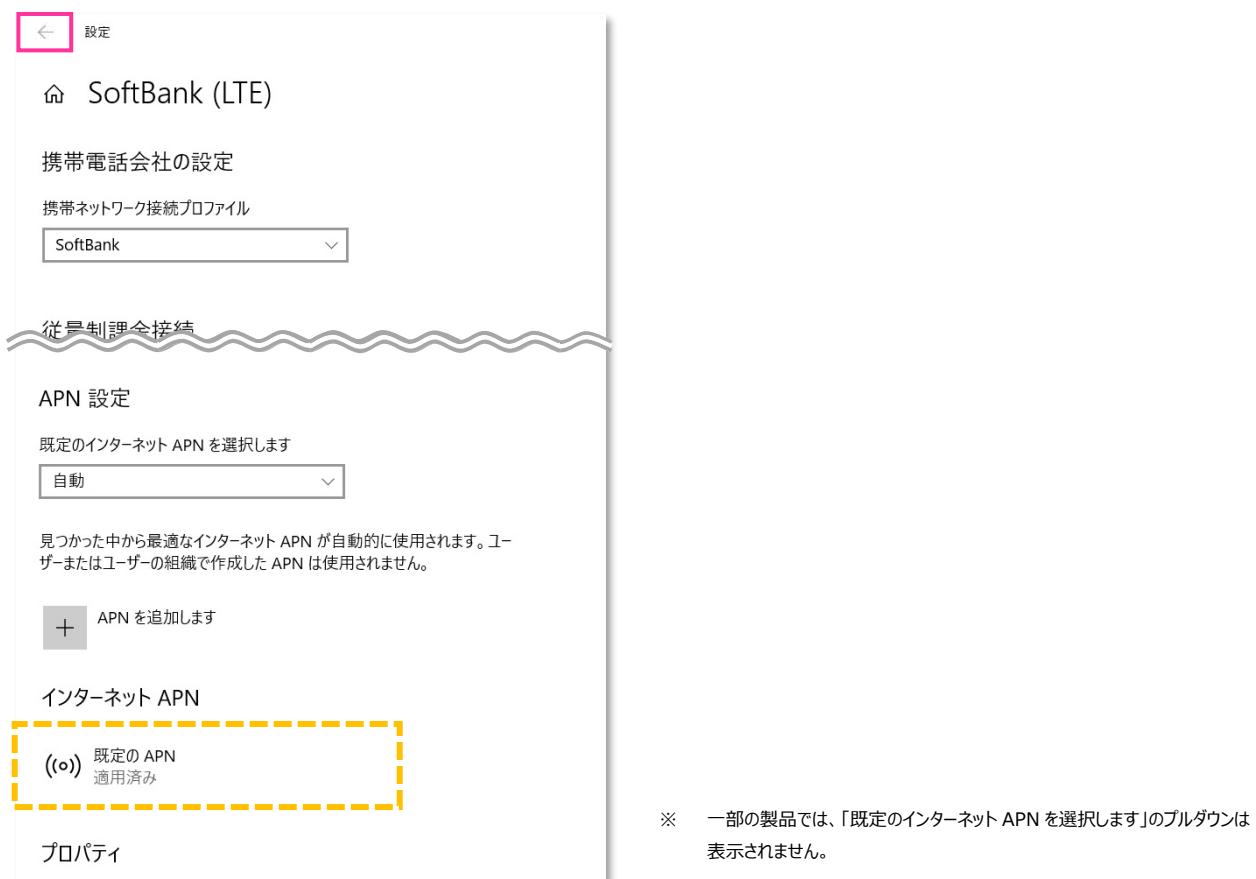
! [接続] はクリックしないで下さい。また [Windows で接続を維持する (または Windows でこの接続を管理)] にチェックを入れないで下さい。当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリック、または [Windows で接続を維持する (または Windows でこの接続を管理)] のチェックを外して通信を切断して下さい。

12. 設定した APN (プロファイル) を選択して、[削除] をクリックします。



- ! 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN（プロファイル）を削除します。
- ※ APN（プロファイル）が複数作成されている場合は、各 APN（プロファイル）を選択して削除します。
- ※ **[APN を添付する（または LTE APN）]** に APN（プロファイル）が作成されている場合も同様に全て削除します。
- ※ 「既定の APN」の削除はできません。

13. **[インターネット APN]** の欄が「既定の APN」のみになっていること（**[インターネット APN]** にその他の APN（プロファイル）がないこと）、**[APN を添付する（または LTE APN）]** の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること（**[APN を添付する（または LTE APN）]** にその他の APN（プロファイル）がないこと）を確認し、左上部の **[←]** をクリックして戻ります。



14. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

続けて **[Windows で接続を維持する（または Windows でこの接続を管理）]** にチェックを入れ、**[接続済み]** と表示されるか確認します。



- ! 必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で **[Windows で接続を維持する（または Windows でこの接続を管理）]** にチェックを入れて接続を行って下さい。



必ず【接続済み】と表示されるか確認して下さい。

15. そのまま【詳細オプション】をクリックします。



16. 【インターネット APN】の「既定の APN」をクリックし、【表示する】をクリックします。



17. APN（プロファイル）が以下の通り作成されているか確認します。左上部の【←】をクリックして戻ります。

プロファイル名	ModemProvisionedProfile##plus.4g または SoftBank(ai+ 4G LTE) または SoftBank(ai+ 5G/4G LTE)
APN	plus.4g
ユーザー名	plus

! プロファイル名は、上表 2 つのうちどちらかで自動作成されます。
なお、「ModemProvisionedProfile##」が作成された場合、
必ず「##」以降の箇所が「plus.4g」になっているか確認して下さい。
「plus.4g」以外の名称で作成された場合、通信モジュールが工場出荷状態となっていました。
その場合は、**【手順 2】の【1】**からやり直して下さい。
(やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN
(プロファイル) が存在しない場合は、**【手順 2】の【4】**を
スキップし、**【5】**へ進んで下さい。)

18. 左上部の [\leftarrow] をクリックして戻ります。



19. [切断] をクリック、または [Windows で接続を維持する (または Windows でこの接続を管理)] のチェックを外して通信を切断します。



20. 右上部の [x] をクリックして閉じます。



以上で終了です。この後 Windows® の初期化（リカバリー）を実施して OS を初期状態にして下さい。

!

手順 2 の設定より前に Windows® の初期化（リカバリー）を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化（リカバリー）を実施して下さい。

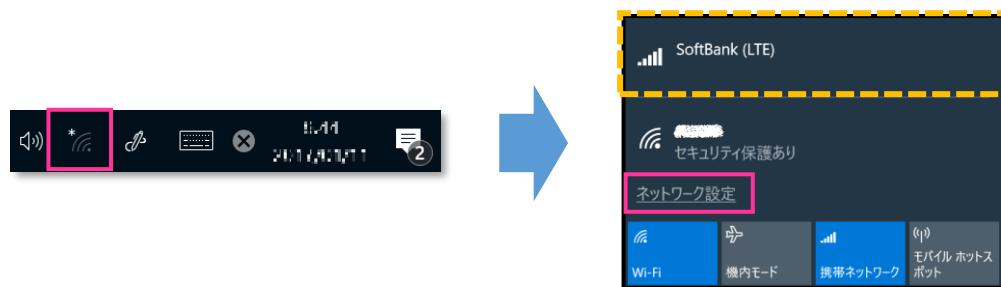
Windows® 10 Anniversary Update (Version 1607)

国旗 Windows® 10 Creators Update (Version 1703) 以降は P91 をご確認下さい。

1. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。

国旗 電源 OFF の状態で行って下さい。USIM カードの挿入方法は、メーカーの取扱説明書等をご確認下さい。

2. Windows® 起動後、タスクトレイの **[電波マーク]** をクリックし、上部に **[SoftBank]** と表示されていることを確認します。続けて、下部の **[ネットワーク設定]** をクリックします。



3. **[携帯電話]** をクリックし、**[SoftBank]** をクリックします。



4. **[詳細オプション]** をクリックします。

※ 当社ネットワークに接続中の場合は、表示される **[切断]** をクリックしてから **[詳細オプション]** をクリックします。



! [接続] はクリックしないで下さい。当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリックして、通信を切断して下さい。

5. 作成されている APN (プロファイル) を選択し、[削除] をクリックします。



! 作成されている全ての APN (プロファイル) を削除します。
※ APN (プロファイル) が複数作成されている場合は、各 APN (プロファイル) を選択して削除します。

6. APN (プロファイル) がないことを確認します。



旗 次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールを工場出荷状態に設定します。
当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

7. 続けて [インターネット APN の追加] をクリックします。



8. 下表の当社標準 APN（プロファイル）接続先情報を該当欄へ入力し、[このプロファイルを適用する] にチェックを入れ、[保存] をクリックします。「インターネット APN 設定が保続されました」と表示されますので [OK] をクリックして、左上部の [←] をクリックして戻ります。

●当社標準 APN（プロファイル）接続先情報

プロファイル名	任意の名称を入力して下さい。
APN	plus.4g
ユーザー名	plus
パスワード	4g
サインイン情報の種類	CHAP
IP の種類	既定

インターネット APN
プロファイル名
任意の名称
APN
plus.4g
ユーザー名
plus
パスワード
●●
サインイン情報の種類
CHAP
IP の種類
既定
このプロファイルを適用する
保存

9. 設定した APN（プロファイル）が [アクティブ化中] から [アクティブ化済み] に変わり接続が完了します。



! 「適用済み」から「アクティブ化中」「アクティブ化済み」へ変わらない場合、[8] で入力した APN 情報に誤りがあります。作成した APN をタップし、[削除] をタップの上 APN 情報を削除してから [6] まで戻り、設定をやり直して下さい。

10. 左上部の [←] をクリックして戻ります。



11. [SoftBank] をクリックして、[接続済み] と表示されているか確認します。[切断] をクリックします。



! 必ず [接続済み] と表示されているか確認して下さい。[接続済み] となることで、通信モジュールに当社標準のアクセスポイント情報が上書きされ、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

12. そのまま [詳細オプション] をクリックします。



! [接続] はクリックしないで下さい。

13. 設定した APN（プロファイル）を選択して、[削除] をクリックします。



14. APN（プロファイル）がないことを確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。



15. 続けて [SoftBank] をクリックします。



16. 【接続】をクリックします。



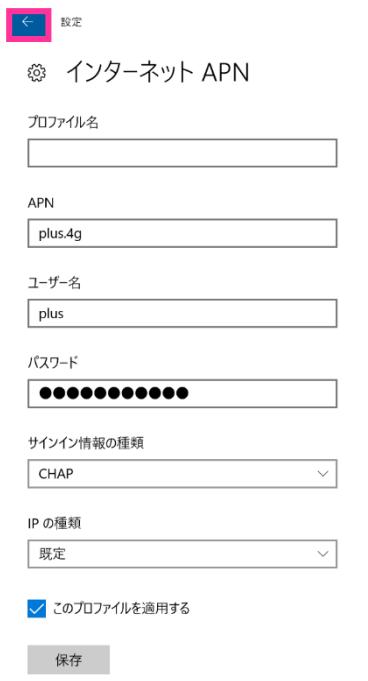
17. 【接続済み】と表示されるか確認して、【詳細オプション】をクリックします。



18. APN（プロファイル）に【plus.4g】が追加されていることを確認し、【編集】をクリックします。



19. APN（プロファイル）が以下の通り作成されているか確認します。左上部の【←】をクリックして戻ります。



APN (plus.4g) and User (plus) are correctly entered. The profile name field is empty, which is noted as normal in the message below.

APN	plus.4g
ユーザー名	plus

「プロファイル名」は空白となっていますが正常です。

20. 左上部の【←】をクリックして戻ります。



The SoftBank (LTE) APN configuration screen is shown. The APN 'plus.4g' is listed with the status 'アクティベ化済み' (Activated).

21. [SoftBank] をクリックして、[切断] をクリックします。



The SoftBank (LTE) connection status is shown as '接続済み' (Connected). The '切断' (Disconnect) button is highlighted with a pink box.

22. そのまま [詳細オプション] をクリックします。



! [接続] はクリックしないで下さい。

23. [plus.4g] を選択して、[削除] をクリックします。



24. APN (プロファイル) がないことを確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。



25. 右上部の [x] をクリックして閉じます。



以上で終了です。この後 Windows® の初期化（リカバリー）を実施して OS を初期状態にして下さい。

! 手順 2 の設定より前に Windows® の初期化（リカバリー）を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化（リカバリー）を実施して下さい。

1. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。

国旗 電源 OFF の状態で行って下さい。USIM カードの挿入方法は、メーカーの取扱説明書等をご確認下さい。

2. チャームから **[設定]** → **[アンテナバー]** をクリックします。

当社ネットワークに接続中の場合は **[SoftBank]** をクリックし、**[切断]** をクリックします。



3. **[接続設定の表示]** をクリックします。



4. [モバイル ブロードバンド] の [SoftBank] をクリックします。

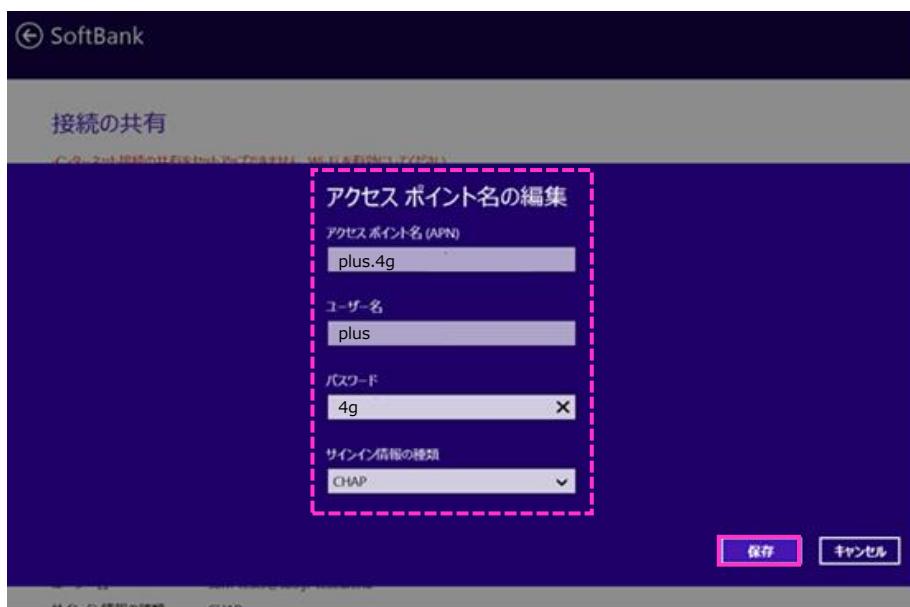


5. [アクセスポイント] [名前] の [カスタム] をクリックし、[編集] をクリックします。



! 「アクセスポイント」「名前」の選択肢に「Y!mobile APN」等が表示される場合がありますが、必ず「カスタム」を選択して下さい。

6. [アクセスポイント名の編集] に下表の当社標準 APN (プロファイル) 接続先情報を該当欄へ入力し、[保存] をクリックします。



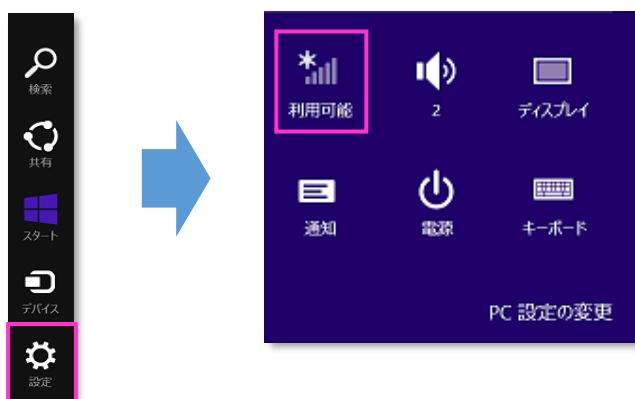
●当社標準 APN (プロファイル) 接続先情報

APN	plus.4g
ユーザー名	plus
パスワード	4g
サインイン情報の種類	CHAP

! 既にアクセスポイント名 (APN) 、ユーザー名、パスワード欄に APN 情報が入力されている場合があります。
その場合は、各項目の情報を削除して、上表の APN 情報を入力してください。

- 次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールを工場出荷状態に設定します。
当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

7. [ネットワーク設定] を閉じてチャームを開き、[設定] → [アンテナバー] をクリックします。



■ [ネットワーク設定] を閉じるには、
画面上部から下部へスワイプします。

8. [SoftBank] をクリックし、[自動的に接続する] のチェックを外して [接続] をクリックします。



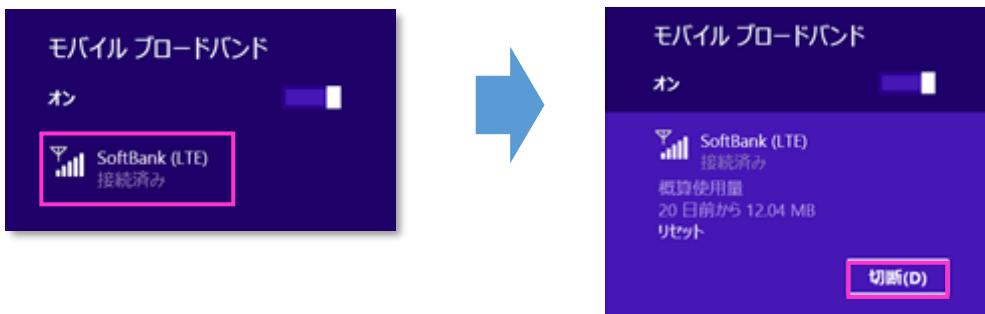
9. [接続済み] と表示されるか確認します。



! 必ず [接続済み] と表示されるか確認して下さい。[接続済み] となることで、通信モジュールに当社標準のアクセスポイント情報が上書きされ、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

! 「ネットワークに接続できません」や「SoftBank」と表示されずに「サービスが見つかりません」と表示される場合、[6] で入力した APN 情報に誤りがあります。
「SoftBank」のアンテナバーが表示されるまでしばらくお待ちの上（大よそ 30 秒程度）、改めて [手順 2 Windows8.1] の [2] から設定をやり直してください。

10. [SoftBank] をタップし、[切断] をクリックします。



以上で終了です。この後 Windows® の初期化（リカバリー）を実施して OS を初期状態にして下さい。

! 手順 2 の設定より前に Windows® の初期化（リカバリー）を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化（リカバリー）を実施して下さい。

手順3

専用ツール（Telit 社製モジュール専用）を使用して通信モジュールをリセットする

以下対象メーカーブランド製品にて、接続先の追加・変更・適用変更を実施する際、入力した接続先情報（アクセスポイント情報等）に間違いがあると、プロファイル適用後の接続で圏外表示となり、圏内に復帰しないままその後の接続ができない場合があります。

この場合、専用ツールにて通信モジュールのリセットを実施することで、圏内に復帰し接続が可能となります。以下の手順で通信モジュールのリセットを実施し、圏内に復帰後に再度接続を行って下さい。

（この手順では、専用ツールにて通信モジュールのリセットを行い圏内に復帰させます。続けて通信モジュールに格納されたアクセスポイント情報等を専用ツールにて削除します。）

**【対象メーカーブランド製品】 VAIO® Pro PF/VAIO® Pro PG/VAIO® Pro PA/VAIO® Pro PK/
VAIO® Pro PJ/VAIO® S11/VAIO® S13/VAIO® A12/
VAIO® SX14/VAIO® SX12**

※VAIO® Pro PF/VAIO® Pro PG/VAIO® S11/VAIO® S13 は、それぞれ 2017 年 9 月以降発売モデルに限ります。

【対象 OS】 Windows® 10

！ 専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下の注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツールは 2 つあり、以下のツールを指します。
 - APN Configuration Tool（→ 所定のサイトよりダウンロードが必要です）
 - Firmware Selector Tool（→ 対象のメーカーブランド製品に予めインストールされています）
- 各専用ツールは、通信モジュールの製造元「Telit 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカーブランド製品における当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OS のエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 各専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、Telit 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 各専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等（リバースエンジニアリング）を行うことは、固くお断り致します。
- 各専用ツールを Telit 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、固くお断りいたします。
- 各専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかねます。予めご了承下さい。
- 各専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードを挿入されずに起動されると、通信モジュールへ設定が反映されません。
- 各専用ツールの起動には、OS の管理者権限が必要です。
- 各専用ツール起動中は、メーカーブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。
- 「APN Configuration Tool」は所定のサイトよりダウンロードしてご使用下さい。なお、ダウンロードにはインターネット接続が必要となります。Wi-Fi に接続した状態で実施することを推奨します。当社ネットワークに接続して実施した場合、パケット通信料が高額となる場合があります（定額プランをご契約の場合でも、ダウンロードに用いたパケット量が毎月のご利用データ量に加算されます。）

1. 以下のサイトより、専用ツール「APN Configuration Tool」をダウンロードします。

ダウンロードサイト：<https://u.softbank.jp/2OJBi5H>

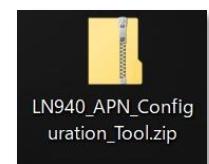
※ 上記 URL よりダウンロードができない場合は、次の URL よりダウンロードして下さい。

https://www.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/support/shared/LN940_APN_Configuration_Tool.zip

ファイル名：LN940_APN_Configuration_Tool.zip

ダウンロード保存フォルダ：任意のフォルダ

 ファイルは解凍が必要な ZIP 形式ファイルです。

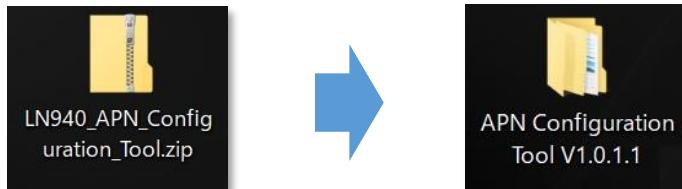


2. ダウンロードしたファイルを任意の場所へ解凍します。

解凍後、[APN Configuration Tool V1.0.1.1] フォルダが生成されます。

■ フォルダ名やフォルダ内のファイル構成は変更しないで下さい。また、個別に exe ファイルまたは dll ファイルを他ディレクトリへ移動しないで下さい。

■ フォルダ内にある[APNConfigure.exe] ファイルはインストール不要の exe 形式ファイルです。
(単体で起動可能)



3. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。

■ 電源 OFF の状態で行って下さい。

USIM カードの挿入方法は、メーカーの取扱説明書等をご確認下さい。

**Windows® 10 Creators Update (Version 1703)
Windows® 10 Fall Creators Update (Version 1709)
Windows® 10 April 2018 Update (Version 1803)
Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909)**

■ 本書は Windows® 10 April 2019 Update (Version 1909) を例に説明します。

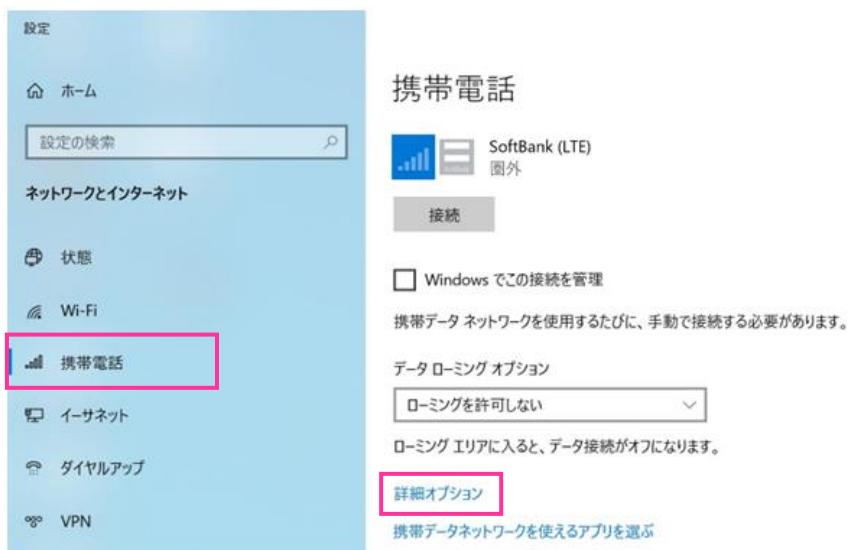
Windows® のバージョンによっては画面・機能が一部異なる場合があります。

4. Windows® 起動後、タスクトレイの [地球儀マーク] をクリックし、下部の [ネットワークとインターネットの設定] を

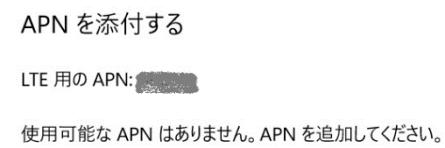


※ Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903) 以前のバージョンでは「電波マーク」をクリックします。

5. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。



6. 作成されている APN（プロファイル）を選択し、[削除] をクリックします。



- ! 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN（プロファイル）を削除します。
- ※ APN（プロファイル）が複数作成されている場合は、各 APN（プロファイル）を選択して削除します。
- ※ [APN を添付する（または LTE APN）] に APN（プロファイル）が作成されている場合も同様に全て削除します。（Windows® 10 November 2019 Update（Version 1909）以前のバージョンでは [APN を添付する（または LTE APN）] の表示がされない場合があります。）
- ※ 「既定の APN」の削除はできません。

7. 【インターネット APN】の欄が「既定の APN」のみになっていること（【インターネット APN】にその他の APN（プロファイル）がないこと）、【APN を添付する（または LTE APN）】の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること（【APN を添付する（または LTE APN）】にその他の APN（プロファイル）がないこと）を確認し、左上部の【←】をクリックして戻ります。

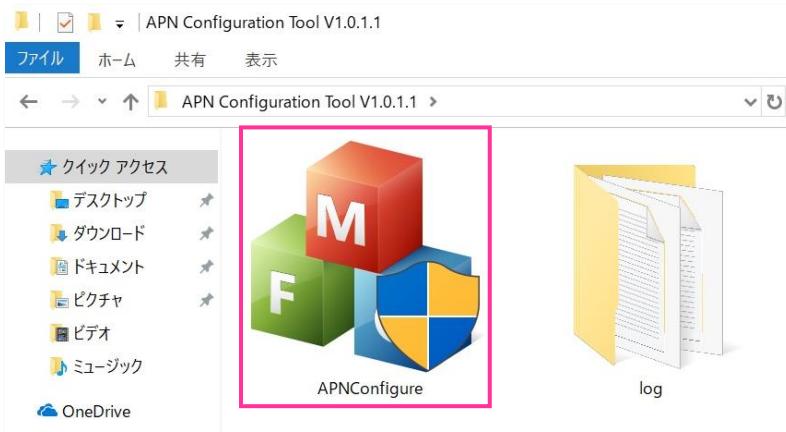


! Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは【APN を添付する（または LTE APN）】の表示がされない場合があります。

8. 右上部の【x】をクリックして閉じます。

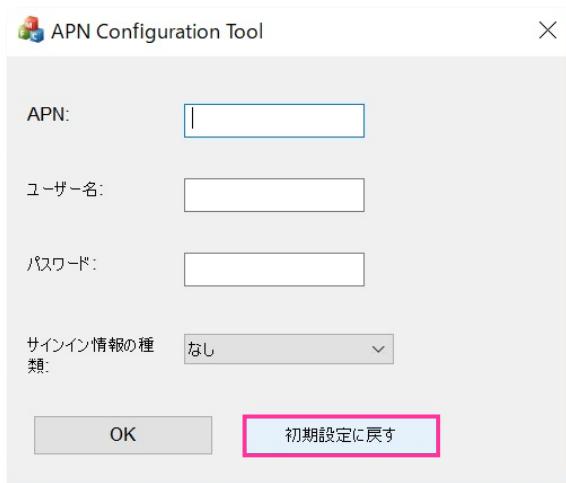


9. [APN Configuration Tool V1.0.1.1] フォルダ内の [APNConfigure.exe] をクリックして専用ツールを起動します。



- ❑ 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、「はい」を選択して起動を許可して下さい。
- ❑ 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。その場合は起動を許可して下さい。

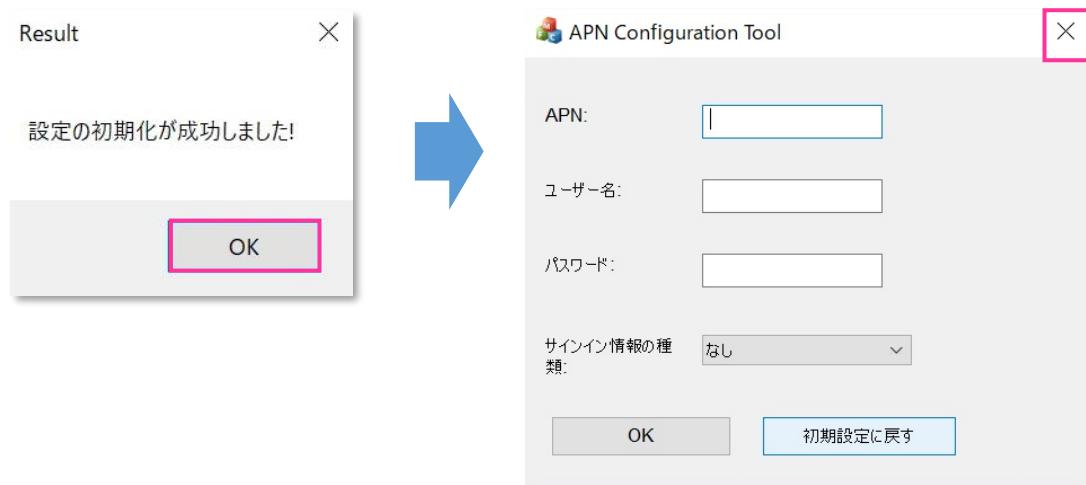
10. [初期設定に戻す] をクリックします。



- ! 「APN」「ユーザー名」「パスワード」には何も入力せず、「サインイン情報の種類」は「なし」のまま [初期設定に戻す] をクリックして下さい。また、[OK] はクリックしないで下さい。
- ! 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してから [初期設定に戻す] をクリックして下さい。
- ❑ 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

11. 「設定の初期化が成功しました！」と表示されたら終了です。

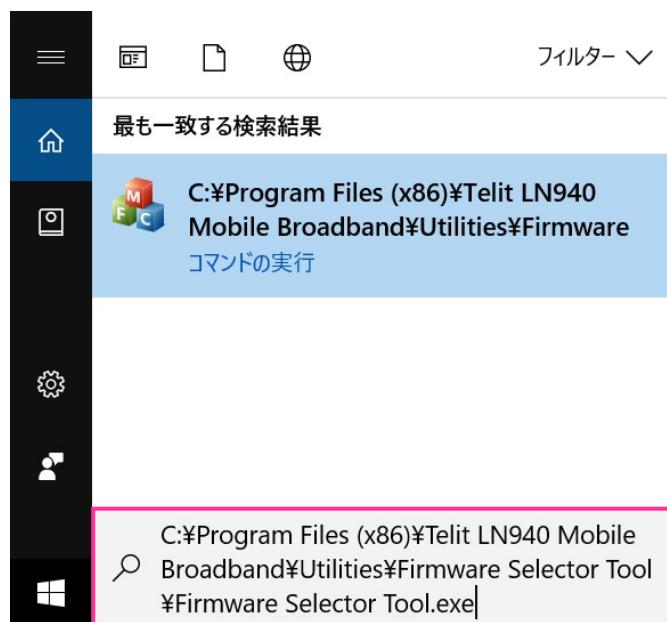
【OK】をクリックし、専用ツール右上の【×】をクリックして終了します。



! 「設定の初期化に失敗しました！」と表示された場合はエラーです。【OK】をクリックし、専用ツール右上の【×】をクリックして専用ツールを終了させ、改めて【手順 3】の【3】からやり直して下さい。
(専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。)

12. タスクバー左下の「Cortana」入力画面に以下のディレクトリおよびファイル名を入力後に【Enter】を押下して【Firmware Selector Tool.exe】を起動します。

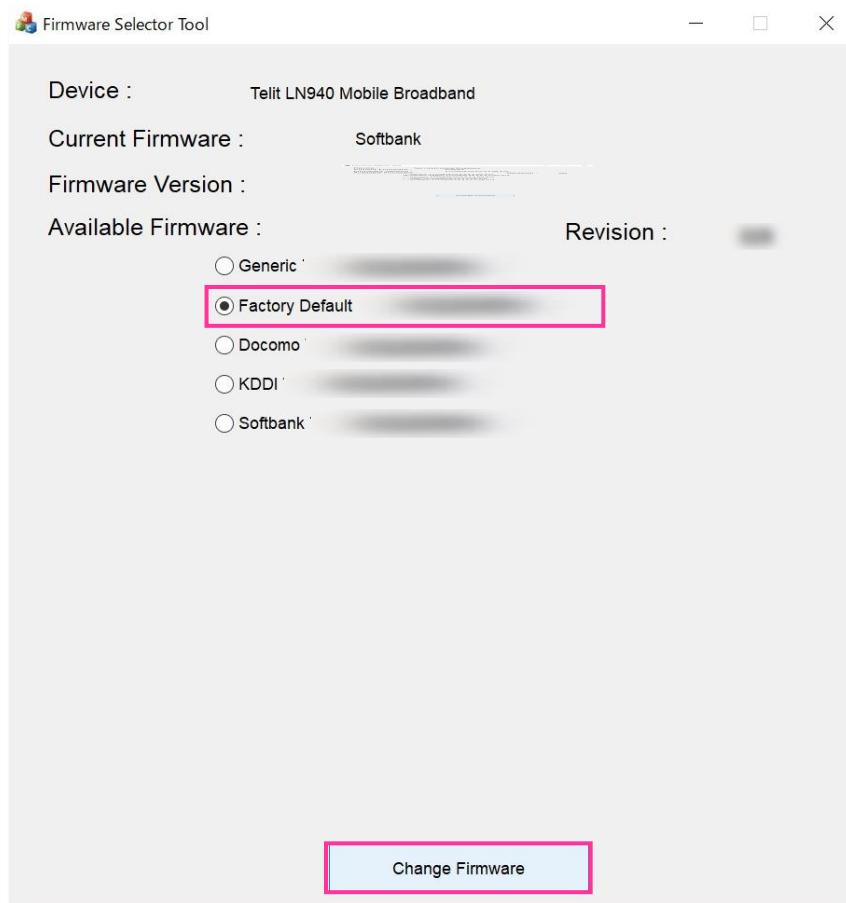
ディレクトリとファイル名 : **C:\¥Program Files (x86)\¥Telit LN940 Mobile Broadband\¥Utilities\¥Firmware Selector Tool\¥Firmware Selector Tool.exe**



■ 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、「はい」を選択して起動を許可して下さい。

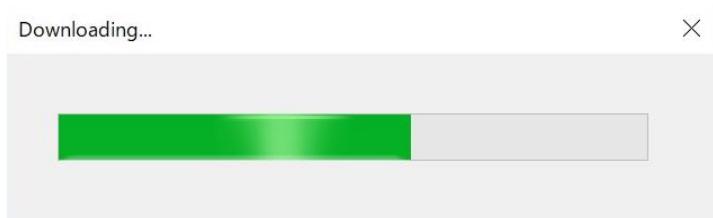
- 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。その場合は起動を許可して下さい。

13. [Factory Default *****.*.*.*.*.*.*] にチェックを入れ、[Change Firmware] をクリックします。（＊にはファームウェアのバージョンが表示されます。）



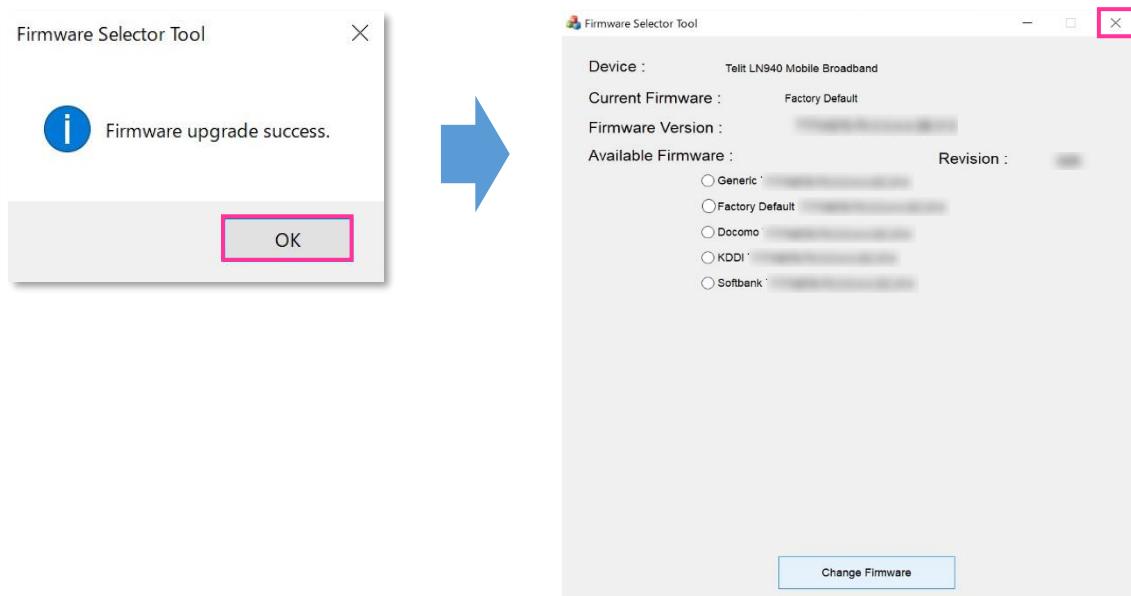
- ! 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してからクリックして下さい。
- ! [Available Firmware] では、[Factory Default *****.*.*.*.*.*.*] 以外のファームウェアを選択（チェック）しないで下さい。他のファームウェアを選択（チェック）された場合、通信モジュールへ設定が反映されず工場出荷状態に戻りません。
- 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

14. 適用が終了するまでお待ち下さい。



15. 「Firmware upgrade success.」と表示されたら終了です。

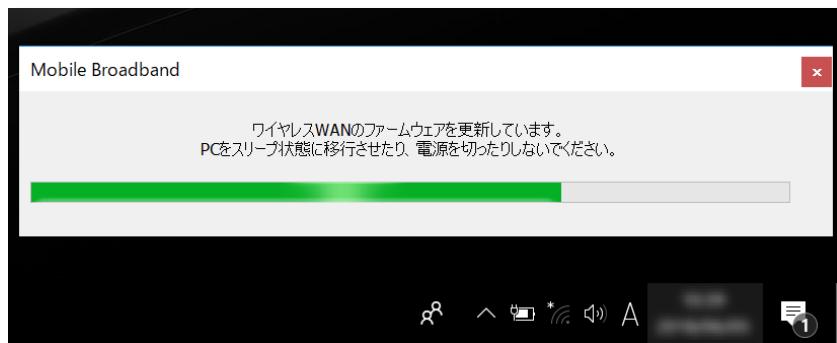
【OK】をクリックし、専用ツール右上の【×】をクリックして終了します。



! 「Can not find device ,please retry it later.」と表示された場合はエラーです。【OK】をクリックし、専用ツール右上の【×】をクリックして専用ツールを終了させ、「ネットワーク接続」にて「携帯電話」が無効となっていないか確認して下さい。無効となっている場合は有効に変更し、改めて【手順 3】の【12】からやり直して下さい。（専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。）

16. 自動的に下図のインジケーターが表示され、当社ネットワーク対応のファームウェアが適用されます。

（インジケーターの表示が消えるまでお待ち下さい。）



! インジケーター表示中はスリープ状態への移動や電源を OFF にしないで下さい。

17. インジケーターの表示が消えたら OS を再起動します。

! OS が起動すると圏内に復帰します。次の手順より、通信モジュールがリセット状態となっているか確認します。

! 再起動後にも圏外となる場合は、通信モジュールが工場出荷状態となっていません。 その場合は、【手順 3】の【3】からやり直して下さい。（やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN（プロファイル）が存在しない場合は、【手順 3】の【6】をスキップし、【7】へ進んで下さい。）

17. Windows® 起動後、タスクトレイの [地球儀マーク] をクリックし、上部に [SoftBank] と表示されていることを確認します。続けて、下部の [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



18. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。



19. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていることを確認し、上段 (ピンク色点線部) にプルダウンが表示されないことを確認します。



- ! Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは **【APN を添付する (または LTE APN)】** の表示がされない場合があります。
- ! 画面の上段 (ピンク色点線部) に下図のプルダウンが表示された場合、通信モジュールがリセットされています。その場合は、**【手順 3】** の **【3】** からやり直して下さい。（やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN (プロファイル) が存在しない場合は、**【手順 3】** の **【6】** をスキップし、**【7】** へ進んで下さい。）



20. 左上部の **【←】** をクリックして戻ります。



- ! Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは **【APN を添付する (または LTE APN)】** の表示がされない場合があります。

21. 右上部の [x] をクリックして閉じます。



以上で終了です。この後、接続先の追加・変更・適用変更を行う場合は、正しい接続先情報
(アクセスポイント情報等) を入力して接続を行って下さい。



標準のアクセスポイント「SoftBank(ai+ 4G LTE) (plus.4g)」または「SoftBank(ai+ 5G/4G LTE) (plus.4g)」へ接続をする場合は、そのまま [接続] をクリック（または [Windows でこの接続を管理] にチェック）して下さい。接続が完了します。
法人向け閉域網サービスをご利用のお客さまなど、標準のアクセスポイント「SoftBank(ai+ 4G LTE) (plus.4g)」または「SoftBank(ai+ 5G/4G LTE) (plus.4g)」以外の接続先を追加・変更・適用変更される場合の設定方法は、以下 URL の「ソフトバンク通信サービス接続手順」をご確認下さい。

手順 4

専用ツール（Foxconn 社製モジュール専用）を使用して通信モジュールをリセットする

以下対象メーカーブランド製品にて、接続先の追加・変更・適用変更を実施する際、入力した接続先情報（アクセスポイント情報等）に間違いがあると、プロファイル適用後の接続で圏外表示となり、圏内に復帰しないままその後の接続ができない場合があります。

この場合、専用ツールにて通信モジュールのリセットを実施することで、圏内に復帰し接続が可能となります。以下の手順で通信モジュールのリセットを実施し、圏内に復帰後に再度接続を行って下さい。

（この手順では、通信モジュールに格納されたアクセスポイント情報等を専用ツールにて削除し、通信モジュールをリセットすること（工場出荷状態に戻すこと）で圏内に復帰させます。）

【対象メーカーブランド製品】HP EliteBook x360 1030 G3/HP Elite x2 1013 G3

【対象 OS】Windows® 10

専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下の注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツール「Firmware Selector Tool」は対象のメーカーブランド製品に予めインストールされています。
- 専用ツールは、通信モジュールの製造元「Foxconn 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカーブランド製品における当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OS のエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、Foxconn 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等（リバースエンジニアリング）を行うことは、固くお断り致します。
- 専用ツールを Foxconn 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、固くお断りいたします。
- 専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかねます。予めご了承下さい。
- 専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードを挿入されずに起動されると、通信モジュールへ設定が反映されません。
- 専用ツールの起動には、OS の管理者権限が必要です。
- 専用ツール起動中は、メーカーブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。

1. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。



電源 OFF の状態で行って下さい。

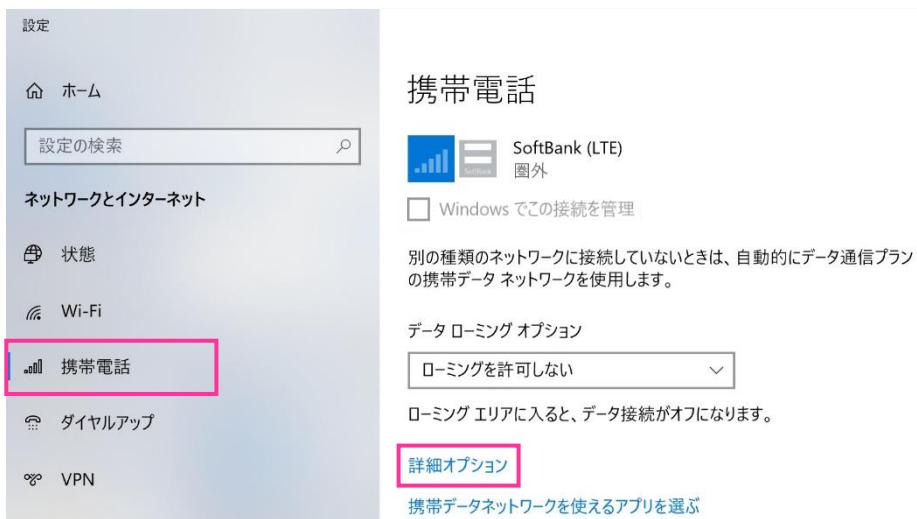
USIM カードの挿入方法は、メーカーブランド製品の取扱説明書等をご確認下さい。

Windows® 10 April 2018 Update (Version 1803)

2. Windows® 起動後、タスクトレイの [電波マーク] をクリックし、下部の [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



3. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。



4. 作成されている APN (プロファイル) を選択し、[削除] をクリックします。



「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN (プロファイル) を削除します。

※ APN (プロファイル) が複数作成されている場合は、各 APN (プロファイル) を選択して削除します。

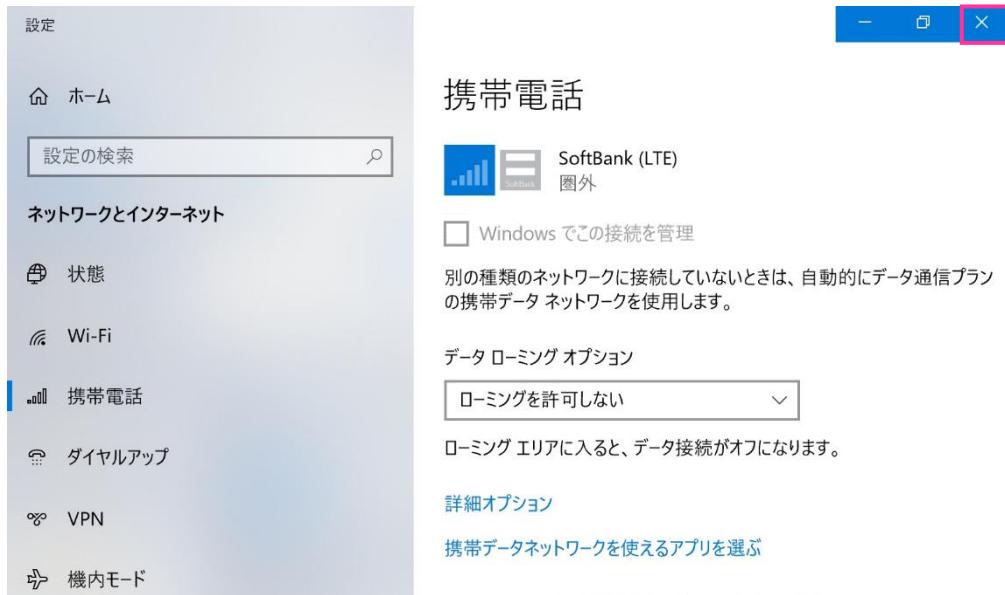
※ [APN を添付する (または LTE APN)] に APN (プロファイル) が作成されている場合も同様に全て削除します。

※ 「既定の APN」の削除はできません。

5. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていること（[インターネット APN] にその他の APN（プロファイル）がないこと）、[APN を添付する（または LTE APN）] の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること（[APN を添付する（または LTE APN）] にその他の APN（プロファイル）がないこと）を確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。

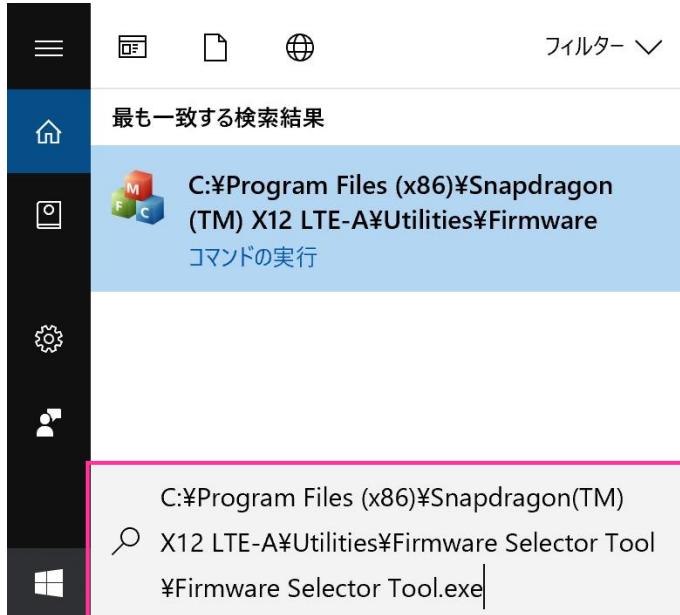


6. 右上部の [x] をクリックして閉じます。



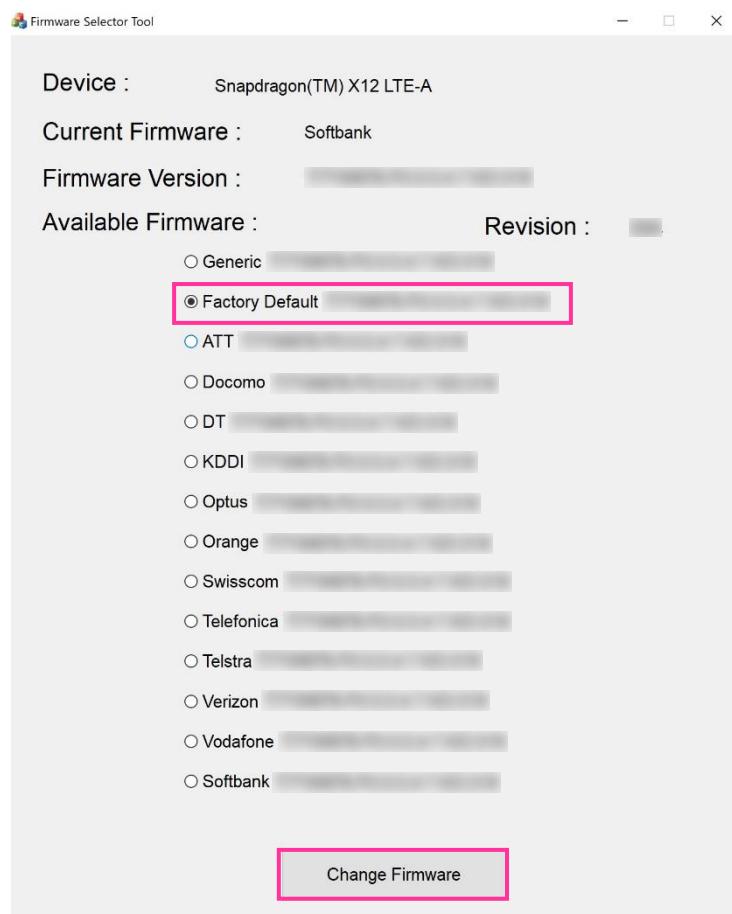
7. タスクバー左下の「Cortana」入力画面に以下のディレクトリおよびファイル名を入力後に [Enter] を押下して [Firmware Selector Tool.exe] を起動します。

ディレクトリとファイル名 : **C:\¥Program files (x86)\¥Snapdragon(TM) X12 LTE-A\¥Utilites**
\Firmware Selector Tool\¥Firmware Selector Tool.exe



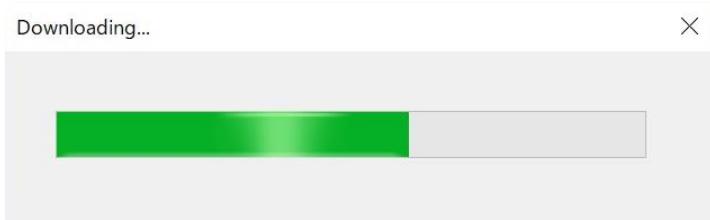
- 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザー アカウント制御が表示されますので、「はい」を選択して起動を許可して下さい。
- 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。その場合は起動を許可して下さい。

8. [Factory Default *****.*.*.*.*.*.*.*.*] にチェックを入れ、[Change Firmware] をクリックします。（「*」にはファームウェアのバージョンが表示されます。）



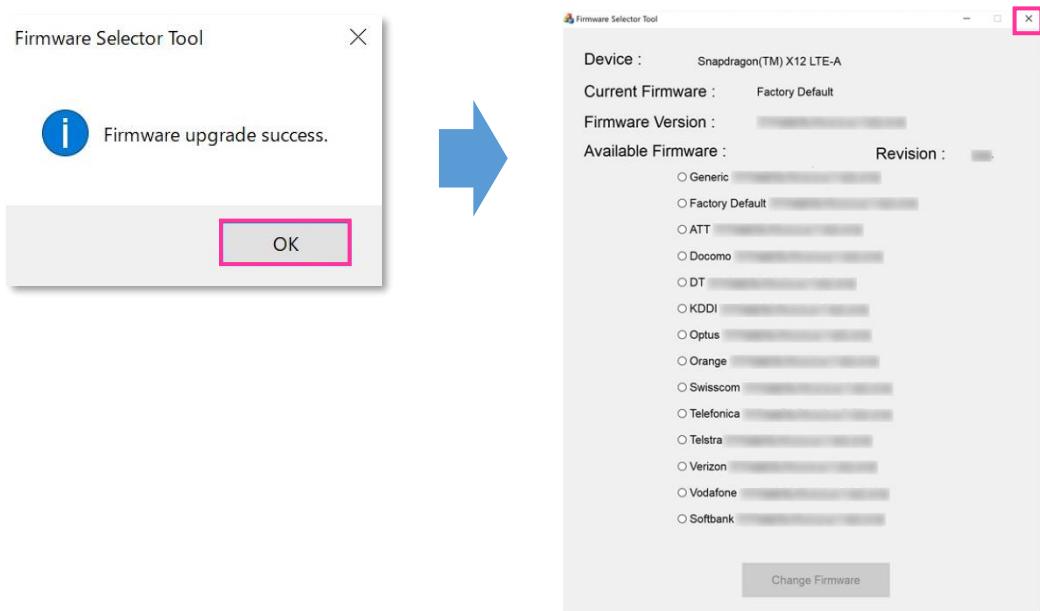
- !** 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してからクリックして下さい。
- !** **[Available Firmware]** では、**[Factory Default *****.*.*.*.*.*.***]** 以外のファームウェアを選択（チェック）しないで下さい。他のファームウェアを選択（チェック）された場合、通信モジュールへ設定が反映されず工場出荷状態に戻りません。
-  専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

9. 適用が終了するまでお待ち下さい。



10. 「Firmware upgrade success.」と表示されたら終了です。

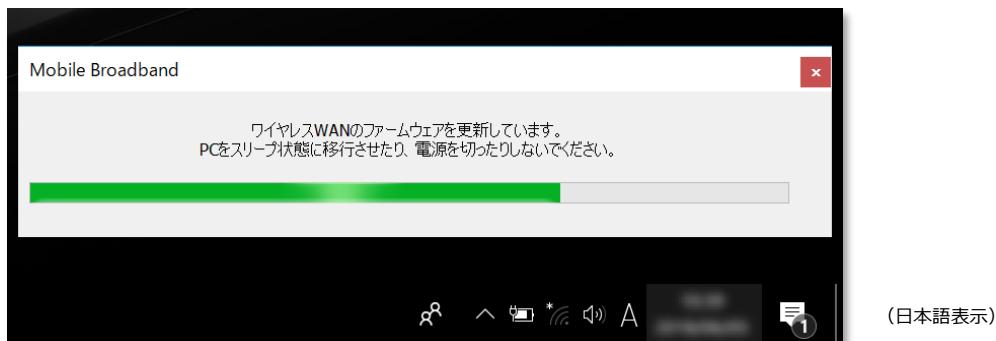
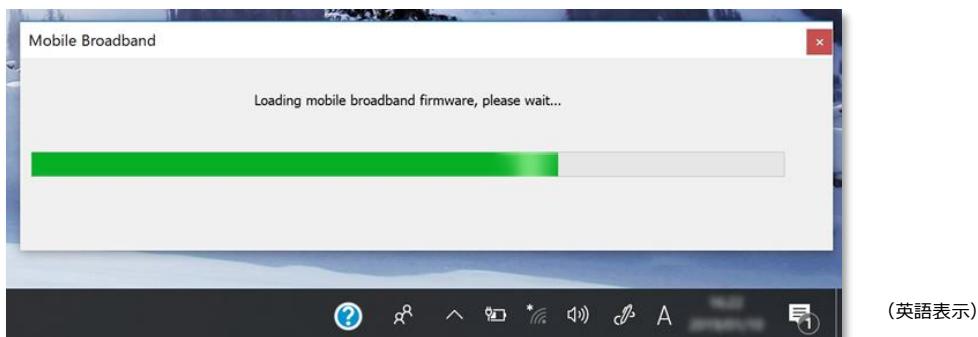
[OK] をクリックし、専用ツール右上の **[×**] をクリックして終了します。



- !** 「Can not find device ,please retry it later.」と表示された場合はエラーです。 **[OK]** をクリックし、専用ツール右上の **[×**] をクリックして専用ツールを終了させ、「ネットワーク接続」にて「携帯電話」が無効となっていないか確認して下さい。無効となっている場合は有効に変更し、改めて **[手順 4]** の **[7]** からやり直して下さい。（専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。）

11. 自動的に下図のインジケーターが表示され、当社ネットワーク対応のファームウェアが適用されます。

(インジケーターの表示が消えるまでお待ち下さい。)



インジケーター表示中はスリープ状態への移動や電源を OFF にしないで下さい。

12. インジケーターの表示が消えたら OS を再起動します。

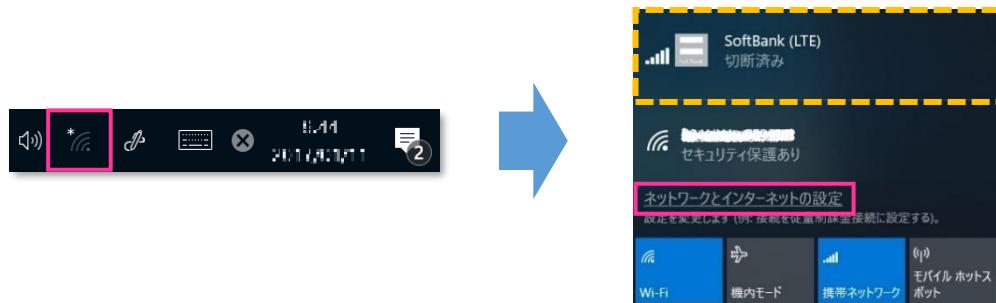


OS が起動すると圈内に復帰します。次の手順より、通信モジュールがリセット状態となっているか確認します。

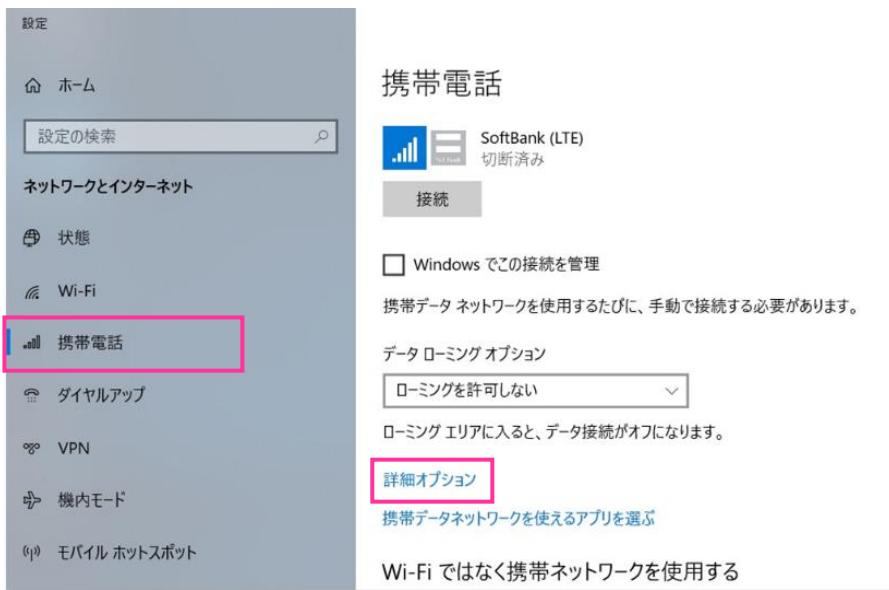


再起動後にも圈外となる場合は、通信モジュールが工場出荷状態となっています。その場合は、**[手順 4]** の **[1]** からやり直して下さい。（やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN（プロファイル）が存在しない場合は、**[手順 4]** の **[4]** をスキップし、**[5]** へ進んで下さい。）

13. Windows® 起動後、タスクトレイの **[電波マーク]** をクリックし、上部に **[SoftBank]** と表示されていることを確認します。続けて、下部の **[ネットワークとインターネットの設定]** をクリックします。



14. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。



15. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていることを確認します。



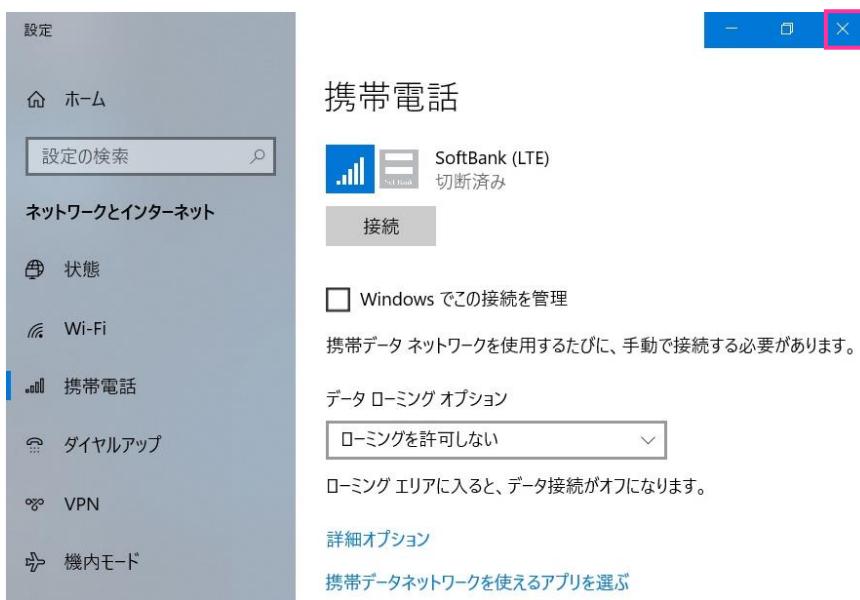
! 画面の上段に下図のプルダウンが表示された場合、通信モジュールがリセットされません。その場合は、[手順 4] の [1] からやり直して下さい。（やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN（プロファイル）が存在しない場合は、[手順 4] の [4] をスキップし、[5] へ進んで下さい。）



16. 左上部の【←】をクリックして戻ります。



17. 右上部の【×】をクリックして閉じます。



以上で終了です。この後、接続先の追加・変更・適用変更を行う場合は、正しい接続先情報
(アクセスポイント情報等)を入力して接続を行って下さい。

- ! 標準のアクセスポイント「SoftBank(ai+ 4G LTE) (plus.4g)」または「SoftBank(ai+ 5G/4G LTE) (plus.4g)」へ接続をする場合は、そのまま【接続】をクリック（または【Windowsでこの接続を管理】にチェック）して下さい。接続が完了します。
- 法人向け閉域網サービスをご利用のお客さまなど、標準のアクセスポイント「SoftBank(ai+ 4G LTE) (plus.4g)」または「SoftBank(ai+ 5G/4G LTE) (plus.4g)」以外の接続先を追加・変更・適用変更される場合の設定方法は、以下 URL の「ソフトバンク通信サービス接続手順」をご確認下さい。